

2023年3月期 投資家向け説明会

2023年5月11日
ソフトバンクグループ株式会社

免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社（以下「SBG」）及びその子会社（以下SBGと併せて「当社」）並びに関連会社（以下当社と併せて「当社グループ」）に関する関連情報を提供するものであり、すべての法域において、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものではありません。

また、本資料は、Arm Limitedが発行する証券の購入または応募の申込み、またはその勧誘を構成するものではありません。あらゆる証券の購入または応募の申込み、またはその勧誘は、1933年米国証券法（改正法も含む）およびその他の適用証券取引関連法令に従い登録制に基づき行われます。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「あるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績を保証するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの重要な経営陣に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、SBファンド（下記で別途定義）並びにその投資、投資家及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、成果又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、成果又は財務状態に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」(https://group.softbank/ir/investors/management_policy/risk_factor)をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであることを保証するものではなく、実績、業績、成果又は財務状態は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依拠してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の業績の予測若しくは予想の指標となるものではなく、又はこれを推定するものでもありません。

本資料に記載されている当社グループ以外の企業（SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。）に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性又は完全性について保証するものではありません。

本資料には、Arm Limitedに関する記述が含まれています。これらの記述は、SBGの株主への情報提供のみを目的としたものであり、Arm Limitedが発行するあらゆる有価証券の販売又は購入の勧誘を目的としたものではありませんし、そのように解釈されるべきではありません。

商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

重要なお知らせ—SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR（米国預託証券）に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR（以下「ADR」）の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引判断を行う際にこれに依拠すべきではありません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設立又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在において、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引所法（以下「証券取引所法」）で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に掲載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を否認します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やZホールディングス株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券に同様に適用されます。

本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はSB Global Advisers Limited（以下「SBGA」）、SB Investment Advisers (UK) Limited（以下「SBIA」）及びそれらの関係会社を含むSBGの子会社（以下併せて「SBファンド運用会社」）により運用されるいずれかのファンド（文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」）のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、他のファンド同様、SBIAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド1」）、SBGAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund II-2 L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド2」）及びSBGAとその関係会社によって運用されているSBLA Latin America Fund LLC（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ラテンアメリカ・ファンド」）を含みます。

SBファンド（ビジョン・ファンド1及びビジョン・ファンド2並びにラテンアメリカ・ファンドを含む）、SBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、SBG又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるとかかわらずこれを表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンド、将来組成されるファンドの将来のパフォーマンスについての確約又は表明として依拠してはなりません。

SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮されるべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する情報への言及は、それに含まれる範囲において、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明することのみを目的として述べられたものであり、特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドのパフォーマンスは各個別の投資においてそれぞれ異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因（例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。）に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつかの要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びベンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はSBGが、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBGA及びSBIAは、ビジョン・ファンド1、ビジョン・ファンド2及びラテンアメリカファンドの運用に関して、相互にSBGからそれぞれ別個独立した業務プロセスを採っています。SBGA又はSBIAによって運用されるSBファンドは、それぞれSBGA単独又はSBIA単独で運用されています。

本資料における為替換算レート

(円)

期中平均レート	FY21/Q1	FY21/Q2	FY21/Q3	FY21/Q4	FY22/Q1	FY22/Q2	FY22/Q3	FY22/Q4
1米ドル	110.00	110.47	113.60	117.10	129.04	138.68	141.16	133.26
期末レート	2021/6月末	2021/9月末	2021/12月末	2022/3月末	2022/6月末	2022/9月末	2022/12月末	2023/3月末
1米ドル				122.39				133.53

略称について

本資料では、以下の略称は以下の意味を指す。なお、企業名から「株式会社」や「(株)」を省略している箇所がある。

略称	意味 (傘下子会社がある場合、それを含む)
SBG	ソフトバンクグループ(株) (単体)
当社	ソフトバンクグループ(株)および子会社
SBKK	ソフトバンク(株)
SB Northstar	SB Northstar LP
SVF1 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド1	SoftBank Vision Fund L.P. および代替の投資ビークル
SVF2 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド2	SoftBank Vision Fund II-2 L.P.
LatAmファンド または ラテンアメリカ・ファンド	SBLA Latin America Fund LLC
SVF	SVF1、SVF2およびLatAmファンド
SBIA	SB Investment Advisers (UK) Limited
SBGA	SB Global Advisers Limited
SBGC	SoftBank Group Capital Limited
Tモバイル	スプリントと合併後のT-Mobile US, Inc.
ドイツテレコム	Deutsche Telekom AG
アーム	Arm Limited
アリババ	Alibaba Group Holding Limited

その他

本資料において端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がある。

- **經理編**
- **財務編**
- **SoftBank Vision & LatAm Funds**

經理編

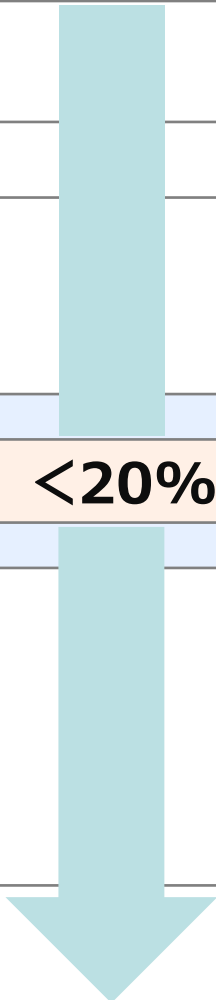
連結業績概況

(億円)	FY21	FY22	増減額	増減率
売上高	62,215	65,704	+3,489	+5.6%
税引前利益	-8,696	-4,691	+4,004	-
当期純利益 (親会社所有者帰属分)	-17,080	-9,701	+7,379	-
(参考)				
投資損益合計	-34,347	-8,351	+25,997	-
持株会社投資事業	1,044	45,605	+44,561	-
ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業	-36,258	-53,223	-16,964	-
その他	867	-733	-1,600	-

□ : アリババ関連 □ : Tモバイル・ドイツテレコム関連 □ : WeWork関連 (億円)

P/L項目	FY21	FY22	FY22摘要
持株会社投資事業からの投資損益	1,041	45,606	
アリババ株式先渡売買契約決済関連利益	2,000	48,383	詳細はp4-5参照
Tモバイル株式売却関連損益	31	248	Tモバイル株式売却取引の詳細はp8参照
資産運用子会社からの投資の実現損益	549	-740	SB Northstar : 上場株式等への投資の結果
資産運用子会社からの投資の未実現評価損益	-3,936	-671	
資産運用子会社からの投資に係るデリバティブ関連損益	895	-51	
投資の実現損益	-2,693	-2,356	アリババ株式の売却損 (関連会社から除外後) -2,109億円
投資の未実現評価損益	2,887	-1,442	
当期計上額	-1,263	-1,324	アリババ株式の公正価値の減少 (関連会社から除外後) -2,544億円 Tモバイル株式の公正価値の増加 +881億円、ドイツテレコム株式の公正価値の増加 +1,648億円
過年度計上額のうち実現損益への振替額	4,150	-118	
投資に係るデリバティブ関連損益	1,015	2,055	Tモバイル株式に係る条件付対価の公正価値の増加 +1,899億円 (詳細はp11参照)
為替換算影響額	100	—	
その他	194	179	
販売費及び一般管理費	-859	-738	
財務費用	-2,771	-3,985	SBGと資金調達を行う100%子会社の支払利息 : +1,296億円 yoy
為替差損益	-7,051	-7,721	円安の影響 (詳細はp23-24参照)
持分法による投資損益	3,764	-228	アリババに係る持分法投資損失 (関連会社から除外まで) -254億円
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く) 主にアリババ株式の先渡売買契約の影響	12,367	657	アリババ株式の先渡売買契約に係るデリバティブ関連利益 249億円
その他の損益	3,160	-92	WeWorkに対する財務サポートに関連する損失 -2,171億円など
セグメント利益 (税引前利益)	9,652	33,498	

アリババ：FY22取引

		持分比率	連結範囲		
2022年3月末現在		24.4% ^{*1}	持分法 適用関連会社		
4-6月	株式先渡売買契約による調達 (105億米ドル)				
	株式先渡売買契約の現物決済				
7月	株式先渡売買契約による調達 (68億米ドル)				
	株式先渡売買契約の現物決済				
8-9月	株式先渡売買契約の早期現物決済 (242百万ADR)			<20%	関連会社から除外
9月	株式先渡売買契約による調達 (11億米ドル)			その他投資 (FVTPL=市場価格)	
10-12月	株式先渡売買契約による調達 (61億米ドル)				
	株式先渡売買契約の現物決済				
1-3月	株式先渡売買契約による調達 (110億米ドル)				
2023年3月末現在		13.7% ^{*2}			

*1 2022年3月末の持分比率は、Alibaba Group Holding LimitedのForm 20-Fに記載された2022年3月31日現在の発行済普通株式総数（自己株式を除く）21,357,323,112株に基づき算出。

*2 2023年3月末の持分比率は、2022年12月末の同社発行済普通株式総数（自己株式を除く）20,680,409,344株に基づき算出。

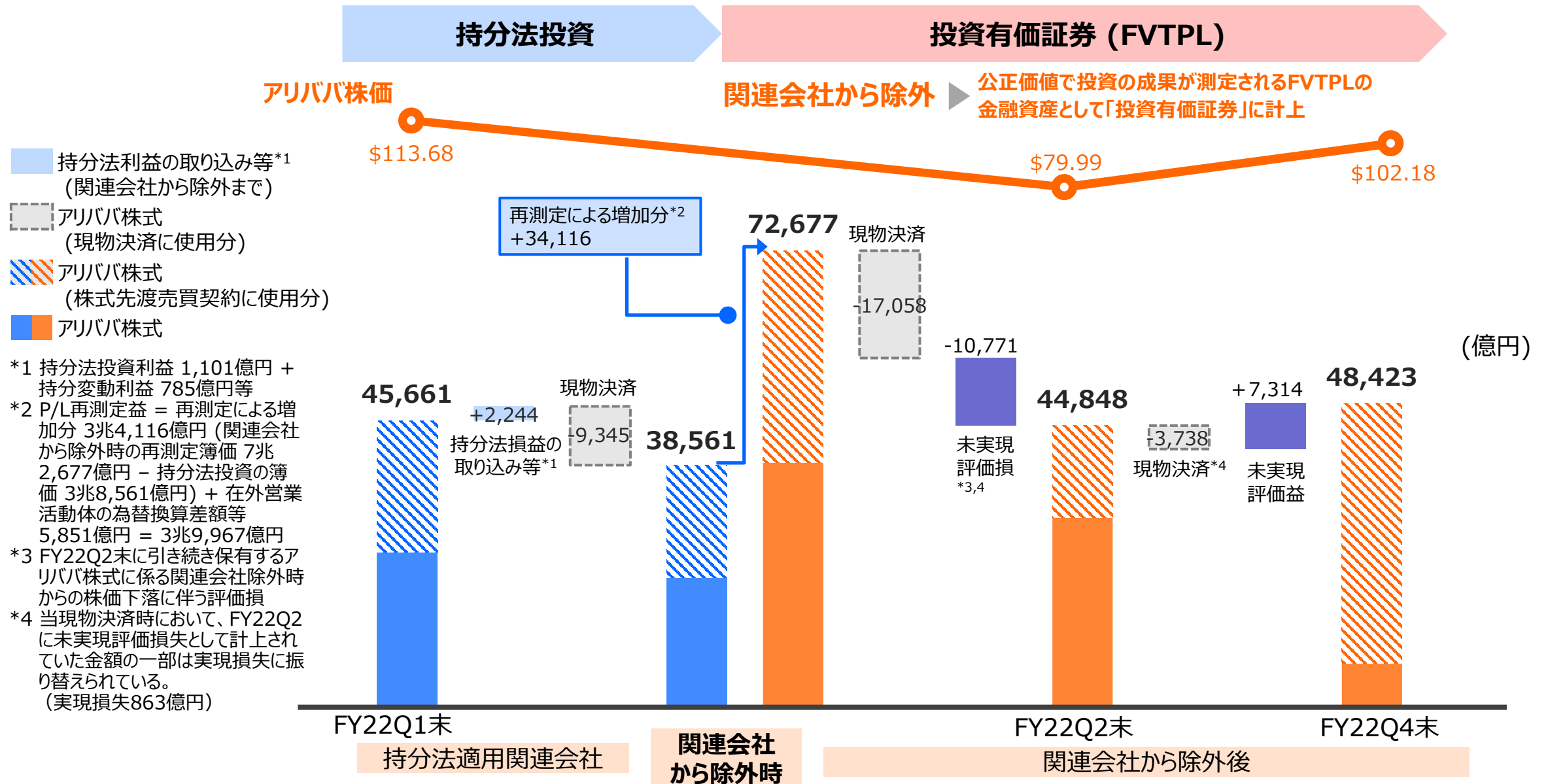
アリババ：税引前利益への影響額

FY22にアリババ株式関連で合計4.3兆円の利益を計上

(億円)

関連会社時の損益	
持分法による投資損失	-254
持分変動損益（純額）	757
アリババ株式先渡売買契約決済益（現物決済による売却益）	8,416
関連会社から除外時の損益	
関連会社から除外時に保有していたアリババ株式の再測定益	39,967
関連会社から除外後の損益	
投資の実現損失（現物決済による売却損） 関連会社から除外時の公正価値と決済時の公正価値の差額による損失	-2,109
投資の未実現評価損失 FY22末に保有するアリババ株式に係る関連会社除外時からの公正価値変動（株価↑も為替影響で↓）による損失	-2,544
資金調達に関連する損益	
財務費用	-1,079
デリバティブ関連利益（投資損益を除く）	249
合計（税引前利益への影響額）	43,403




アリババ株式：B/S計上額

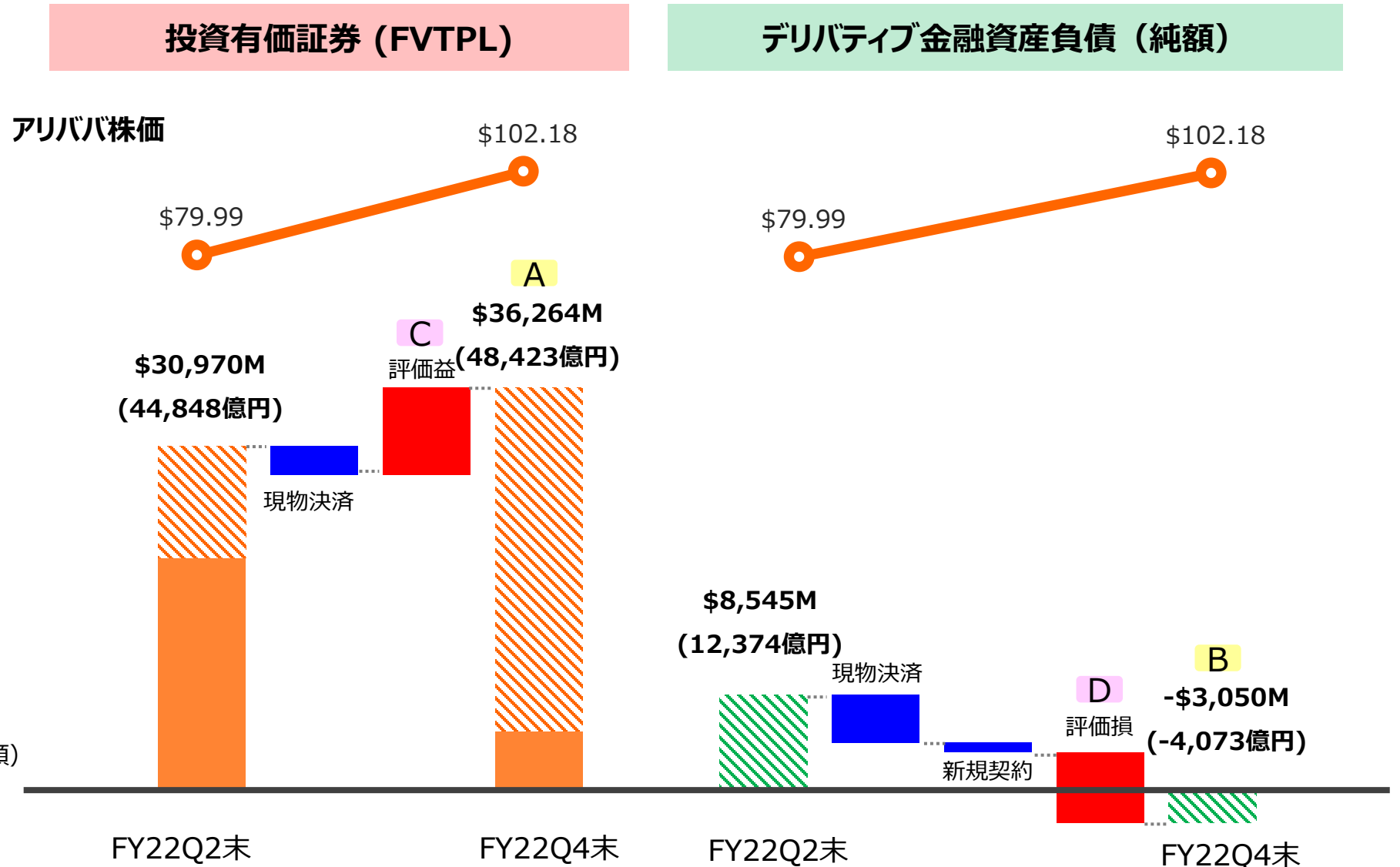


アリババ株式とデリバティブ金融資産負債：B/S計上額

先渡売買契約考慮後の
アリババ株式B/S計上額
33,214百万米ドル
(A + B)

株式評価益(C)のうち、
株式先渡売買契約に使用
している株式に係る評価益
はデリバティブ評価損(D)と
ほぼオフセット

-  アリババ株式
(株式先渡売買契約に使用分)
-  アリババ株式
-  デリバティブ金融資産負債 (純額)



Tモバイル株式の資金化

取引内容	調達額 (億米ドル)	実行時期	所有株式数 (百万株)	
			Tモバイル株式	ドイツテレコム株式
a Tモバイル株式106.3百万株を担保とした借入 (マージンローン)	43.8	2020年7月		
2021年6月末現在の所有株式数			106.3	—
b Tモバイル株式17.9百万株を利用した先渡売買契約による資金調達	18.1	2021年9月		
c Tモバイル株式43.0百万株を担保とした借入 (マージンローン)	26.5			
d bおよびcで得た資金を用いてaの借入を返済	-43.8			
e Tモバイル株式45.4百万株を担保とした満期60日間の借入 (ブリッジ・ローン)	12.5			
f ドイツテレコムによるコールオプションの一部行使に伴い、Tモバイル株式45.4百万株をドイツテレコムに売却し、その対価としてドイツテレコム株式225.0百万株を受領	—		-45.4	225.0
2021年9月末現在の所有株式数			60.9	225.0
g ドイツテレコム株式225百万株を利用したカラー取引による資金調達	30.4*	2021年10月		
h gで得た資金の一部を用いてeの借入を返済	-12.5			
2021年12月末現在の所有株式数			60.9	225.0
i Tモバイル株式6.9百万株を利用した先渡売買契約による資金調達	6.8	2022年3月		
j iで得た資金の一部を用いてcの借入の一部を返済	-5.9			
2022年3月末現在の所有株式数			60.9	225.0
k ドイツテレコムによるコールオプションの一部行使に伴い、Tモバイル株式21.2百万株をドイツテレコムに売却し、その対価として24.0億米ドルを受領	24.0	2022年4月	-21.2	
l kで得た資金の一部を用いてcの借入の一部を返済	-12.0			
2022年6月末現在の所有株式数			39.8	225.0
m cの借入の残額を全額返済	-8.7	2022年8月		
2023年3月末現在の所有株式数			39.8	225.0

*調達額のユーロ換算額は26.4億ユーロ。

Tモバイル株式：当社所有株式数および公正価値

(ドイツテレコム保有のコールオプション未行使分を含む)

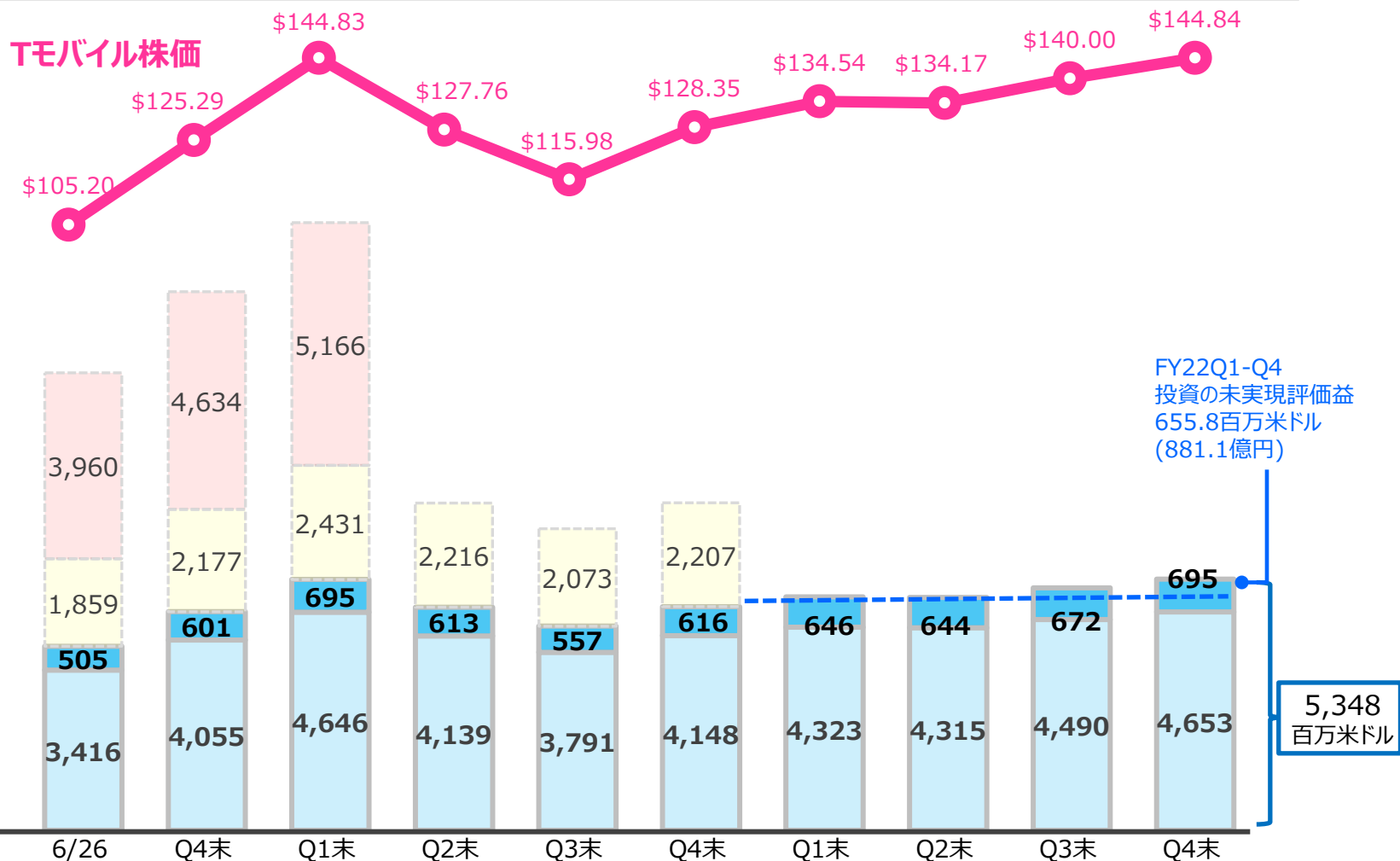
2022年4月、Tモバイル株式21.2百万株を売却

- ドイツテレコムによるコールオプションの一部行使に伴い
- 行使されたコールオプションの株数
 - 固定オプション：11.8百万株
 - 変動オプション：9.3百万株
- 上記の公正価値
 - FY21末：2,715百万米ドル
 - 売却時：2,758百万米ドル

FY22末時点の所有Tモバイル株式数：39.8百万株

Tモバイル株式公正価値（百万米ドル）

- (i) Tモバイル株式（オプション未行使分）
（デリバティブ金融負債の公正価値控除後）
- (ii) Tモバイル株式（オプション対象外）
- FY21Q2売却分（デリバティブ金融負債含む）
- FY22Q1売却分（デリバティブ金融負債含む）



(百万株)

ドイツテレコム保有コールオプション*1対象株数

同オプション対象外株数

合計

6/26 FY20	101.5	101.5	101.5	56.1	56.1	56.1	35.0	35.0	35.0	35.0 ^{*2}
Q4末	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8	4.8
Q1末 FY21	106.3	106.3	106.3	60.9	60.9	60.9	39.8	39.8	39.8	39.8
Q2末				60.9	60.9	60.9	39.8	39.8	39.8	39.8
Q3末				60.9	60.9	60.9	39.8	39.8	39.8	39.8
Q4末				60.9	60.9	60.9	39.8	39.8	39.8	39.8
Q1末 FY22				39.8	39.8	39.8	39.8	39.8	39.8	39.8
Q2末				39.8	39.8	39.8	39.8	39.8	39.8	39.8
Q3末				39.8	39.8	39.8	39.8	39.8	39.8	39.8
Q4末				39.8	39.8	39.8	39.8	39.8	39.8	39.8

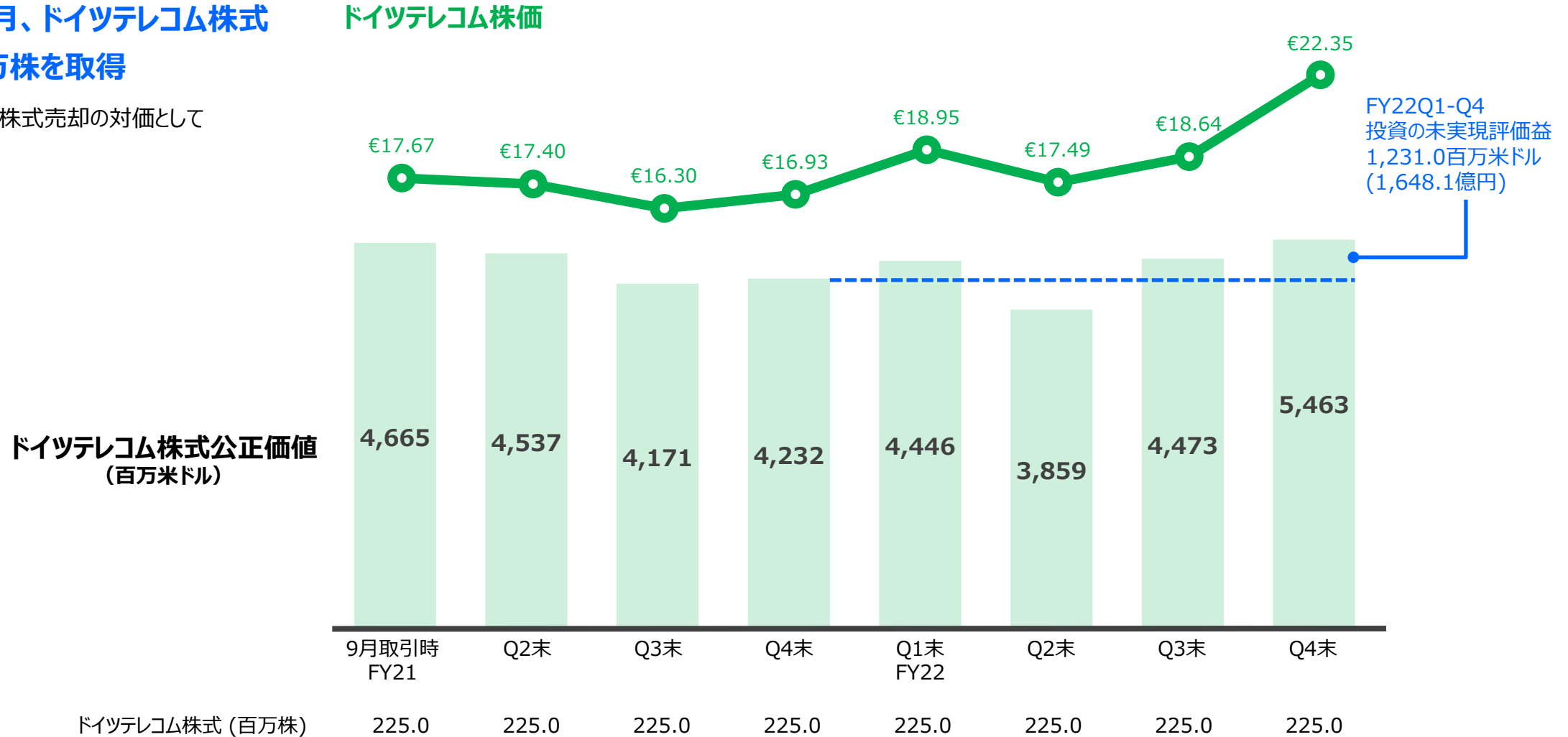
*1 本オプションは、早期終了をもたらす一定の事象が発生しない限り、2024年6月22日に行使期限が到来します。

*2 固定：6.7百万株、変動：28.2百万株

ドイツテレコム株式：当社所有株式数および公正価値

2021年9月、ドイツテレコム株式 225.0百万株を取得

➤ Tモバイル株式売却の対価として

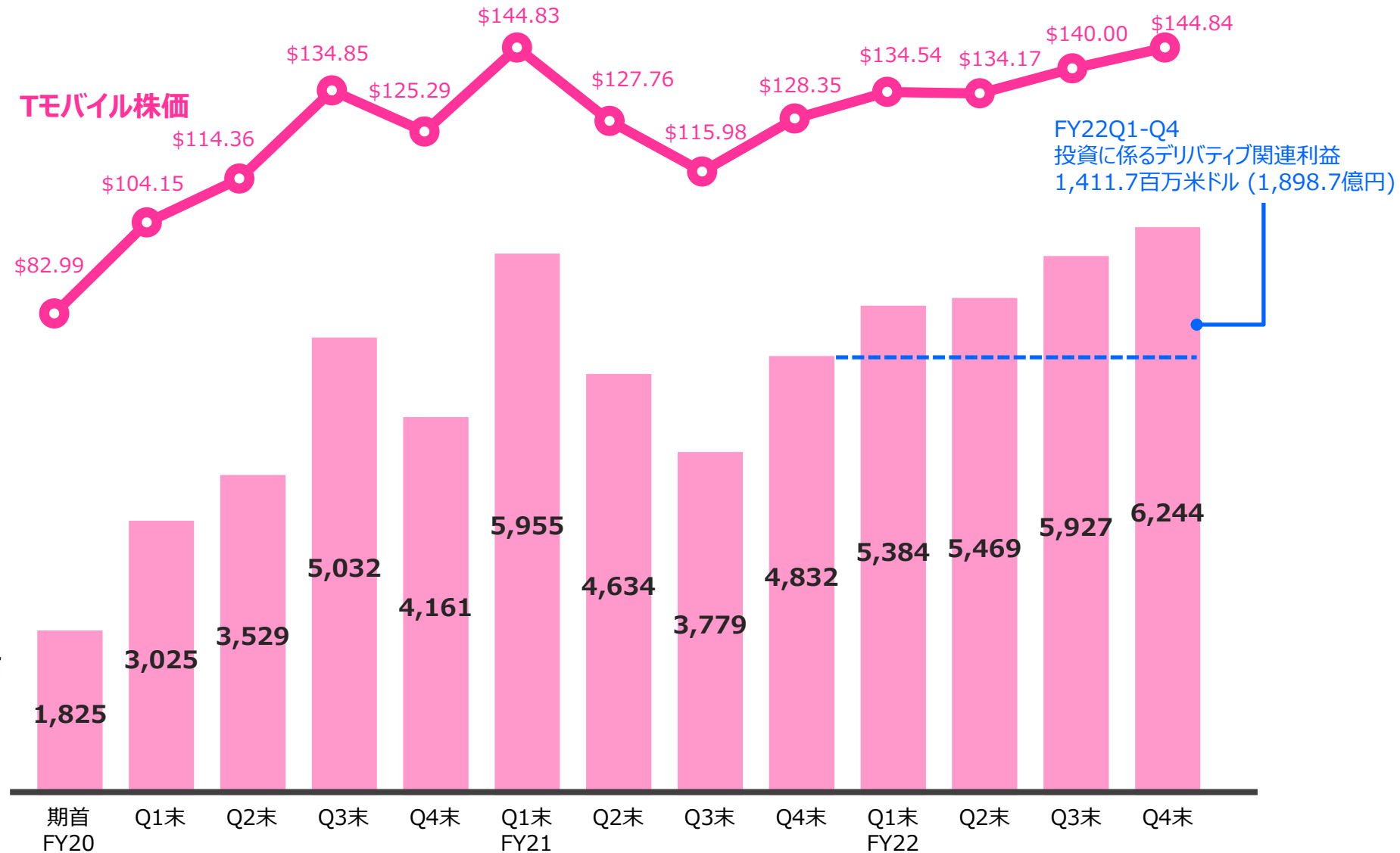


Tモバイル株式：条件付対価の公正価値

(参考) 2023年5月8日終値：\$144.18

- 条件付対価：**
 一定の条件を満たした際に、
当社がTモバイル株式48.8百万株を無償で取得できる権利

- 取得条件：**
 2022年4月1日から2025年12月31日の間におけるTモバイル株式の**45日間のVWAP (出来高加重平均価格) \geq 150米ドル**



WeWorkに対する投資および財務サポートの状況

(億円)

		P/L		B/S		23年4月以降の変更
		計上科目 (注記の内訳)	FY22計上額 (マイナスは損失)	計上科目	FY22末帳簿価額 (マイナスは負債)	
a	SVF1および2が保有するWeWork株式およびワラント	SVF事業からの投資損益	-3,404	SVFからの投資(FVTPL)	431	
		持分法による投資損益	-153	持分法で会計処理されている投資	48	
		その他の損益 (持分法投資の減損損失)	-228			
b	SBGが保有する額面\$1.65B*1のWeWork無担保債券	その他の損益 (貸倒引当金繰入額)	-772	その他の金融資産 (非流動)	*2 1,107 (\$0.83B)	23年 4月: 無担保債券はSVF2へ移管 5月: WeWorkの発行する株式(1,113M株)および転換社債(額面: \$457.1M)に交換
c	SVF2が保有する額面\$0.25B*1のWeWork担保付シニア債券	SVF事業からの投資損益	180	SVFからの投資(FVTPL)	330 (\$0.25B)	23年 4月: SVF2は額面\$0.05BのWeWork担保付シニア債券を追加で買い受け 5月: WeWorkによりSVF2が保有する額面合計\$0.3BのWeWork担保付シニア債券を償還 5月: WeWork担保付シニア債券の買い受けに係る未実行残高\$0.2Bの貸出コミットメントは解消
		その他の損益 (ローンコミットメント損失評価引当金繰入額)	-194			
d	SVF2による最大\$0.25B*1のWeWork担保付シニア債券の買い受けに係る貸出コミットメント	その他の損益 (ローンコミットメント損失評価引当金繰入額)	-10	その他の金融負債 (流動)	-0.2	5月: 新たにSVF2は最大\$0.3BのWeWork担保付シニア債券の買い受けに係る貸出コミットメント契約をWeWorkと締結
e	SVF2による金融機関からWeWorkへの最大\$1.43B*1の支払保証枠に対するクレジットサポート	その他の損益 (金融保証契約損失評価引当金繰入額)	-1,422	その他の金融負債 (流動)	-1,524 (-\$1.14B)	
		合計	-6,004			

*1 2023年3月31日現在の金額

*2 貸倒引当金控除後

(億円)

P/L項目	FY21	FY22	FY22摘要
SVF事業からの投資損益	-34,345	-52,795	
SVF1、SVF2およびLatAmファンドからの投資損益	-34,364	-52,985	SVF1 : -2兆3,112億円、SVF2 : -2兆4,454億円
投資の実現損益*	13,456	786	SVF1 : 817億円、SVF2 : -35億円
投資の未実現評価損益*	-46,986	-52,673	
当期計上額	-29,287	-49,786	SVF1 : -1兆9,665億円、SVF2 : -2兆4,703億円
過年度計上額のうち実現損益への振替額	-17,699	-2,887	SVF1 : -3,080億円、SVF2 : +197億円
投資先からの利息及び配当金	519	15	
投資に係るデリバティブ関連損益	-503	145	
為替換算影響額	-850	-1,259	未実現評価損益と実現損益の換算に使用する為替レートの差により生じた金額
その他の投資損益	20	190	
販売費及び一般管理費	-945	-660	
財務費用	-333	-812	
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く)	21	9	
SVFにおける外部投資家持分の増減額	9,706	11,279	
その他の損益	366	-105	
セグメント利益 (税引前利益)	-25,530	-43,083	

*純額で表示。

(参考) SVF1&2投資の状況

(十億米ドル)

	活動開始来累計			FY22*1	
	投資額*2	リターン*2	損益	Q4 損益計上額	YTD 損益計上額
SVF1	89.6	101.0	11.4	0.4	-17.3
エグジットした投資	24.0	42.7	18.7	0.3	0.6
エグジット前の投資	65.6	55.9	-9.7	0.2	-14.7
FY22にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替				-0.1	-3.2
デリバティブ/受取利息/配当金	0.0	2.4	2.4	-0.0	0.0
SVF2	50.2	31.9	-18.3	-1.5	-18.4
エグジットした投資	1.6	2.7	1.1	-0.0	-0.0
エグジット前の投資	48.6	29.5	-19.1	-1.5	-18.6
FY22にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替				0.0	0.1
デリバティブ/受取利息/配当金	-	-0.3	-0.3	-0.0	0.1

*1 「エグジットした投資」のFY22損益計上額は、当該投資のエグジット金額から投資額を差し引いた金額。過年度またはFY22Q3までに計上した当該投資に係る未実現評価損益については、「FY22にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替」に表示している。そのため、「エグジット前の投資」のFY22Q3までに開示した各四半期の損益計上額と、FY22Q4の損益計上額との合計は、FY22の損益計上額と一致しない場合がある。

*2 投資額は、デリバティブについてはデリバティブ原価を表す。リターンは、エグジットした投資についてはエグジット金額を、エグジット前の投資については公正価値を、デリバティブについては既決済契約の決済額または未決済契約の公正価値を、受取利息または配当金については各受領額を指す。

連結P/L総括

(億円)

P/L項目	FY21	FY22	増減
売上高	62,215	65,704	+3,489
売上総利益	32,656	33,280	+625
投資損益			
持株会社投資事業からの投資損益	1,044	① 45,605	+44,561
SVF事業からの投資損益	-36,258	② -53,223	-16,964
その他の投資損益	867	-733	-1,600
投資損益合計	-34,347	-8,351	+25,997
販売費及び一般管理費	-25,517	-26,953	-1,436
財務費用	-3,825	③ -5,559	-1,734
為替差損益	-7,061	④ -7,723	-662
持分法による投資損益	3,414	⑤ -967	-4,381
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く)	12,347	⑥ 543	-11,805
SVFにおける外部投資家持分の増減額	9,706	11,279	+1,574
その他の損益	3,933	-241	-4,174
税引前利益	-8,696	-4,691	+4,004
法人所得税	-5,926	⑦ -3,207	+2,720
純利益	-14,622	-7,898	+6,724
親会社の所有者に帰属する純利益	-17,080	-9,701	+7,379

- ① ・アリババ株式先渡売買契約決済関連利益：4兆8,383億円
(詳細はp4-5参照)
- ② ・未実現評価損失 (純額) SVF1：-1兆9,520億円、SVF2：-2兆5,275億円
・実現損益 (純額) SVF1：817億円、SVF2：-35億円
(詳細はp13参照)
- ③ 持株会社投資事業において支払利息が増加 (詳細はp3参照)
- ④ 円安の影響 (詳細はp23-24参照)
(参考) 為替換算差額の増加額 (連結B/S)：1兆3,372億円
- ⑤ アリババに係る持分法投資損失：-254億円
- ⑥ アリババ株式の先渡売買契約に係るデリバティブ関連利益：249億円
- ⑦ ・SBKK、ヤフー、アームなどで当期税金費用2,837億円を計上
・SBGと、アリババ株式を利用した資金調達子会社と関連する中間持株会社
(いずれも当社100%子会社) において当期税金費用4,944億円を計上した一方、繰延税金費用4,085億円を利益方向に計上

(マイナスは費用)

	FY22	
	率 (%)	金額 (億円)
税引前利益 (マイナスは損失)		-4,691
法定実効税率	31.5%	*1 1,476
(主な税率差異要因)		
①永久差異	-307.1%	-14,408
②繰延税金資産の回収可能性	145.4%	6,822
③持分法投資に係る投資一時差異	26.9%	1,261
④外国関係会社等合算所得	8.9%	417
⑤SBIA成功報酬等	8.4%	392
⑥子会社税率差	7.8%	367
⑦外国税額控除	7.1%	331
⑧所在地国課税	-3.8%	-178
その他	6.5%	313
法人税等の負担率	-68.4%	*2 -3,207

*1 税金費用のマイナス (利益方向)

*2 税率差異要因を反映した税金費用

繰越欠損金（2023年3月末現在）

(億円)

	所得ベース	税額ベース	評価性引当金	B/S計上額
国内会社合計	29,232	8,826	-3,140	5,686
海外会社合計	2,030	451	-212	239
連結合計	31,262	9,277	-3,352	5,925

連結B/S総括 - 1

(億円)

B/S項目	主な科目	2022/3月末	2023/3月末	増減
流動資産		100,286	105,865	+5,579
	現金及び現金同等物	51,690	① 69,252	+17,562
	デリバティブ金融資産	10,504	2,494	② -8,010
	その他の金融資産	9,711	3,713	③ -5,998
	その他の流動資産	3,341	2,821	-520
非流動資産		375,161	333,499	-41,662
	有形固定資産	18,427	17,811	-616
	のれん	48,979	51,995	④ +3,016
	無形資産	24,276	24,096	-179
	持分法で会計処理されている投資	52,345	7,304	⑤ -45,041
	SVFからの投資 (FVTPL)	149,096	104,897	⑥ -44,199
	SVF1	83,653	61,105	-22,547
	SVF2	54,011	36,463	-17,548
	LatAmファンド	11,432	7,329	-4,103
	投資有価証券	30,854	77,065	⑦ +46,211
	デリバティブ金融資産	13,338	11,708	⑧ -1,629
その他の金融資産	22,306	23,036	+730	
資産合計		475,447	439,364	-36,083

① SBG 3兆4,545億円 (+9,518億円)

② アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融資産の減少：-1兆336億円(前期末残高を全て決済したことにより減少)

③ ・当社がスポンサーとして設立したSPAC7社の合併完了または運営停止に伴い、市場投資家からの出資金計26.6億米ドルを合併または市場投資家への償還に使用
 ・SB Northstarにおける事業規模の縮小の影響：資産運用子会社からの投資 -1,345億円、拘束性預金 -1,315億円、資産運用子会社におけるデリバティブ金融資産：-484億円

④ アーム +2,636億円 (対米ドルの為替換算レートが前期末から円安となった影響)

⑤ アリババ連結簿価の減少：-4兆5,721億円 (持分法適用関連会社からの除外)

⑥ ・SVF1：公正価値減少 -145.9億米ドル、売却 -84.5億米ドル、投資 +4.5億米ドル
 ・SVF2：公正価値減少 -189.6億米ドル、売却 -6.1億米ドル、投資 +26.9億米ドル
 ・LatAmファンド：公正価値減少 -41.0億米ドル、売却 -0.8億米ドル、投資 +3.3億米ドル
 (期末日の対米ドルの為替換算レートが9.1%円安となったことによる帳簿価額の増加を含む)

⑦ 詳細はp19参照

⑧ ・アリババ株式先渡売買契約の一部現物決済など：-3,004億円
 ・Tモバイル株式に係る条件付対価の公正価値増加：+2,423億円 (詳細はp11参照)

連結B/S 投資有価証券 (主な投資先)

(億円)

	2022/3月末	2023/3月末	増減	摘要
投資有価証券	30,854	77,065	+46,211	
FVTPL	25,876	72,443	+46,567	
アリババ	—	48,423 \$36,264M	+48,423 +\$36,264M	FY22Q2にアリババ株式の帳簿価額4兆4,848億円を新たに計上後、アリババ株式先渡売買契約の一部を現物決済した一方で同社株価が上昇し、FY22末時点で保有するアリババ株式の帳簿価額は4兆8,423億円となった
Tモバイル	9,571 \$7,820M	7,692 \$5,761M	-1,878 -\$2,059M	ドイツテレコムがTモバイル株式を対象とするコールオプションを一部行使したことに伴い、保有するTモバイル株式21.2百万株をドイツテレコムへ売却
ドイツテレコム	5,180 \$4,232M	7,295 \$5,463M	+2,115 +\$1,231M	ドイツテレコム株式の株価上昇および円安により、帳簿価額が増加
SoFi Technologies	1,102	—	-1,102	FY22Q2に全売却
Lemonade	387	228	-159	公正価値減少
NVIDIA	351	390	+39	公正価値増加
その他	9,286	8,415	-1,504	
FVTOCI等	4,977	4,622	-355	PayPay銀行が保有する公社債を含む

(注)

・FY22Q1にラテンアメリカ・ファンド事業をソフトバンク・ビジョン・ファンド事業へ統合したことに伴い、これまで投資有価証券として計上していたLatAmファンドからの投資を「SVFからの投資 (FVTPL) 」として遡及修正している。

・期末日の対米ドルの為替換算レートが9.1%円安となったことによる帳簿価額の増加を含む。

連結B/S のれん・無形資産の内訳

(億円)

B/S 項目	主な内訳	2022/ 3月末	2023/ 3月末	増減			摘要	
				償却費	為替変動	その他		
		48,979	51,995					
の れ ん [*]	アーム	28,981	31,617	—	+2,636	—		
	SBKK	9,139	9,139	—	—	—		
	LINE	6,306	6,289	—	—	—		
	ZOZO	2,129	2,128	—	—	—		
	テクノロジー	3,577	3,443					
主 な 無 形 資 産	主な 内訳	アーム	3,577	3,443	-465	+331	—	定額法 償却年数：8-20年
		顧客基盤	6,286	5,993				
	主な 内訳	ZOZO	2,906	2,776	-130	—	—	定額法 償却年数：18-25年
		LINE	2,175	2,041	-134	—	—	定額法 償却年数：12-18年
		アーム	933	880	-139	+86	—	定額法 償却年数：13年
		商標権	5,439	5,429				
		マネジメント契約	282	180				
	フォートレス	282	180	-126	+24	—	定額法 償却年数：5-10年	

*SBGによる支配獲得時に認識したのれんの金額。支配獲得後に当該会社が行ったM&Aの結果認識したのれんは含まない。ただし、アームはFY20の組織構造変更の結果、アーム事業に再配分された金額。

(億円)

B/S項目	主な科目	2022/3月末	2023/3月末	増減
		123,815	105,807	-18,008
流動負債	有利子負債	73,289	① 51,290	-21,998
	リース負債	2,402	1,841	-561
	銀行業の預金	13,314	14,723	+1,409
	営業債務及びその他の債務	19,689	24,169	② +4,480
	デリバティブ金融負債	1,196	826	-370
	その他の金融負債	5,548	1,802	③ -3,746
	未払法人所得税	1,834	3,674	+1,840
	その他の流動負債	6,203	6,759	+557
		234,554	227,064	-7,490
非流動負債	有利子負債	141,286	① 143,491	+2,206
	リース負債	6,259	6,529	+270
	SVFにおける外部投資家持分	56,405	44,994	-11,411
	デリバティブ金融負債	1,740	8,994	④ +7,253
	その他の金融負債	1,298	585	-713
	繰延税金負債	24,360	18,286	⑤ -6,075
	その他の非流動負債	2,126	2,549	+423
	負債合計	358,369	332,871	-25,498

① **SBG**

借入金* : 3,819億円 (-8,733億円)
社債* : 5兆7,530億円 (-1,652億円)

資金調達を行う100%子会社

借入金* : 2兆654億円 (-7,916億円)
株式先渡契約金融負債* : 4兆2,636億円 (+2,730億円)

SVF

借入金* : 1兆3,227億円 (+2,454億円)

*流動 + 非流動。詳細はFY22決算短信p32-33参照

②

PayPayにおける決済取扱高拡大に伴い加盟店に支払う未払金やユーザーからの預り金が増加

③

・当社がスポンサーとして設立したSPAC7社の合併完了または運営停止に伴い、市場投資家の出資持分合計25.1億米ドルの認識を中止
・SVF2による金融機関からWeWorkへの支払保証枠に対するクレジットサポートについて金融保証契約損失評価引当金を計上

④

新たに契約したアリババ株式を利用した先渡売買契約についてデリバティブ金融負債を計上

⑤

繰延税金負債は同一納税主体における繰延税金資産との純額でB/Sに計上。FY22に実施したアリババ株式のグループ内取引の影響で、SBGにおいて繰延税金資産を認識していなかった繰越欠損金を使用できる課税所得が生じる可能性が高まったため、繰延税金資産5,068億円を認識。その結果、純額表示により繰延税金負債が減少

(億円)

B/S項目	主な科目	2022/3月末	2023/3月末	増減
資本合計		117,078	106,492	-10,585
	資本金	2,388	2,388	—
	資本剰余金	26,346	26,528	+182
	その他の資本性金融商品	4,969	4,141	① -828
	利益剰余金	45,157	20,062	② -25,095
	自己株式	-4,064	-388	③ +3,676
	その他の包括利益累計額	24,962	37,568	④ +12,606
	親会社の所有者に帰属する持分合計	99,757	90,298	-9,458
	非支配持分	17,321	16,194	-1,127
親会社の所有者に帰属する持分比率 (自己資本比率)		21.0%	20.6%	-0.4%

① 米ドル建永久ハイブリッド社債の一部を買入れ：7.5億米ドル (額面総額)*1

② ・自己株式の消却：-1兆4,124億円*2
・親会社の所有者に帰属する純損失：-9,701億円


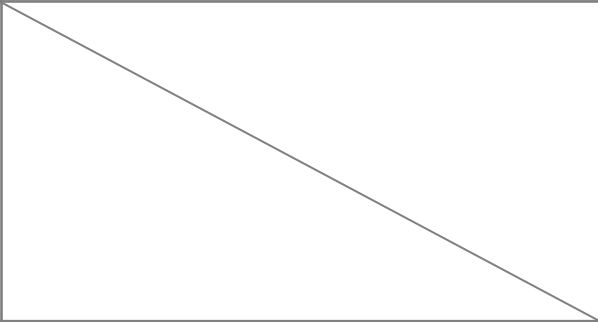

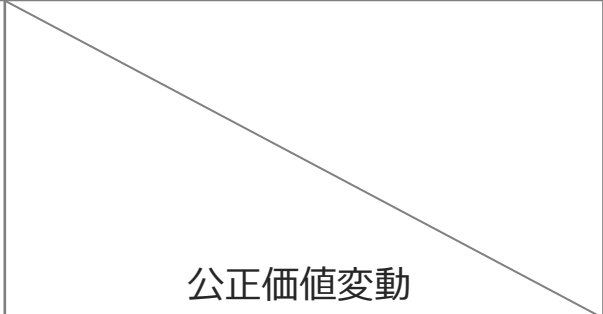

③ ・2021年11月および2022年8月の取締役会決議に基づく当期取得分：
+1兆554億円 (185,700,600株)
・自己株式の消却：252,958,500株 (上記取締役決議に基づき取得した自己株式と同数)

④ ・アリババの持分法適用関連会社からの除外：-3,144億円
・円安の影響で在外営業活動体の為替換算差額が増加：+1兆3,372億円
(海外を拠点とする子会社・関連会社を円換算する際に生じる為替換算差額が、対米ドルの為替換算レートが円安となったことなどにより増加。詳細はp23-24参照)
(参考) FY22の為替差損益 (連結P/L)：-7,723億円 (p15参照)

*1 SBGが2017年7月に発行した米ドル建永久劣後特約付社債 (2022年10月に一部買入れ)。IFRS上資本性金融商品に分類。

*2自己株式の消却額は移動平均法により算出

P/L・B/Sへの円安影響（概念図）

エンティティー	種別	P/L 為替差損益	B/S 為替換算差額
SBG単体+ 国内資金調達子会社	外貨建現預金・ 貸付金 (投資を除く)	 為替差益 (p24参照)	
	外貨建負債 (借入金・社債)	 為替差損 (p24参照)	
機能通貨が外貨の 在外子会社・関連会社 (例：SVF1/2 & LatAmファンド)	純資産 (プラス)	 公正価値変動	 為替換算差額 (p22参照)

FY22の円安影響

FY22 連結P/L 為替差損：7,723億円

SBG単体 グループ会社からの外貨建借入に係る為替差損：9,275億円、外貨建社債に係る為替差損：968億円 (ハイブリッド債含む)

(参考) SBG単体残高	FY21末 期末日レート：¥122.39/\$	FY22末 期末日レート：¥133.53/\$
外貨建負債 (借入金・社債) (グループ会社からの借入を含む)	\$89.7B	\$71.8B
外貨建現預金・貸付金 (投資を除く)	\$32.6B (現預金\$18.2B、貸付金\$14.4B)	\$23.8B (現預金\$20.0B、貸付金\$3.7B)
ネット (負債)	\$57.1B	\$48.0B

FY22末 連結B/S 為替換算差額残高：37,850億円 (FY21末比+13,372億円)

主に子会社株式・関連会社への投資に関わるもの

(参考) 子会社純資産	FY21末 期末日レート：¥122.39/\$	FY22末 期末日レート：¥133.53/\$	増減	連結B/S 為替換算差額増減 ((B) - (A) x FY22の 期中平均レート ¥134.95/\$) *1
SVF1/2 & LatAmファンド (外部投資家持分および アーム株式簿価を控除後)	\$71.2B 87,201億円	\$42.1B 56,246億円	-\$29.1B ^(A) -30,956億円 ^(B)	+8,168億円
SBGC*2 (アーム株式簿価を控除後)	\$35.0B 42,862億円	\$33.6B 44,885億円	-\$1.4B ^(A) +2,023億円 ^(B)	+3,788億円
アーム	\$28.3B 34,665億円	\$28.7B 38,378億円	+\$0.4B ^(A) +3,713億円 ^(B)	+3,076億円

*1 連結上の内部取引も考慮している。

*2 SoftBank Group Capital Limited

(億円)

C/F項目	FY21	FY22	FY22の主な内訳	
① 営業活動によるCF	+27,255	+7,413	+15,736	営業キャッシュ・フロー小計
			-6,382	法人所得税の支払額
			+1,123	法人所得税の還付額
投資活動によるCF	-30,187	+5,476	-3,134	投資の取得による支出
			② +6,198	投資の売却または償還による収入
			③ -4,564	SVFによる投資の取得による支出
			④ +8,332	SVFによる投資の売却による収入
			-6,338	有形固定資産及び無形資産の取得による支出
			+3,237	SPACにおける信託口座からの払戻による収入
財務活動によるCF	+6,022	+1,915	⑤ +91,761	有利子負債の収入
			⑥ -62,950	有利子負債の支出
			-5,442	SVFにおける外部投資家に対する分配額・返還額
			-3,194	償還オプション付非支配持分への返還による支出
			-1,046	その他の資本性金融商品の償還による支出
			-10,554	自己株式の取得による支出
			-2,885	非支配持分への配当金の支払額
現金及び現金同等物に係る換算差額	+1,973	+2,758		
現金及び現金同等物の増減額	+5,063	+17,562		
現金及び現金同等物の期首残高	46,627	51,690		
現金及び現金同等物の期末残高	51,690	69,252		

補足：アリババ株式先渡売買契約の現物決済は非資金取引のため連結キャッシュ・フローへの影響なし

- FY21からキャッシュ・イン・フロー（純額）減少：-1兆9,842億円

 - SB Northstarのキャッシュ・インフロー減少：-1兆9,184億円
 - 法人所得税の支払額（キャッシュ・アウト・フロー）減少：+2,356億円

FY21に、FY20にソフトバンクグループジャパンで生じたSBKK株式売却益を含む課税所得に基づく法人税の支払額を計上
- ドイツテレコムがTモバイル株式を対象とするコールオプションを一部行使したことに伴うTモバイル株式の売却：+24.0億米ドル
 - SoFi Technologies売却：+6.5億米ドル
- SVF2：-30.0億米ドル、LatAmファンド：-3.1億米ドル、SVF1：-1.6億米ドル
- SVF1：+54.5億米ドル、SVF2：+7.5億米ドル
- SBG**

短期借入：+5,146億円

資金調達を行う100%子会社

 - アリババ株式先渡売買契約の締結：+354.6億米ドル**
 - アーム株式を利用したアセットバック・ファイナンスによる借入：+14.0億米ドル
 - ソフトバンク株式を利用したマージンローン：+5,000億円

SVF

SVF1のアセットバック・ファイナンスによる借入：+45.0億米ドル
- SBG**

短期借入金返済：-1兆493億円、シニアローン全額返済：-3,252億円

資金調達を行う100%子会社

 - アリババ株式を利用したマージンローンの全額返済：-60.0億米ドル
 - Tモバイル株式を利用したマージンローンの返済：-20.6億米ドル
 - アーム株式を利用したアセットバック・ファイナンスによる借入金返済：-9.0億米ドル
 - ソフトバンク株式を利用したマージンローンの返済：-5,000億円

SVF

アセットバック・ファイナンスによる借入金の返済：SVF1 -31.0億米ドル、SVF2 -2.2億米ドル

当社100%子会社はFY22Q3に
2,018億円のキャッシュタックスを支払い済

2022年8-9月のアリババ株式先渡売買契約の早期現物決済に関連するデリバティブ利益の実現などによるもの



SBG単体はFY23Q1に**2,256億円**の
キャッシュタックスを支払い予定

アリババ株式の売却に伴う利益などによるもの

連結ベースの法人所得税の支払額（純額）

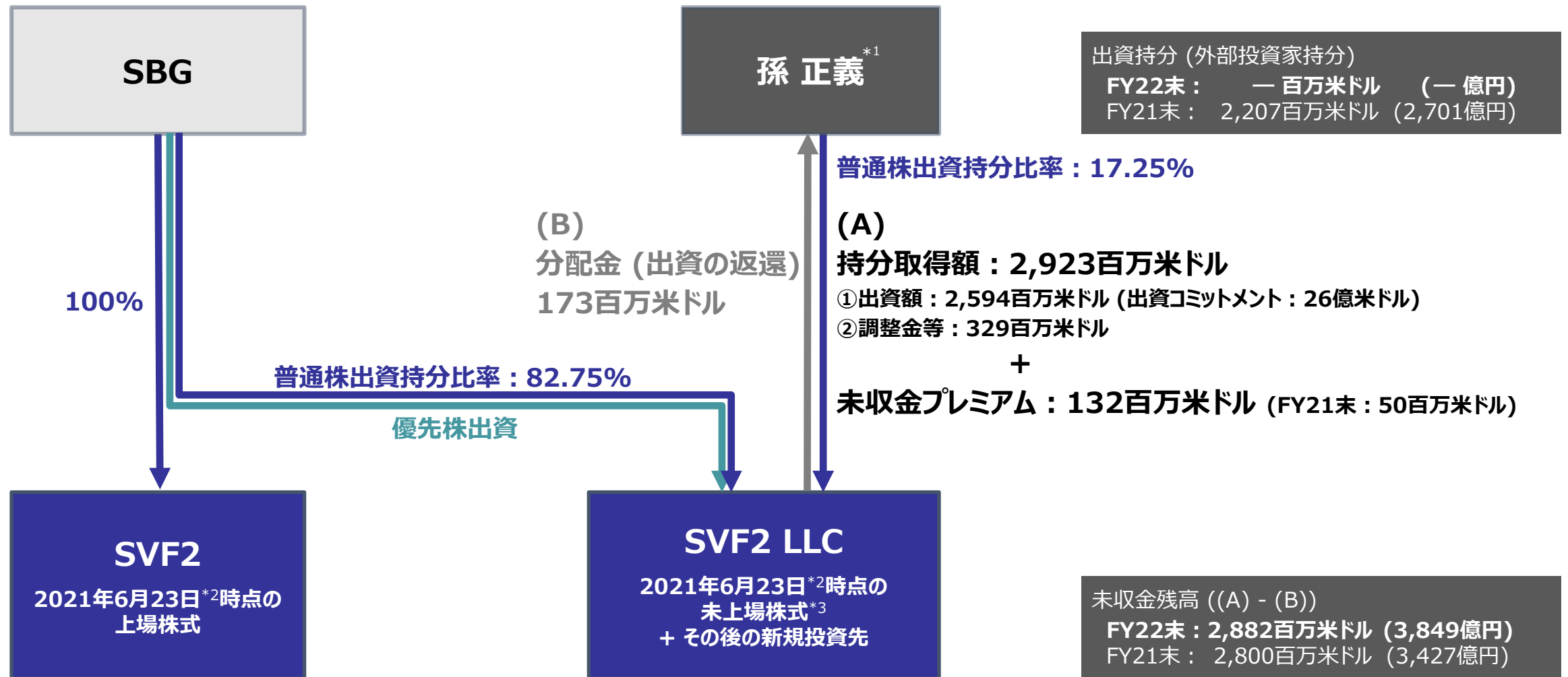
(億円)

	FY19	FY20	FY21	FY22
連結ベース	6,363	4,455	5,893	5,259
国内	5,752	3,105	5,512	4,697
SBGおよび国内中間持株会社(100%子会社)	3,247	357	2,000	2,142
主にSBKK、ヤフー等の国内事業会社	2,505	2,748	3,512	2,555
海外	611	1,350	381	562

(注)

- ・納税額と還付額の純額を記載。
- ・法人所得税の支払額（連結）は、連結CFの「法人所得税の支払額」と「法人所得税の還付額」の純額に一致。
- ・SBGがFY22の課税所得に基づきFY23Q1に支払う2,256億円のキャッシュタックスは、上表のFY22の法人税の支払額には含まれていない。

SVF2共同出資プログラム：関連当事者との取引



(注) 関連当事者との取引の詳細はFY22決算短信p75-76参照。

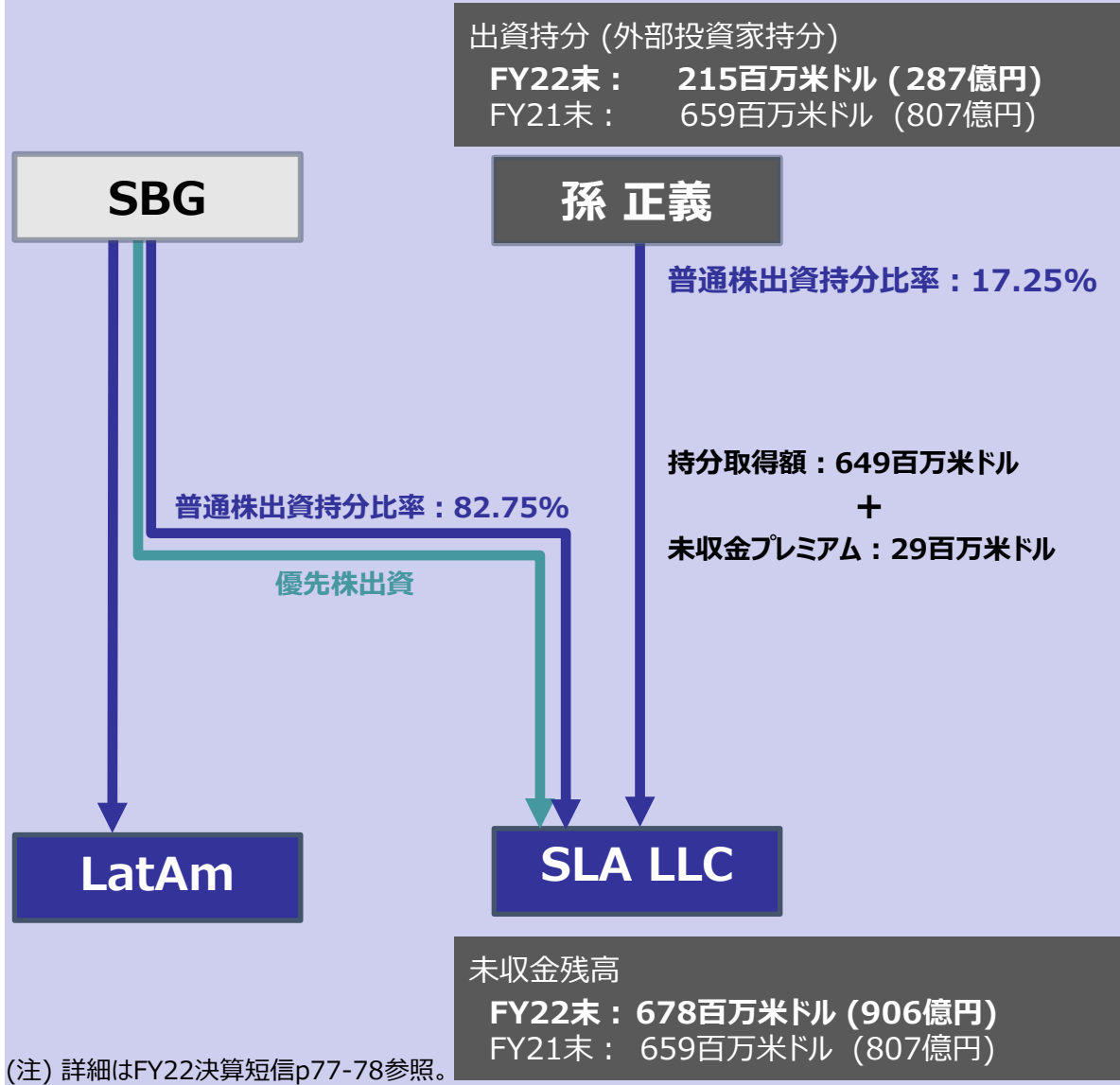
*1 孫正義以外の経営陣の参加は現時点では未決定だが、将来的に参加を予定。

*2 2021年6月23日はSBG取締役会において本共同投資プログラムが条件付きで承認された日。

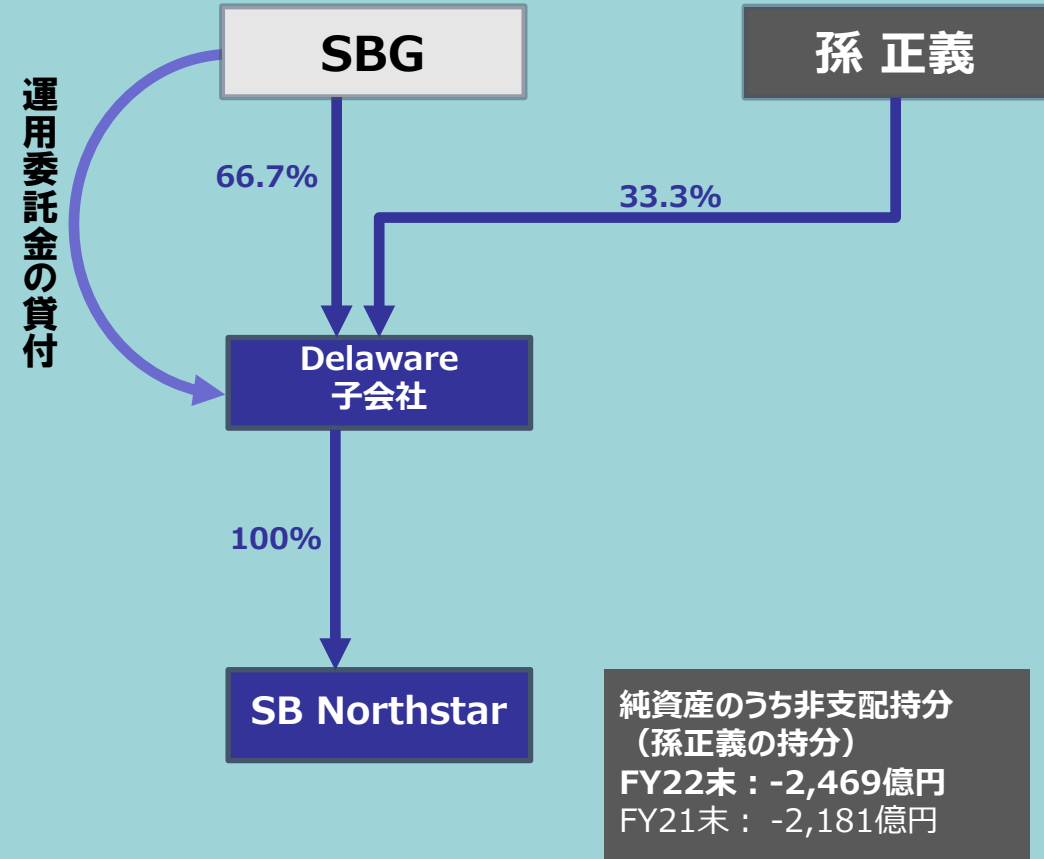
*3 2021年6月23日時点で上場済または上場発表済の投資先、並びに、SBG取締役会で本プログラムの対象から除外することが承認された投資先を除く。

LatAm共同出資プログラムおよび資産運用子会社へのマネジメント出資

LatAm共同出資プログラム



資産運用子会社へのマネジメント出資



(注) 詳細はFY22決算短信p12参照。
 FY22末の貸付に係る利息等を含む非支配持分 (孫正義の持分) は-3,992億円。



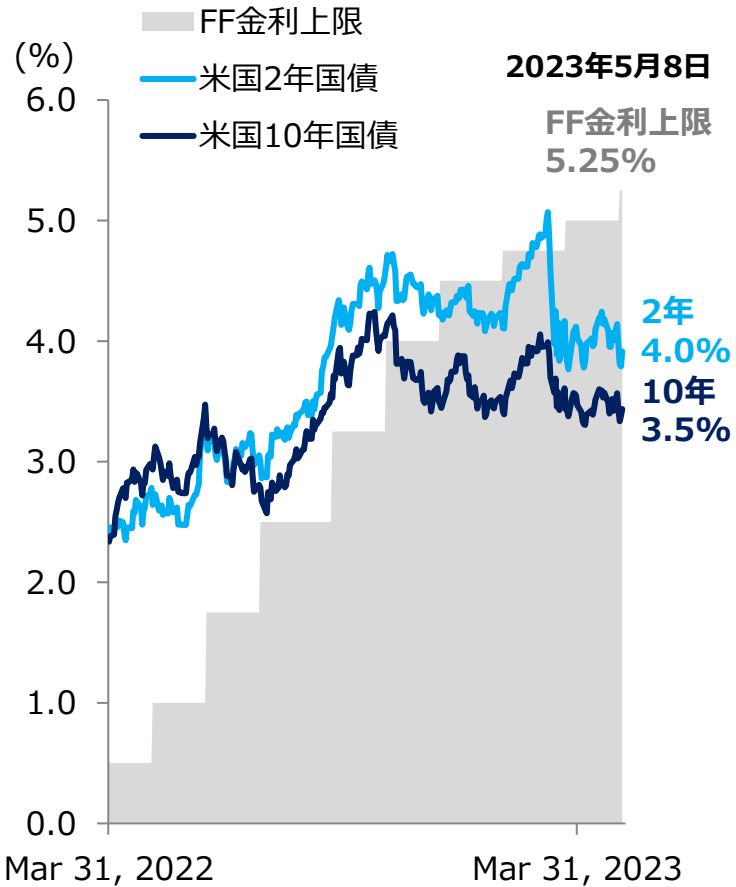
財務編

“SBG単体”の財務指標は、別段記載のない限り、連結グループから独立採算子会社を除いた数値を示します。独立採算子会社は、SBKK（ZホールディングスおよびPayPayをはじめとする子会社を含む）、SVF1、SVF2、LatAmファンド、アーム等です。

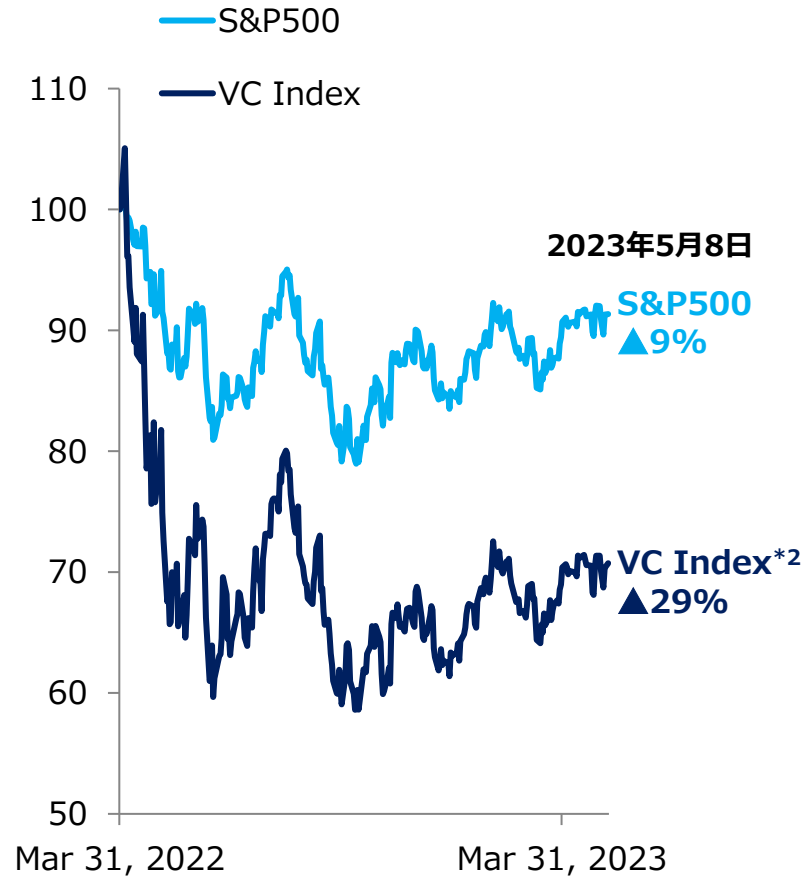
環境認識について

2022年度は金利上昇により株式市場は脆弱かつ不安定に推移 足元は安定性を取り戻しつつある状況

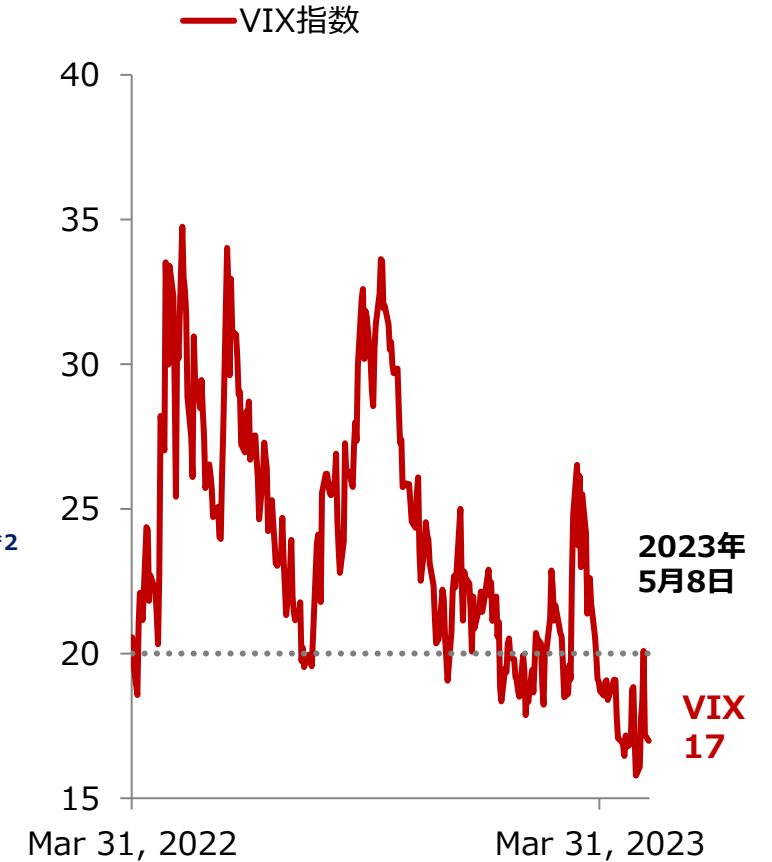
米国金利



米国株価*1



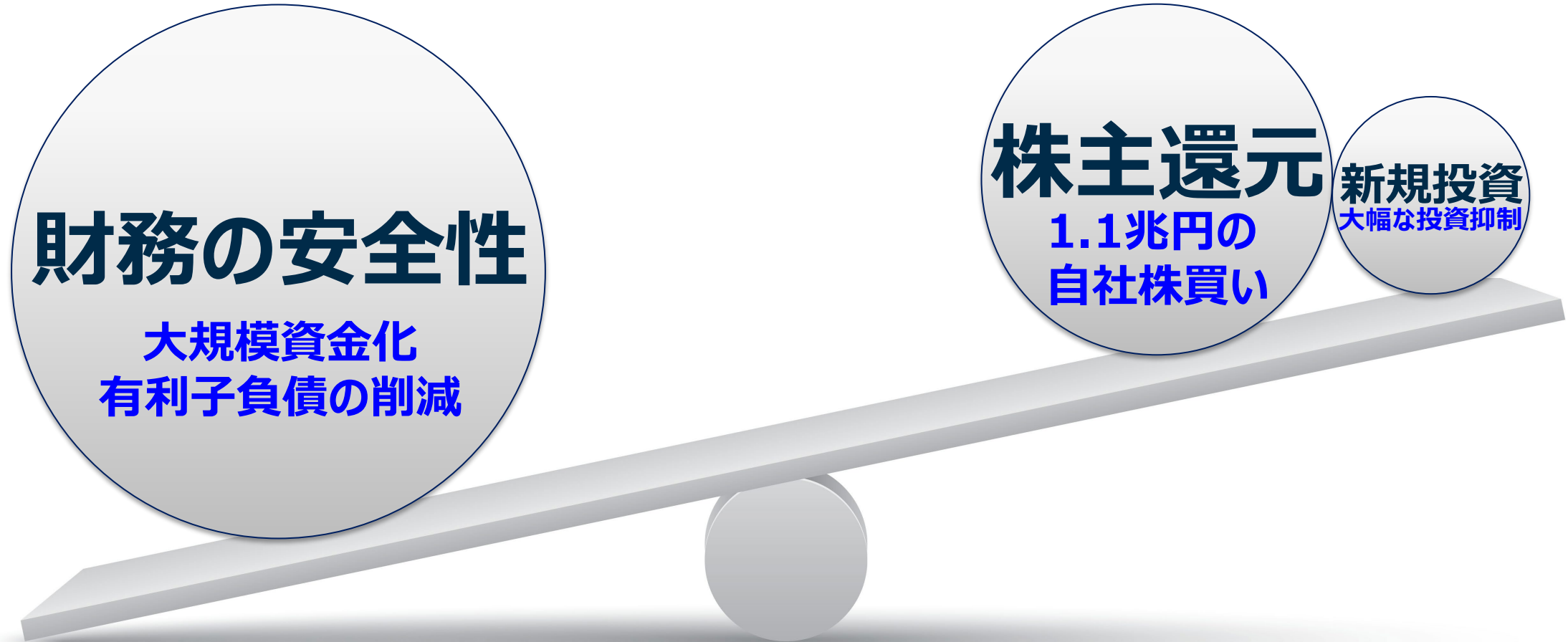
株価ボラティリティ



(注) Bloombergを基に当社作成
*1 2022年3月末を100として指数化
*2 Thomson Reuters Venture Capital Index

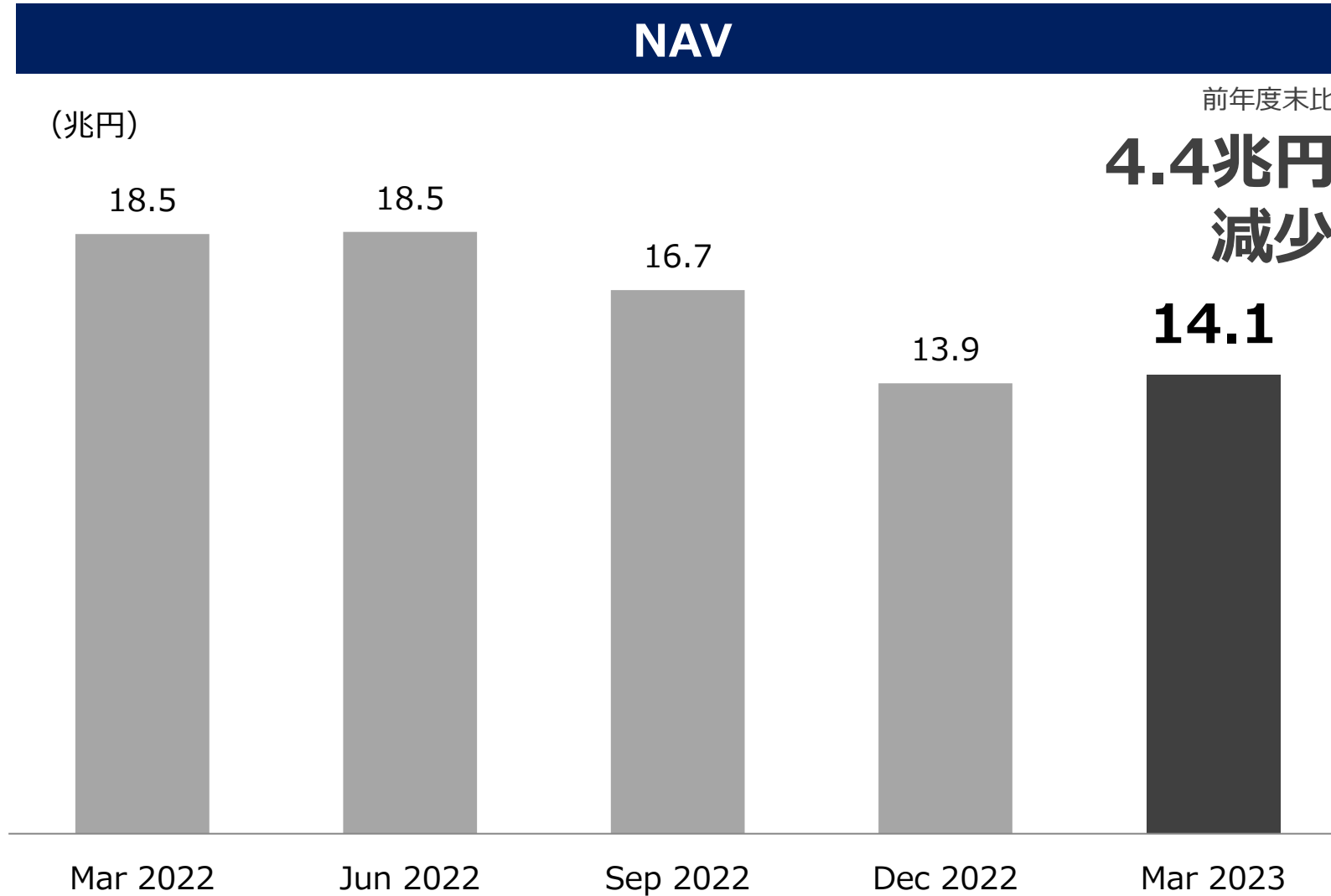
「守り」を重視した財務運営

株主還元を継続しながらも財務の安全性を強化



NAVの推移

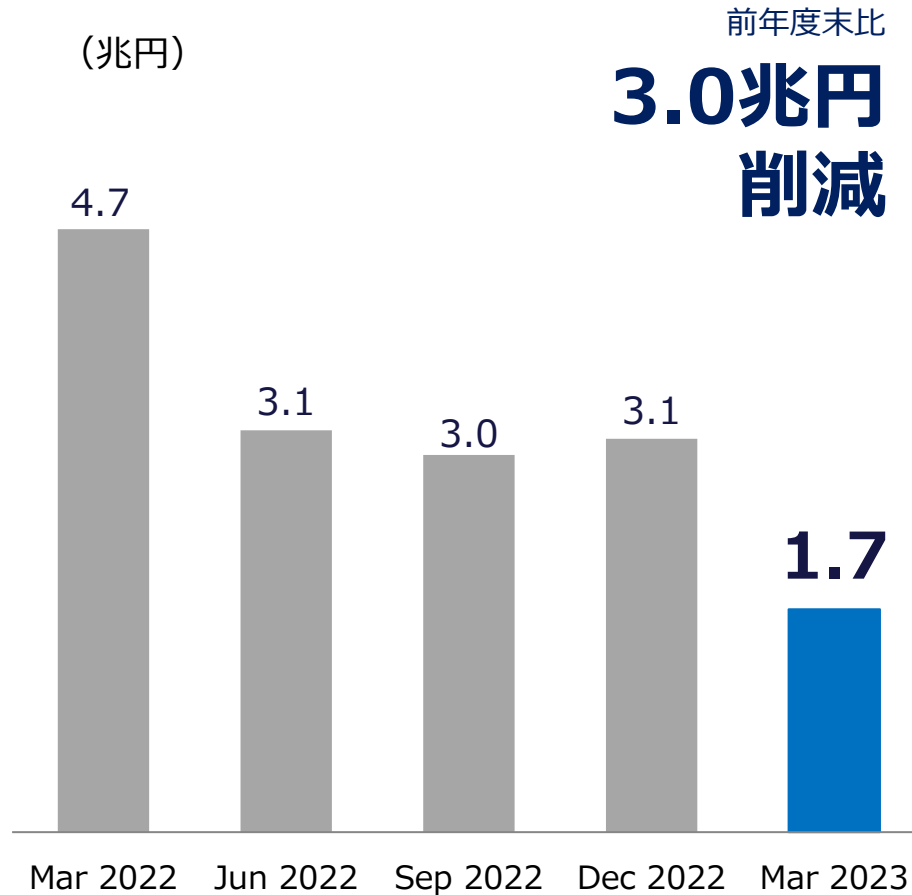
厳しい市場環境によりNAVは減少、直近は微増



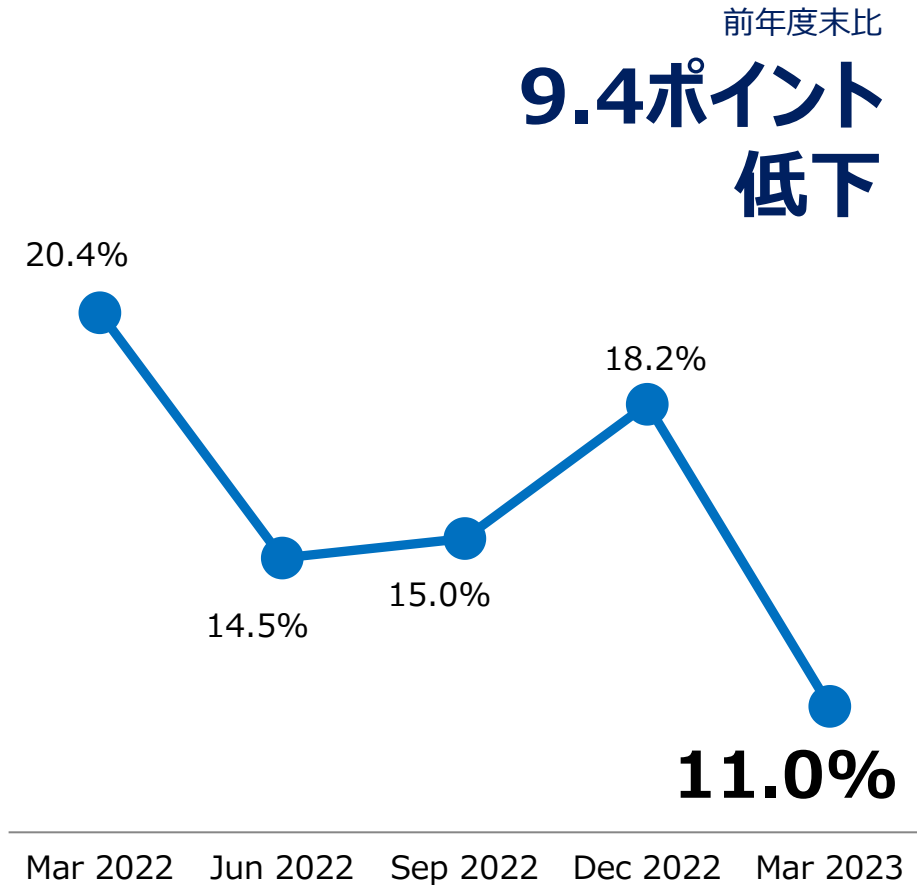
「守り」を重視した財務運営

純有利子負債の削減によりLTVは大幅に低下 (改善)

純有利子負債*1



LTV



*1 調整後SBG単体純有利子負債

FY2022総括

大規模な資金化と投資の大幅な抑制により財務の安全性を強化

NAV・LTV	<p>NAV 14.1兆円（前年度末比 -4.4兆円）</p> <p>LTV 11.0%（前年度末比 -9.4ポイント）</p> <p>純有利子負債 1.7兆円（前年度末比 -3.0兆円）</p> <p>手元流動性 5.1兆円^{*1}（前年度末比 +2.3兆円）</p>
財務活動	<p>大規模な資金化と負債削減を実行</p> <ul style="list-style-type: none"> - アセットの資金化 \$39.0B <ul style="list-style-type: none"> • うちアリババ株式を活用したアセットバック・ファイナンス \$35.5B - マージンローンの返済 1兆78億円 - 社債の償還・買入れ 4,420億円 - 銀行ローンの返済 9,159億円
投資活動	<p>投資額を大幅抑制</p> <ul style="list-style-type: none"> - 年度投資額 \$3.1B（前年度 \$44.3B）
自社株 買い	<p>1.1兆円の自社株買い</p> <ul style="list-style-type: none"> - 2021年11月決議（取得枠:1兆円）および2022年8月決議（取得枠:4,000億円）の全額取得完了

*1 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + コミットライン未使用枠。2023年3月末のコミットライン未使用枠は6,498億円相当。SBG単体ベース（SB Northstarを除く）

FY2022Q4の主な財務活動

保守的な財務運営を継続。ハイブリッド社債のリファイナンス完了

1-3月（FY2022Q4）実行*1

アセットを活用した 資金調達等

アリババ株式のフォワード取引（1-3月）	+\$11.0B	(+1兆4,712億円相当)
SBKKマージンローンのリファイナンス（2月）	\$3.8B相当	(5,000億円)

4-5月（FY2023Q1）実行*1

銀行借入

円建てハイブリッドローンの借り入れ（5月）	+\$0.4B相当	(+531億円)
-----------------------	-----------	----------

社債

国内ハイブリッド債の発行（4月）	+\$1.7B相当	(+2,220億円)
シニア社債償還（4月）	-\$0.9B相当	(-1,324億円)

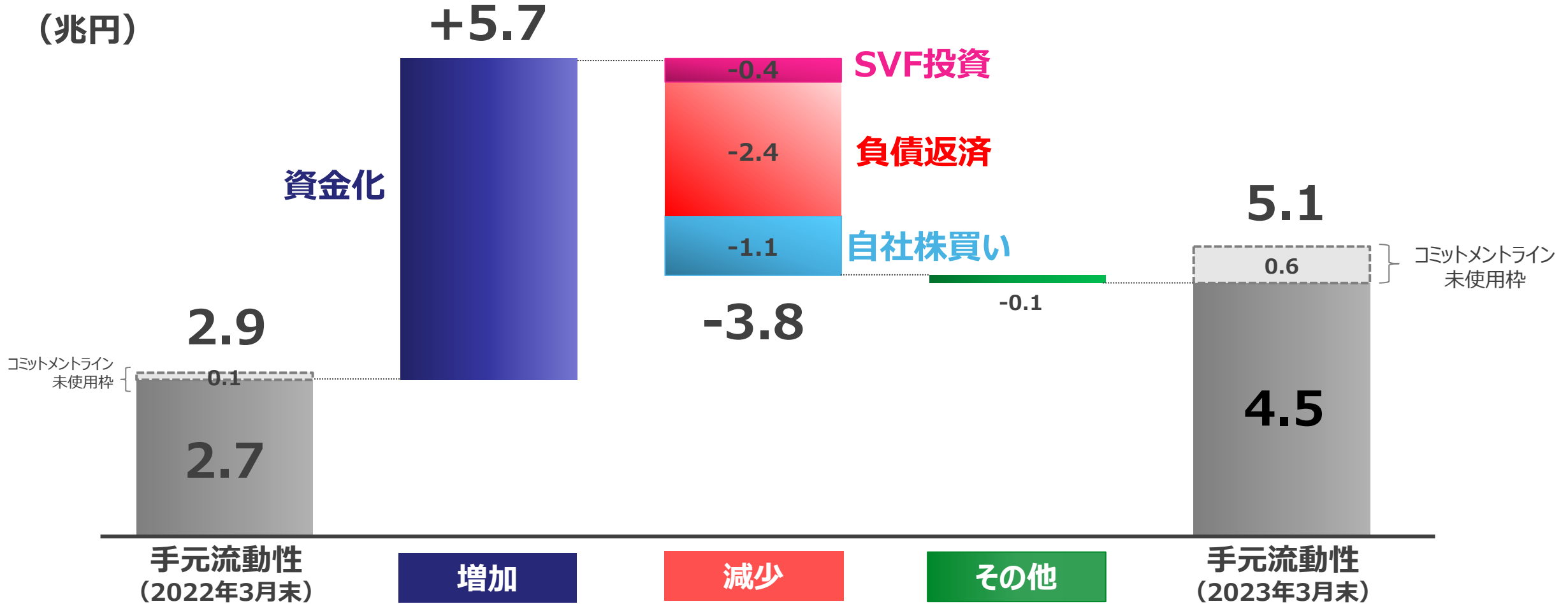
アセットを活用した 資金調達

アリババ株式のフォワード取引（4-5月）	+\$4.1B	(+5,463億円相当)
----------------------	---------	--------------

*1 FY2022Q4の平均レート等により円換算

財務活動の実績 (FY2022)

アセットバック・ファイナンス等による調達資金を負債削減および株主還元にも有効活用



各四半期の平均レート等により円換算

手元流動性：現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース（SB Northstarを除く）

資金化：SVF1からの分配（+\$1.8B）、SVF2からの分配（+\$0.5B）、LatAmファンドからの分配（+\$0.1B）、SB Northstarからの資金還流（+\$0.9B）、アリババ株式を活用した株式先渡売買契約（+\$35.5B）、

アーム株式を活用したアセットバック・ファイナンスによる調達（+\$0.5B）、Tモバイル株式売却（+\$2.4B）、SoFi Technologies, Inc. 株式売却（+\$0.7B）

SVF投資：SVF1&2およびLatAmファンドへの拠出額合計（-\$3.1B）

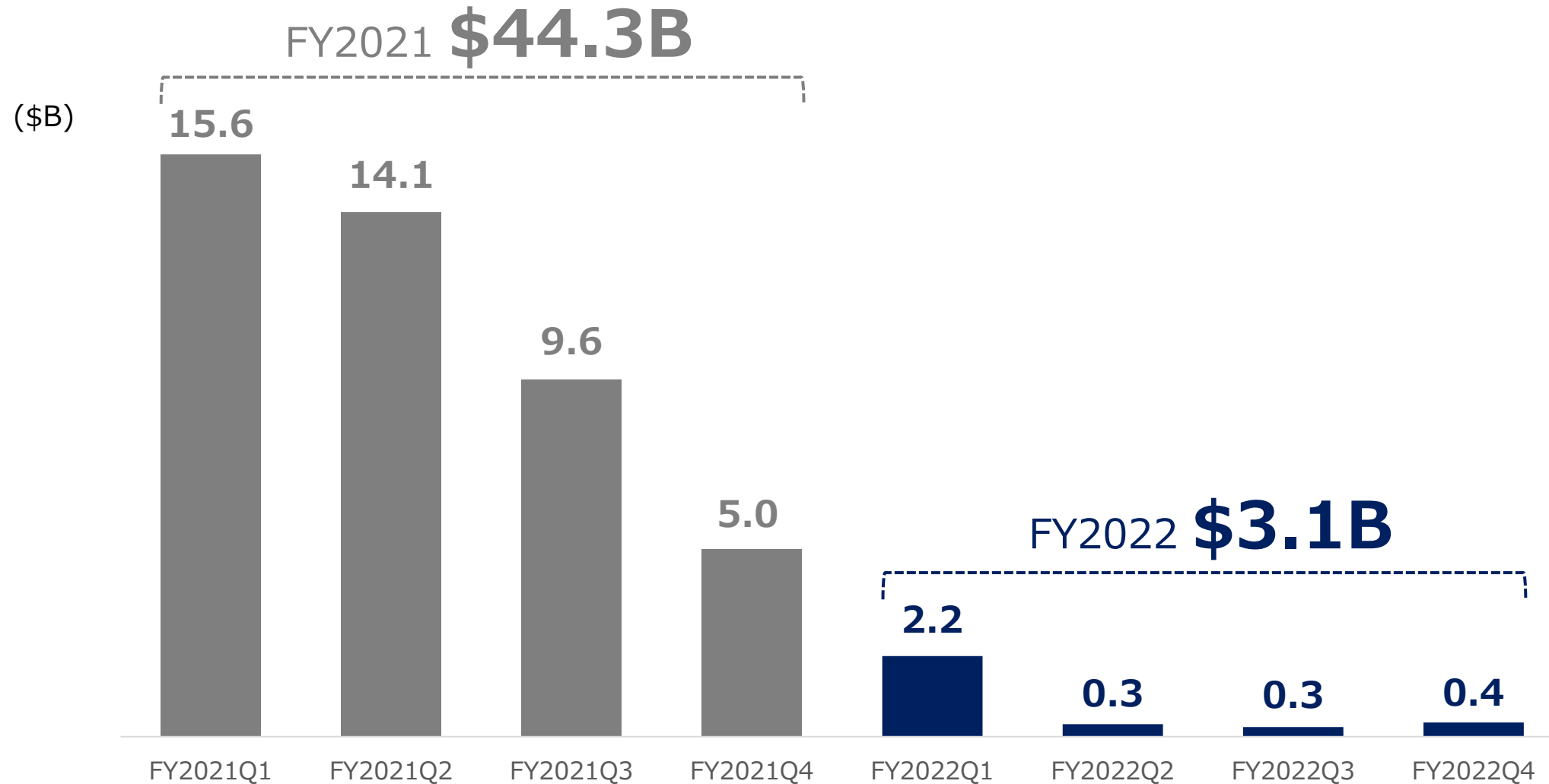
自社株買い：2021年11月8日および2022年8月8日取締役会決議に基づく自己株式の取得額（-¥1.06T）

負債返済：SBGコミットメントライン返済（-\$4.5B）、SBGシニアローン返済（-¥325.2B）、SBG国内普通社債償還（-¥337.0B）、SBG外貨建て普通社債の買入れ（-\$2.1B）、

SBG米ドル建永久ハイブリッド社債の買入れ（-\$0.75B）、アリババ株式を活用したマージンローン返済（-\$6.0B）、Tモバイル株式を活用したマージンローン返済（-\$2.1B）。負債返済額は、SBGが期中に発行した国内普通社債（¥385.0B）をネットして記載。

投資額の推移 (SVF1+SVF2)

投資金額を大幅に抑制



(注) 投資額：新規および既存投資先への追加投資の合計。株式交換を含む。

負債の削減 (FY2022)



(注) 各期の期中平均レートにて算出

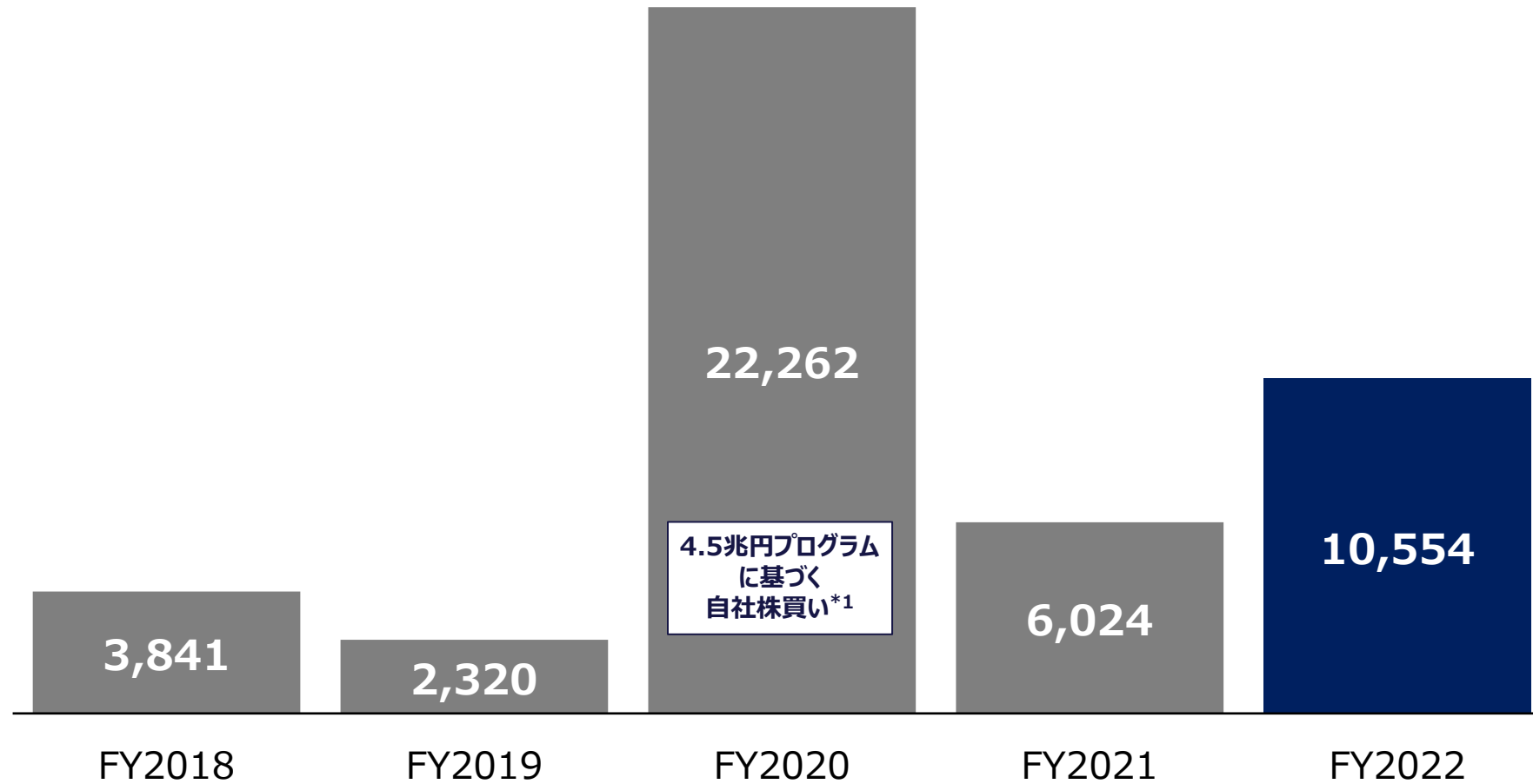
*1 額面金額、FY2022Q3に発行した第58回無担保社債(3,850億円)を控除後の総額

*2 FY2022Q1に実施したアーム株式を活用したアセットバックファイナンスの増額(\$0.5B)を控除後の総額

自己株式取得額の推移

直近5年間で累計約4.5兆円の自己株式を取得

(億円)

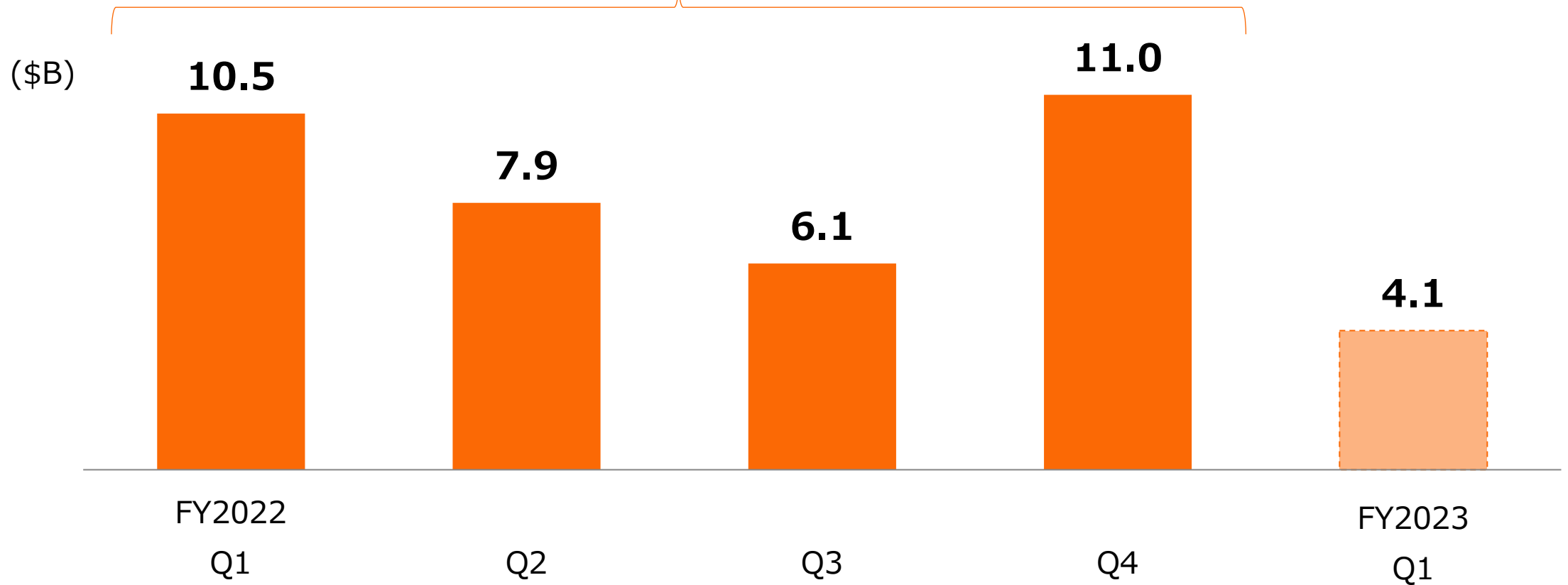


*1 4.5兆円プログラムに基づく自己株式の取得はFY2020に1兆7,422億円、FY2021に2,578億円

アリババ株式の資金化

FY2022は\$35.5Bの大規模な資金化を実施

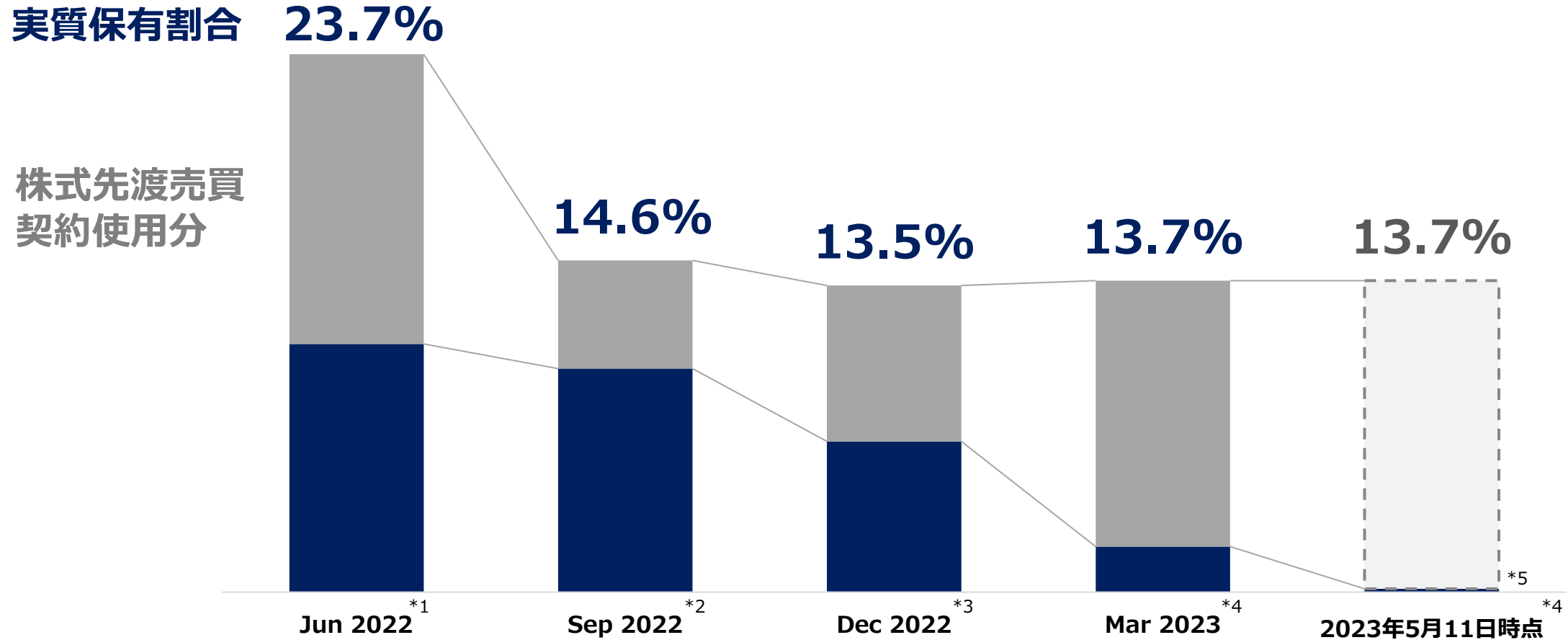
年度合計 **\$35.5B** 資金化



2023年5月11日時点

アリババ株式の実質保有割合推移

株式先渡売買契約により資金化がほぼ完了



*1 アリババのForm 20-Fに記載された2022年3月31日の発行済普通株式総数（自己株式を除く）21,357,323,112株に基づき算出

*2 同社のForm 20-Fに記載された2022年7月15日の発行済普通株式総数（自己株式を除く）21,185,107,544株に基づき算出

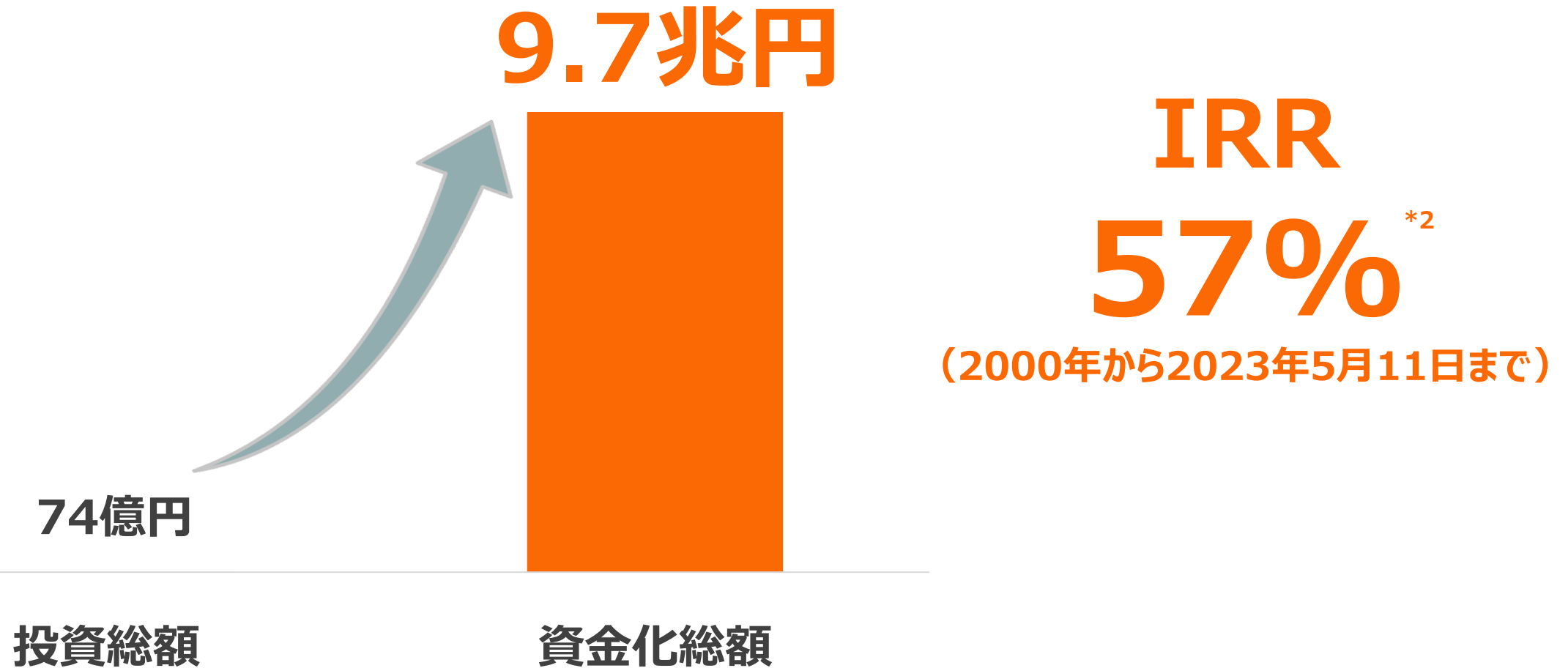
*3 2022年9月末の同社発行済普通株式総数（自己株式を除く）に基づき算出

*4 2022年12月末の同社発行済普通株式総数（自己株式を除く）20,680,409,344株に基づき算出

*5 2022年12月末の同社発行済普通株式総数（自己株式を除く）に占める資金化未済のアリババ株式の割合は0.1%

アリババ株式を活用した資金調達

約10兆円におよぶ大規模な資金調達を完了*1



(注) アリババ株式の投資総額及び資金化総額は、各取引日における為替レートにより円換算。

*1 資金化総額は、デリバティブ取引に係るオプションプレミアムや現金決済時の支出等、資金化に係るコスト等を控除した金額。また、2023年5月11日時点で資金化が完了していない金額を含まない。

*2 IRRは、2000年から2023年5月11日までの投資及び資金化実績を基に算出。税金考慮前。

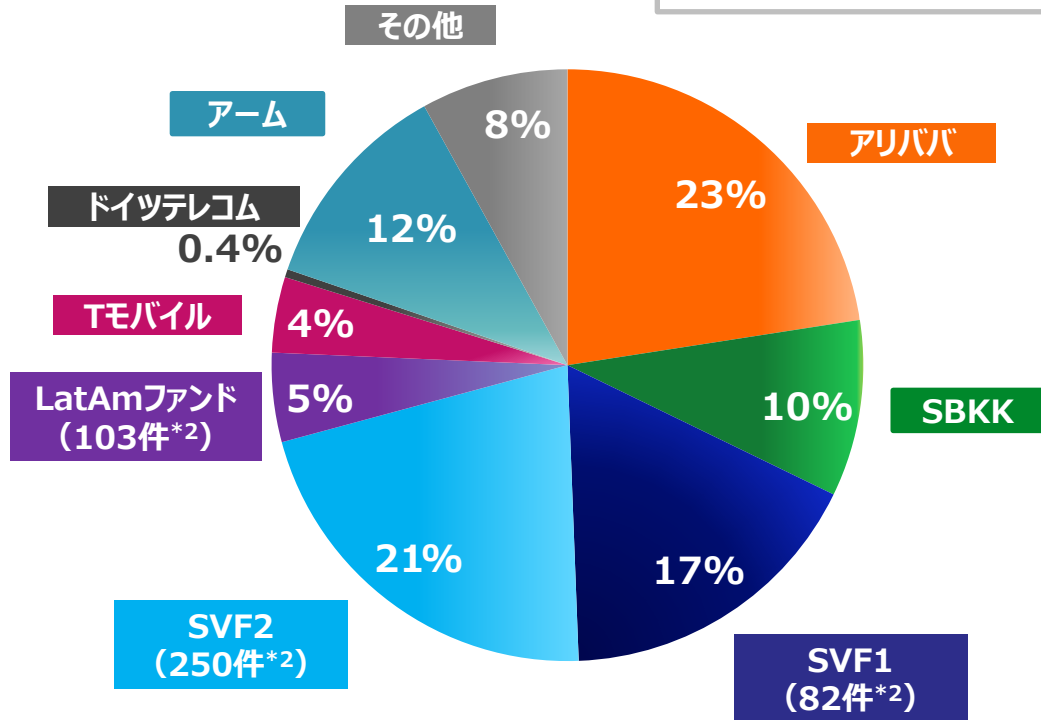
保有株式価値：ポートフォリオの分散

ポートフォリオの分散化を継続

アセットバック・ファイナンス除く

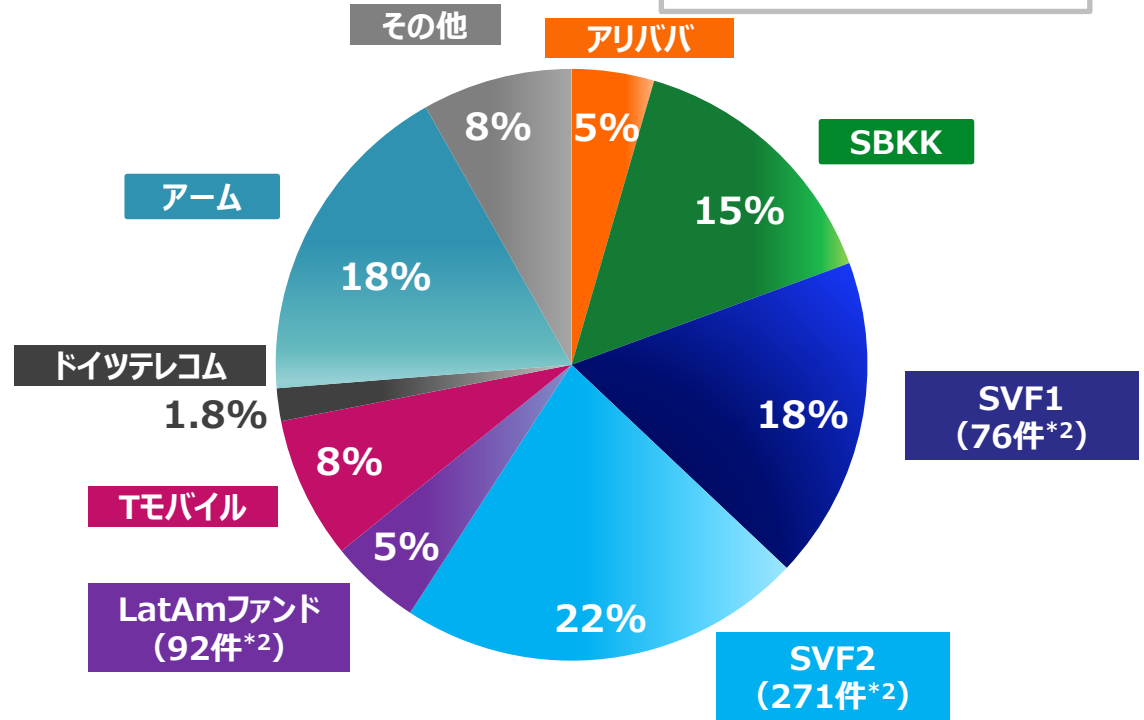
2022年3月末

上場株式の割合*1
(アセットバック・ファイナンス控除後)
52%



2023年3月末

上場株式の割合*1
(アセットバック・ファイナンス控除後)
41%



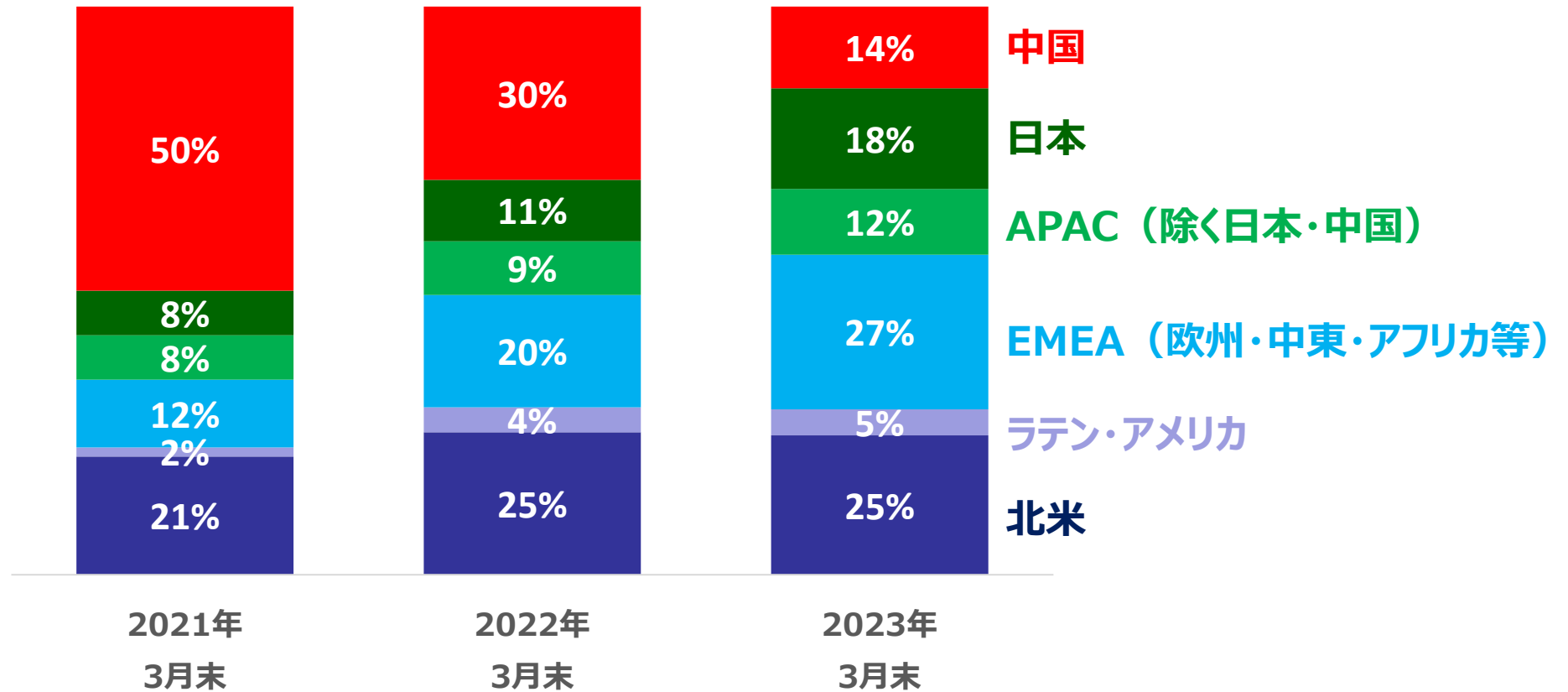
(注) 保有株式価値の2023年3月末時点の詳細は、Appendix「2023年3月末：保有株式価値（算出方法）」、2022年3月末時点の詳細は、2022年3月期決算投資家向け説明会プレゼンテーション資料 財務編Appendix「保有株式価値（算出方法）」を参照
 *1 上場株式の割合：アリババ、SVF1・SVF2・LatAmファンドが保有する上場株式、SBKK、Tモバイル、ドイツテレコム、およびその他のうちの上場株式を含む（ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む）。(i) 2023年3月末時点のSBGの保有株式価値のうち上場株式価値の占める割合（アセットバック・ファイナンス控除後）と、(ii)アームの上場準備状況を踏まえた、2023年3月末時点のSBGのアーム保有株式価値（アセットバック・ファイナンス控除後）を合計すると59%となる。アームは既に上場準備の開始を発表しているが、上場の時期、上場後のアームの価値およびSBGのアーム保有株式価値については未定であり、これらについて何らの保証または示唆を与えるものではない。
 *2 SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する銘柄数：普通株式および優先株式を保有する投資先2社については、普通株式への投資と優先株式への投資をそれぞれ1件として投資件数に含めている。2019年10月の当社とWeWorkの合意に基づきSVF2が買い受けた同社担保付シニア債券は1件として投資件数に含めている。

ポートフォリオの分散

中国株式の割合が大幅に減少したことで、保有資産の地域分散が進む

アセットバック・ファイナンス除く

保有株式の地域別割合



(注) 各投資先の本社所在地に基づき地域を分類
 中国：アリババ、SVF1およびSVF2からの中国投資、その他の中国投資の合計
 日本：ソフトバンク、SVF1およびSVF2からの日本投資、その他の日本投資の合計
 APAC (除く日本・中国)：SVF1およびSVF2からの日本・中国を除くAPAC投資の合計
 EMEA：アーム、ドイツテレコム、SVF1およびSVF2からのEMEA投資、その他のEMEA投資等の合計
 ラテン・アメリカ：LatAmファンド、その他のラテン・アメリカ投資の合計
 北米：Tモバイル、SVF1およびSVF2からの米国投資、その他の米国投資の合計

アームは米国SECにForm F-1の
登録届出書ドラフトを非公開で提出

本新規株式公開の規模及び価格帯は未決定

本新規株式公開は、市場及びその他の状況、
並びにSECによる審査プロセスの完了が条件

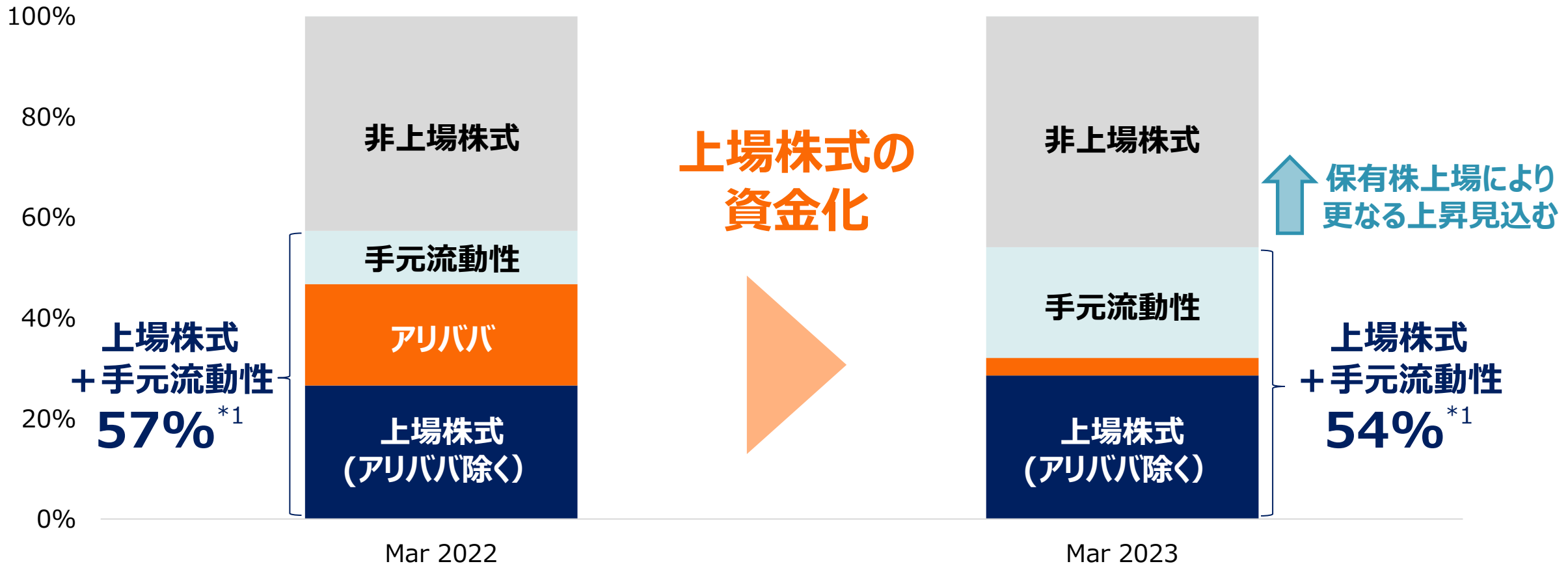


上場後はSBGポートフォリオの質的向上
(価値の透明性、流動性)

ポートフォリオの流動性

上場株式の資金化後も、上場株式 + 手元流動性の割合は高水準を維持

アセットバック・ファイナンス除く

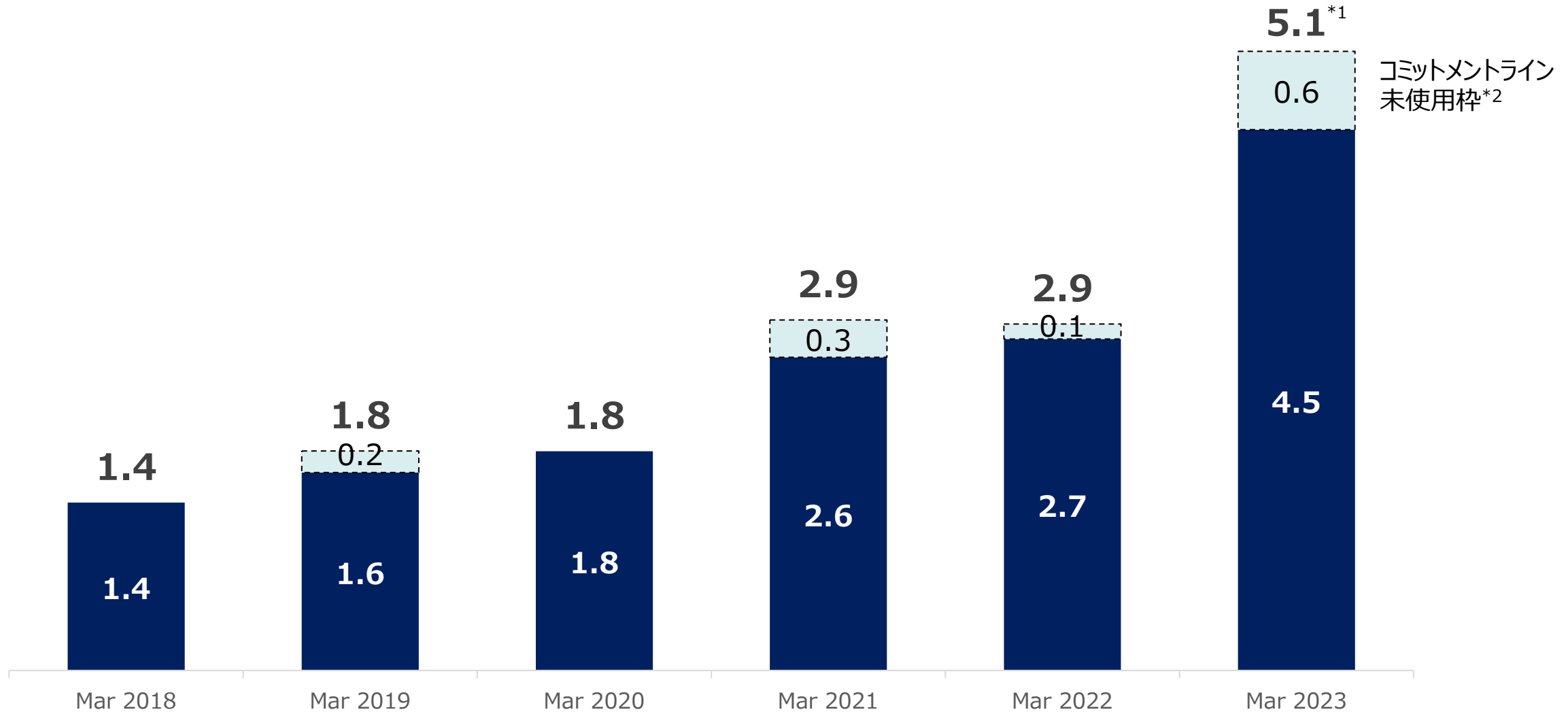


*1 保有資産価値（上場株式及び非上場株式） + 手元流動性（コミットメントライン未使用枠を含まない）に対する割合

SBG単体 手元流動性の推移

過去5年間で最大の手元流動性を確保

(兆円)

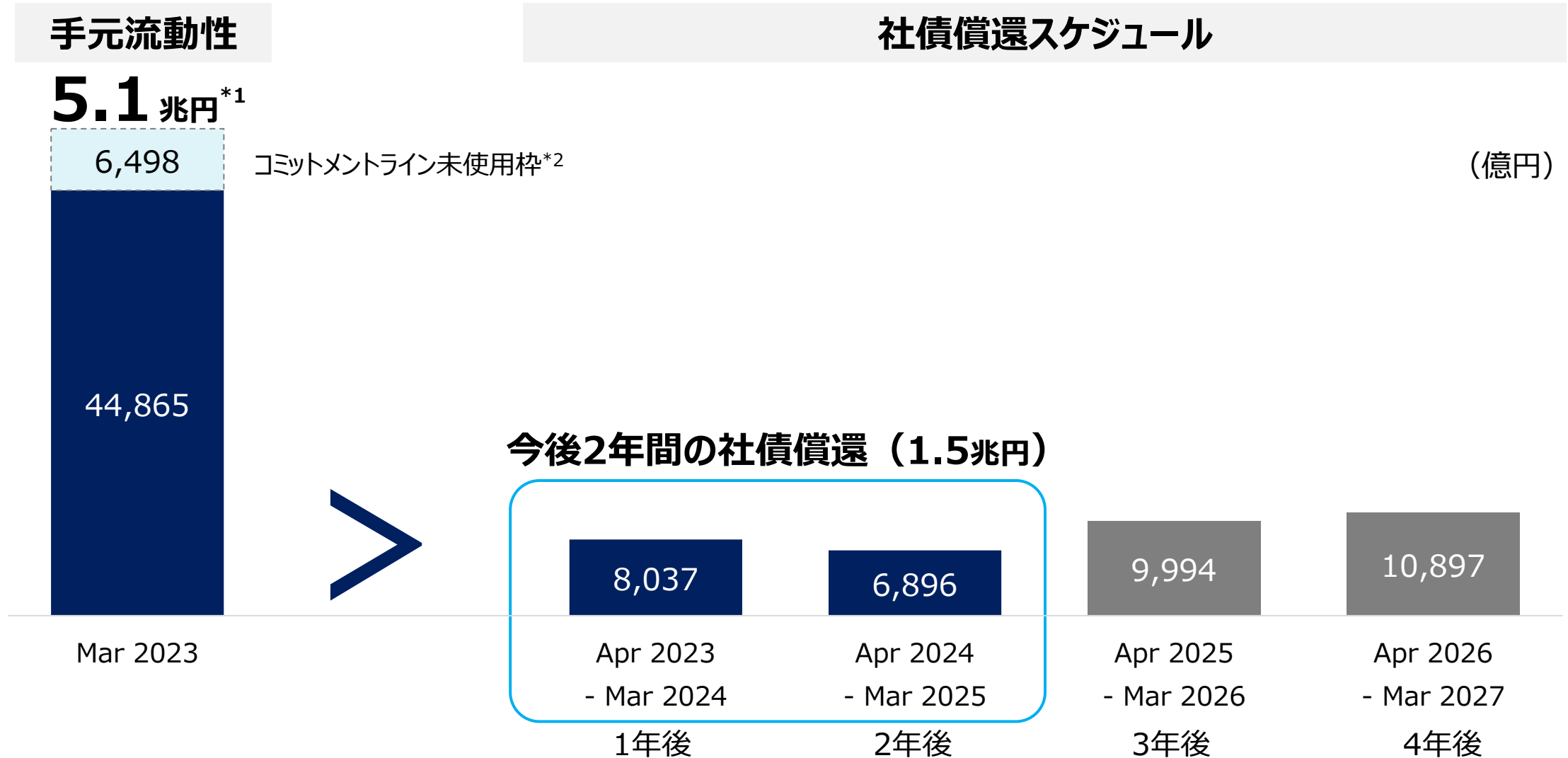


*1 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース（SB Northstarを除く）

*2 2023年3月末時点のコミットメントライン総額6,498億円相当は全額未使用

手元流動性

社債償還2年分を大幅に超える潤沢な手元流動性を維持



*1 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース (SB Northstarを除く)

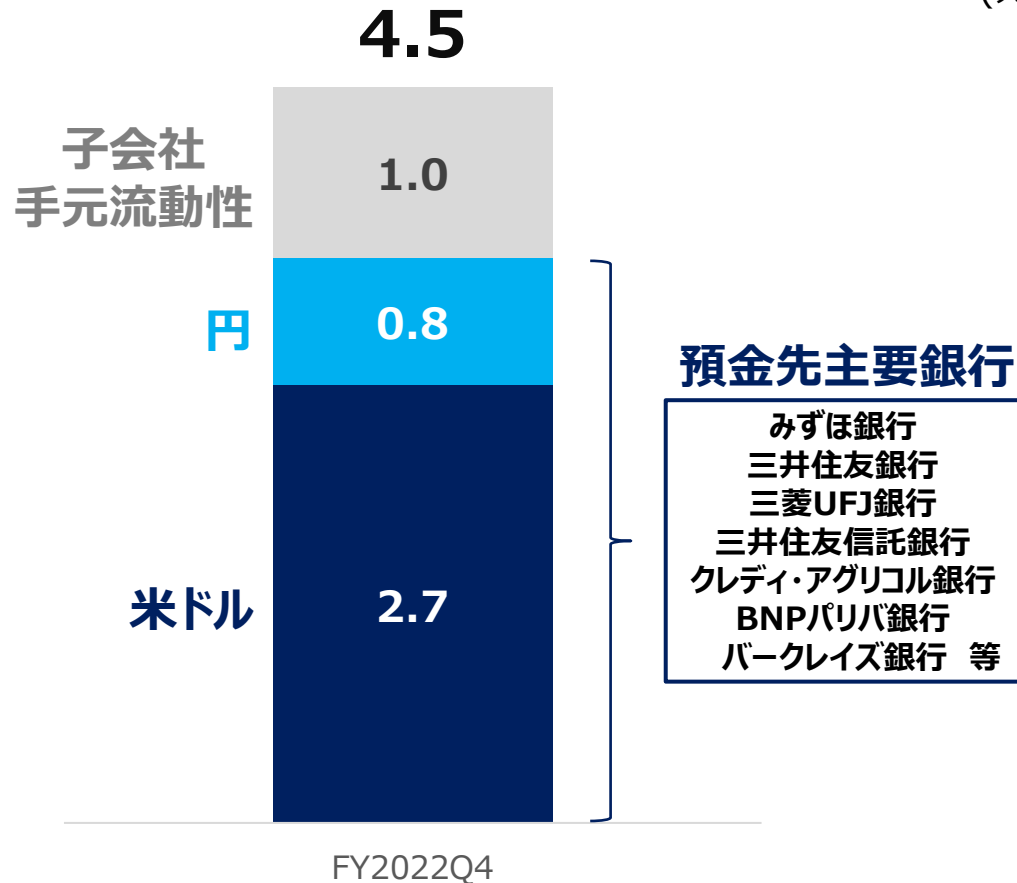
*2 2023年3月末時点のコミットメントライン総額6,498億円相当は全額未使用

現預金の状況

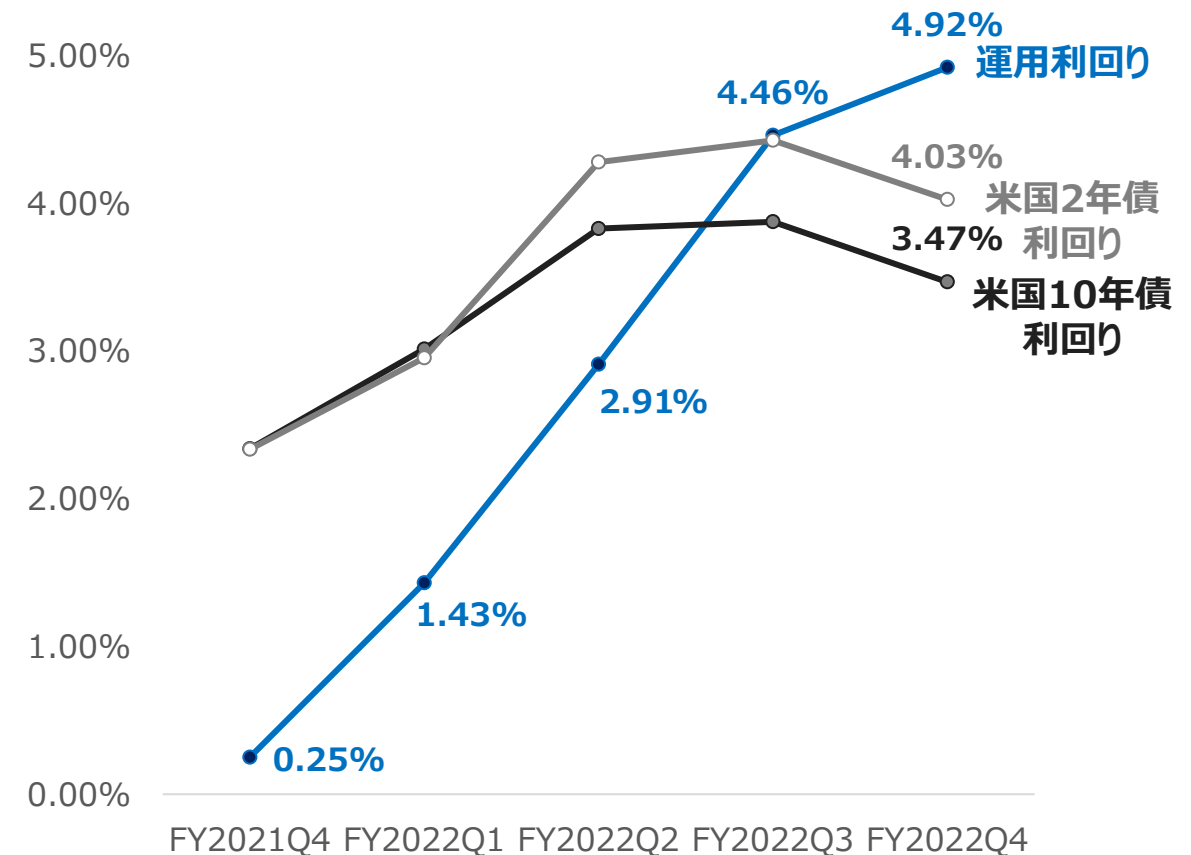
余剰資金は複数の信用力の高い金融機関に分散して主に米ドル預金で運用

手元流動性の内訳*1

(兆円)



当社米ドル預金等の平均金利*2



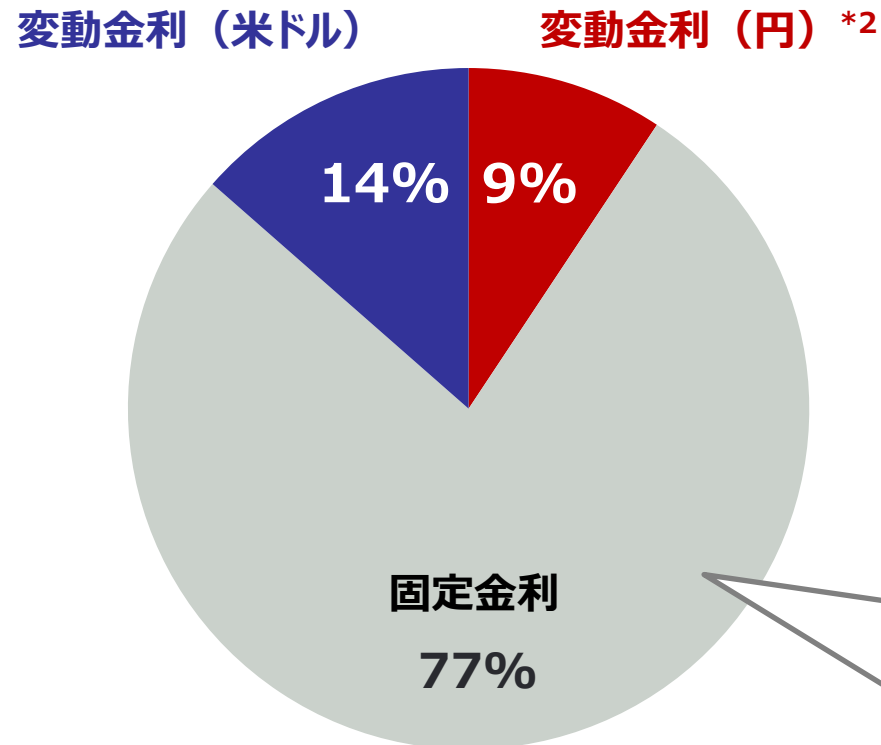
*1 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資(資産運用子会社からの投資等)。SBG単体ベース

*2 四半期末平均

デットの固定・変動比率（金利上昇による財務リスクなし）

金利変動に伴う利払い負担への影響は軽微

SBG単体有利子負債*¹における 固定・変動比率



- 変動金利のデットは全体の23%のみ
- ドルは受取利息の上昇で相殺
- 円金利1%上昇の影響は75億円に留まる*³

- 低金利環境で固定化
- 今後の積極的な調達予定なし
- 金利上昇をとらえてバイバックを実施
(FY22 償還差額491億円*⁴)

*¹ 2023年3月末時点のSBGおよび資金調達を行う子会社における有利子負債残高（含むマージンローン、除く株式先渡契約）

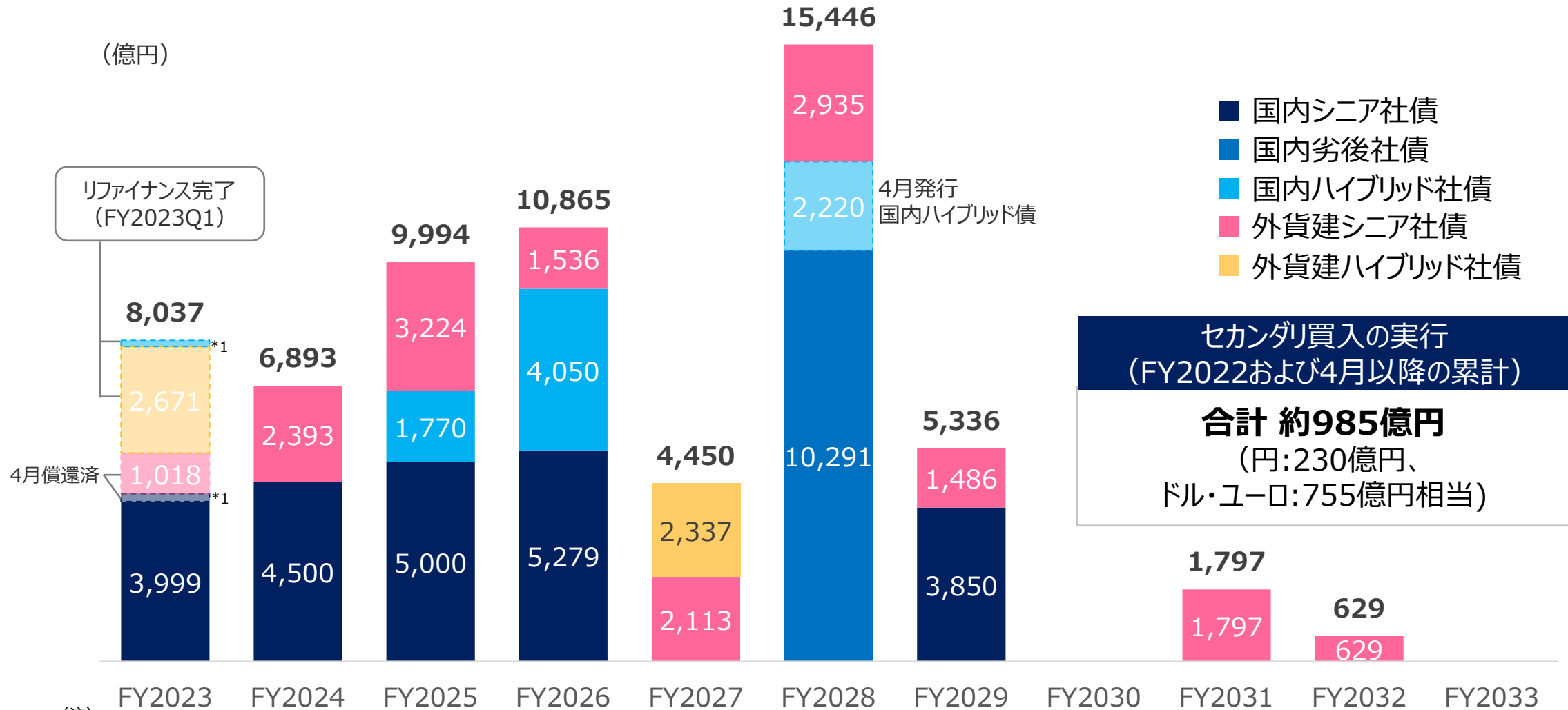
*² 含むCP残高

*³ 円変動分にかかる12か月の利払増額（推計）

*⁴ その他の損益に含まれる社債償還益（441億円）+ドル建てハイブリッド社債の発行額と買入額の差額を2022年9月30日時点の為替レートで換算

社債償還スケジュール

手元流動性および市場環境を考慮した起債運営を実施

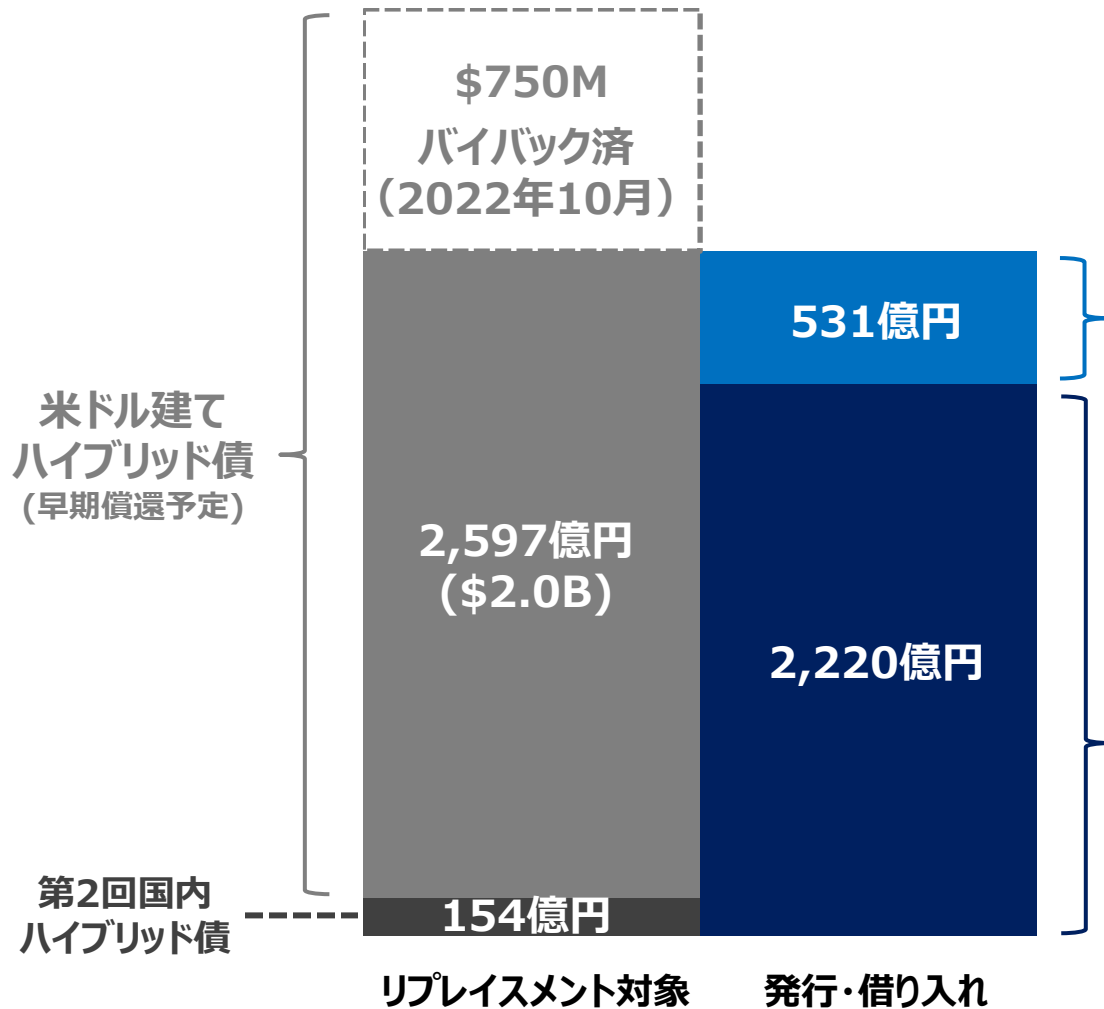


(注)

- 2023年3月末時点発行残高。4月に発行した国内ハイブリッド債、4月以降に実施した国内債および外債の買入れを反映済み。
- ハイブリッド社債は、すべて初回コール日に早期償還するケース
- 外貨建社債は、スワップを締結しているものはスワップレートにて換算、それ以外は1ドル=133.53円、1ユーロ=145.72円にて換算
- 2023年4月までにバイバックにより取得した社債を除く。
- *1 国内シニア社債 (195億円) は 2023年4月20日に満期償還済、国内ハイブリッド社債 (154億円) はリファイナンス完了

ハイブリッド債のリプレイスメント

2023年7月の米ドル建てハイブリッド債の早期償還に向けたリファイナンスを完了



第2回 ハイブリッドローン	
参加行	みずほ銀行、三井住友銀行、三菱UFJ銀行、三井住友信託銀行、SBI新生銀行 (計5行)
借入実行日	2023年5月8日
年限	35年 (期限前弁済可能日：2028年5月)
資本性	50% (S&P/JCR)

第6回 国内ハイブリッド債	
投資家	主に個人投資家 (機関投資家含む)
当初利率*1	当初5年：4.750%
発行日	2023年4月28日
年限	35年 (初回任意償還日：2028年4月28日)
資本性	50% (S&P/JCR)

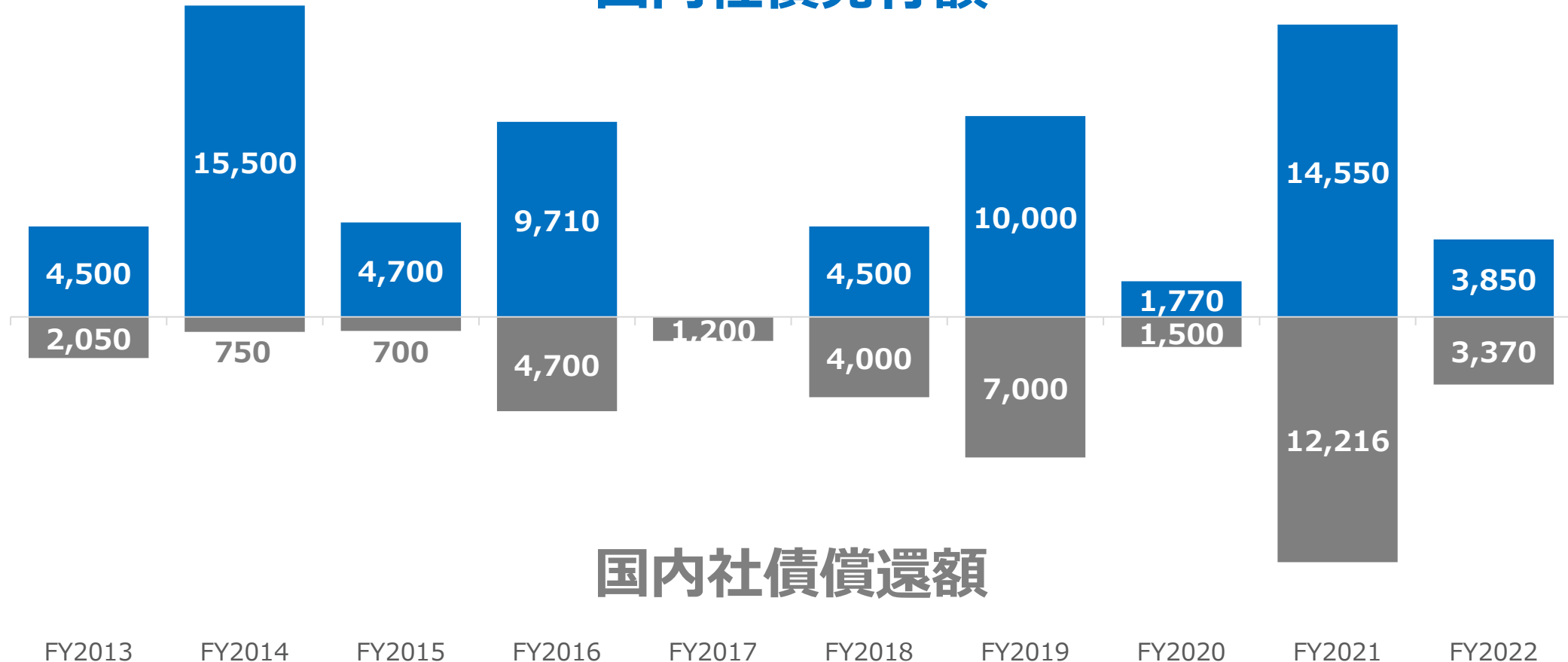
*1 5年後以降は変動：1年日本国債金利 + 当初スプレッド (4.590%) + ステップアップ。ステップアップ：5年後に25bps、20年後に5bps (累計30bps)、25年後に70bps (累計100bps)

国内債のリファイナンス実績

2年分の償還資金を手元に常に維持する方針は変わらず
 加えて国内社債調達市場での発行・償還の好循環は継続

(億円)

国内社債発行額



国内社債償還額

(注) FY2020以前の償還金額にはバイバックにより取得した社債の金額を含む

FY2023 調達方針

今年度はリファイナンスベースでの調達が中心に

社債

現時点ではリファイナンスを想定しており、積極的な追加調達を行う予定なし

国内：年度末に国内リテール債のリファイナンスを予定

海外：ハイブリッド債のリファイナンスは完了（2023年4月）

- ESG債等の発行は都度検討

ローン

現時点で予定はなし

ハイブリッドローンの借入は実行完了（2023年5月）

コミットメントラインは年度の定期更改を実行予定（Q2）

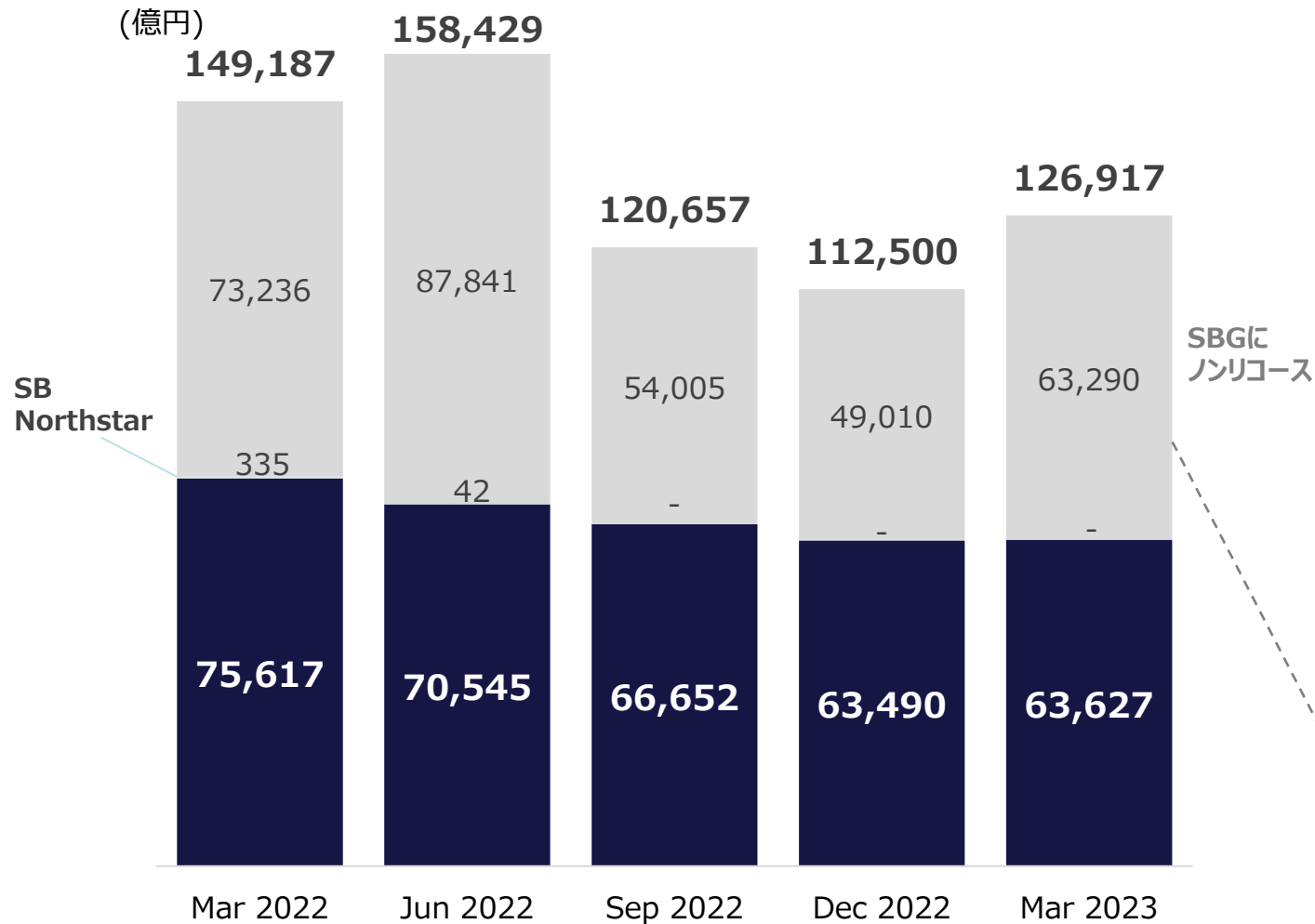
アセットを活用した 資金調達

アセットの活用は債務ストラクチャーに鑑みながら都度検討

アリババ株式を活用した資金化はほぼ完了（2023年5月）

SBG単体 有利子負債*1

2022年3月期末対比、 ノンリコース分を含む有利子負債を約2.2兆円削減



2022年12月末からの主な変動要因	
• 株式先渡売買契約の締結	+\$11.0B (アリババ)

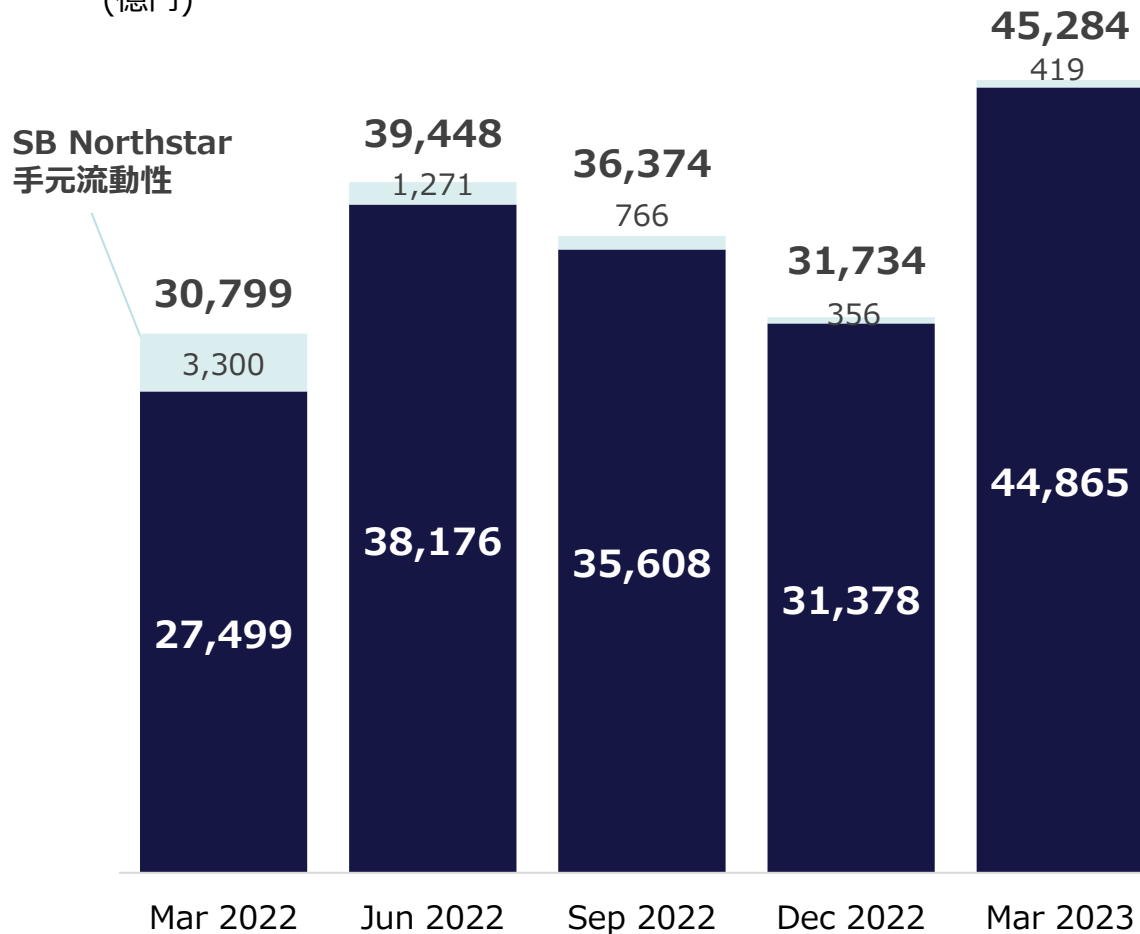
2023年3月末 内訳		(億円)
SBG 借入金	対12月末	
銀行借入	2,982	+128
ハイブリッドローン	837	0
その他	-	-
小計	3,819	+128
SBG 社債・CP		
国内シニア債	22,734	+10
国内劣後債/ハイブリッド債	16,265	+6
外債	18,531	+301
CP	1,610	-320
小計	59,140	-2
SBG リース負債	107	-3
子会社 有利子負債		
株式先渡契約金融負債	42,636	+14,120
ドイツテレコム株式を活用したカラー取引	4,413	+86
ソフトバンク株式を活用したマージンローン	4,974	-24
アーム株式を活用したアセットバック・ファイナンス	11,266	+98
その他	561	+14
小計	63,851	+14,294
合計	126,917	+14,417

*1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計

SBG単体 手元流動性

大幅な負債削減を実施にも関わらず、2022年3月期末対比約1.4兆円増加

(億円)

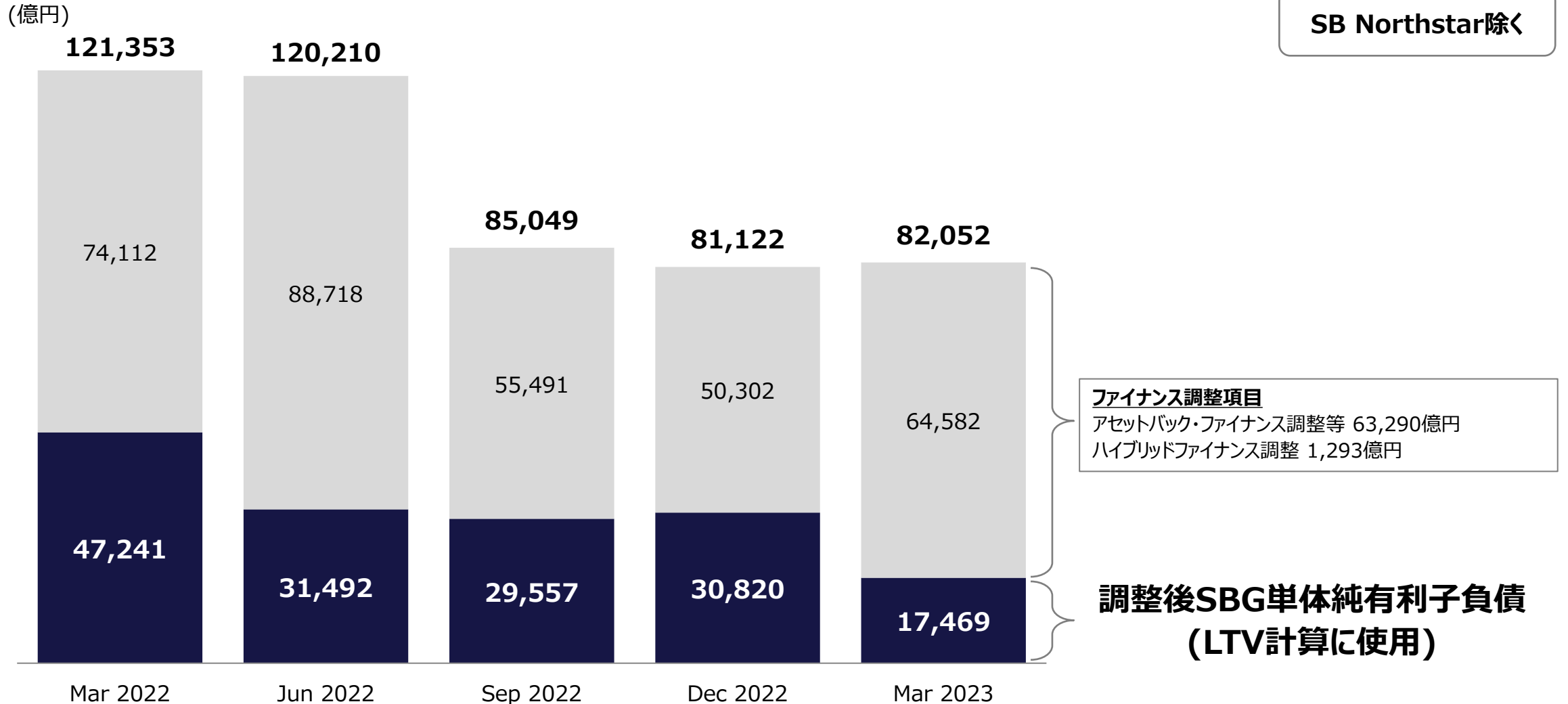


2022年12月末からの主な変動要因	
増加	減少
<ul style="list-style-type: none"> ・アリババ株式を活用した株式先渡売買契約 (+11.0B) ・SBKKマージンローン組成 (+5,000億円) 	<ul style="list-style-type: none"> ・SBKKマージンローン返済 (-5,000億円)

(注) 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資(資産運用子会社からの投資等)。SBG単体ベース

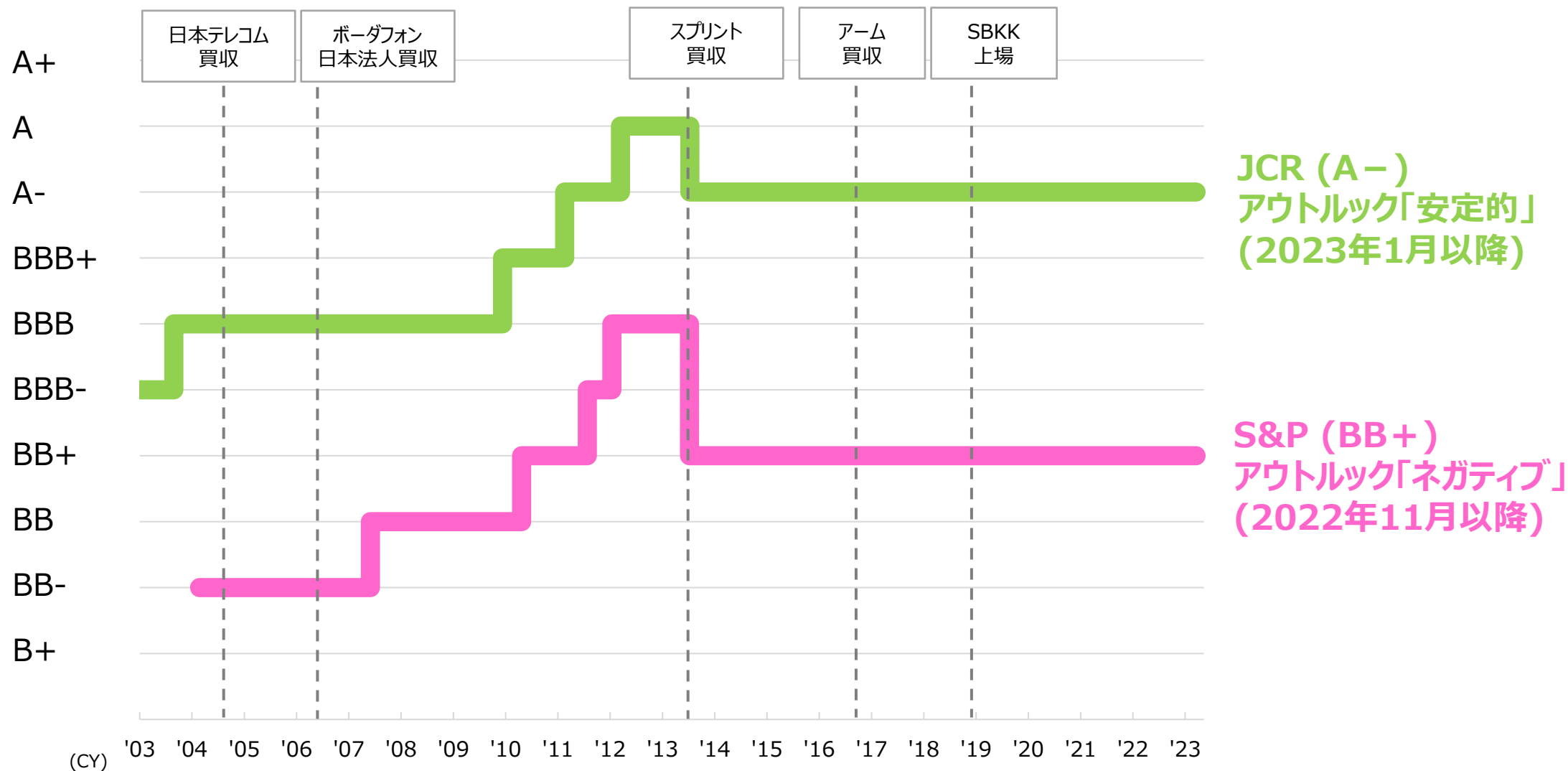
SBG単体 純有利子負債

調整後純有利子負債は1.7兆円の低水準まで大幅に減少



(注) 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債」を参照

SBGの格付推移



(注) 2023年5月11日時点

格付機関とのコミュニケーション

経営陣を交えて格付機関との親密な対話を継続
格付機関の懸念を十分に払しょくできる財務改善をすでに実現

格付機関の懸念点

ポートフォリオの上場株比率が回復しない

大幅なポートフォリオ価値の下落によってLTVが悪化

ファンドからの資金回収が遅れるなか、投資が急拡大し、流動性が悪化
投資環境は著しく悪化しており、不透明感が強い



当社の現状

上場株比率は、アームの新規株式公開が実現した場合^{*1}には大幅に回復見込み
上場株の減少分は主に資金化によるものであり、結果、最も流動性が高い現預金が大幅増

厳しい環境下に守りを固め、LTVを11.0%へ大幅改善

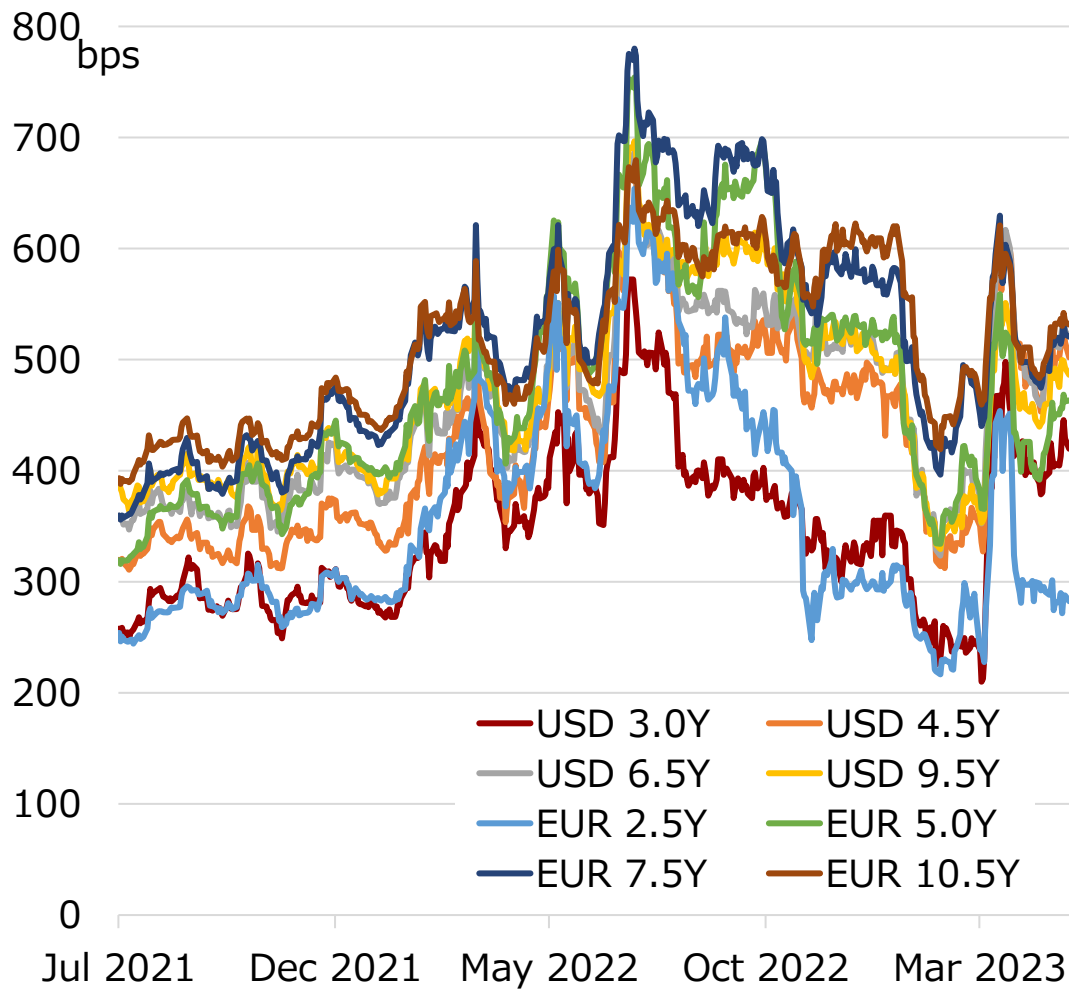
投資ペースを完全にコントロールし、5兆円以上の手元流動性を確保

上場株のバリュエーションに回復の兆し

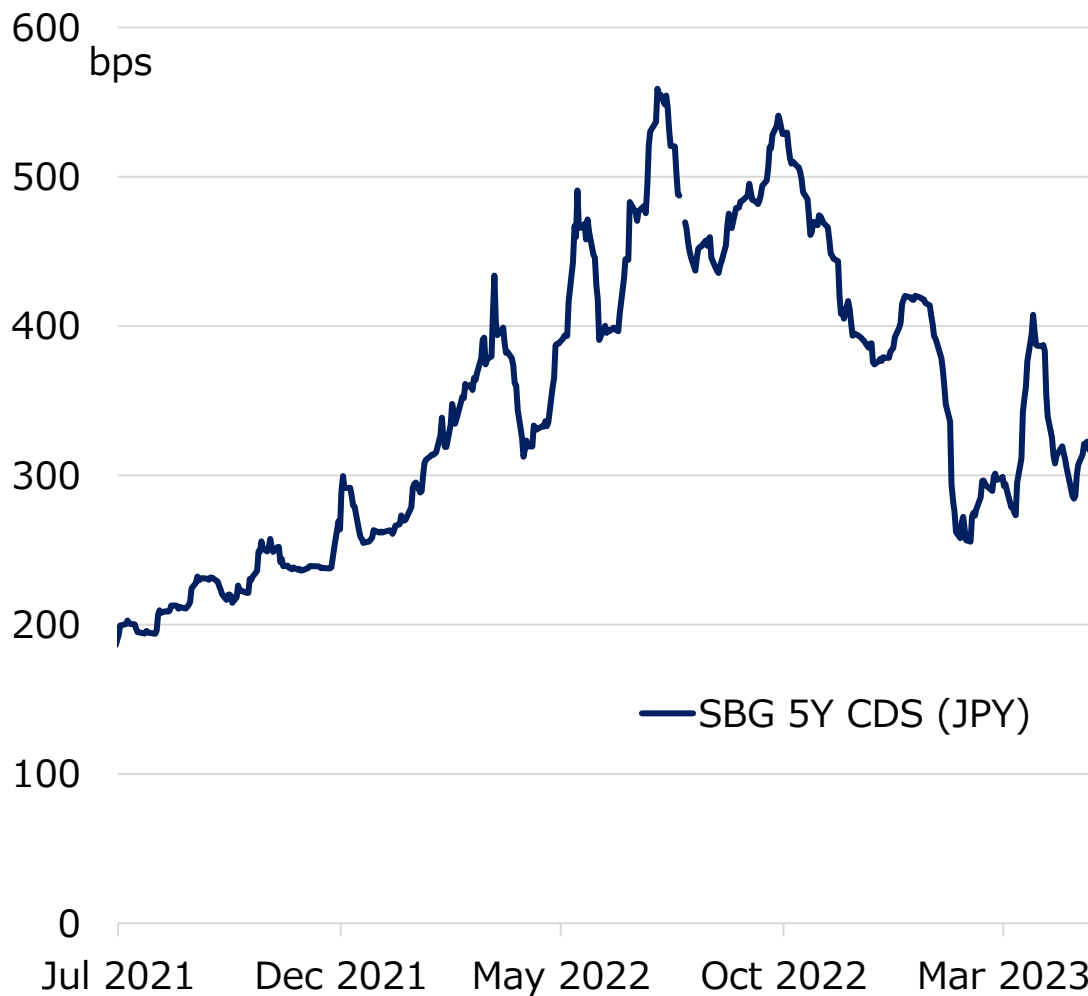
*1 本新規株式公開の規模及び価格帯はまだ決定されていない。本新規株式公開は、市場及びその他の状況、並びにSECによる審査プロセスの完了を条件としている。本件に関する詳細は、「Arm LimitedによるForm F-1登録届出書ドラフトのコンフィデンシャル・サブミッションに関するお知らせ」(<https://group.softbank/news/press/20230501>)を参照

米国の金融システムへの不安から2023年3月に一時ワイド化

SBG シニア外債スプレッド



SBG 5年CDS



(注) 2023年5月8日時点。Bloombergを基に当社作成。2021年7月発行のシニア外債のZスプレッドを参照

財務方針の堅持

「守り」「攻め」
両面に対応
できる財務運営

1

通常時 LTV25%未満 で運用 (異常時でも上限35%)

2

少なくとも 2年分の社債償還資金 を保持

3

SVFや子会社から 継続的な配当収入 を確保

更なるダウンサイド
にも耐える「守り」

財務の安全性を
維持しつつ
情報革命を牽引する
投資は実行

通常時 LTV25%未満で運用
(2023年3月末 LTV = 11.0%)

少なくとも2年分の社債償還資金を保持
(2023年3月末 手元流動性 = 5.1兆円)

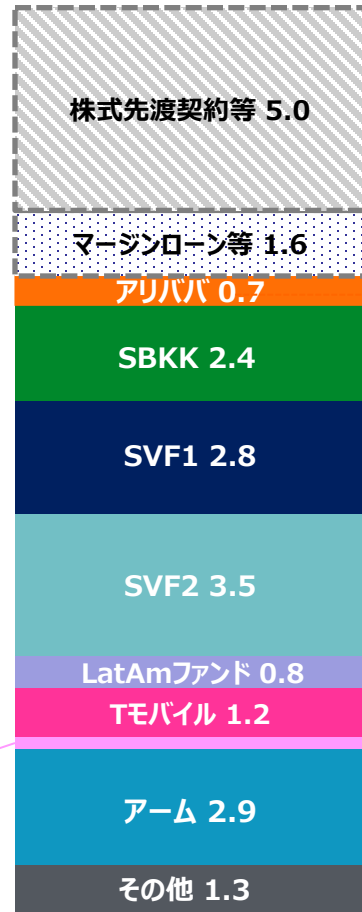
Appendix

2023年3月末：保有株式価値（算出方法）

1USD=133.53円

(兆円)

22.5兆円
(調整前)



15.9兆円
(調整後)

ドイツテレコム
0.3

保有株式価値
(調整後)

0.7兆円

2.4兆円

2.8兆円

3.5兆円

0.8兆円

1.2兆円

0.3兆円

2.9兆円

=

保有株式価値
(調整前)

4.8兆円

保有株式数 355百万株*1 × 株価 \$ 102.18*1

2.9兆円

保有株式数 1,915百万株 × 株価 1,529円

2.8兆円

各ファンドの
保有資産価値相当 × SBG
持分
+ 成功報酬等

3.5兆円

0.8兆円

1.6兆円

保有株式数 40百万株*2 × 株価 \$ 144.84 + 条件付
対価*3

0.7兆円

保有株式数 225百万株 × 株価 €22.350

4.0兆円

公正価値 × SBG
持分

アセットバック・ファイナンス
調整額

株式先渡契約等
4.1兆円

マージンローン等
0.6兆円

カラー契約
0.4兆円

カラー取引
0.4兆円

アセットバック・ファイナンス
1.1兆円

Mar 2023

(注) 各計算式の詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細」および「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照

*1 SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数および同証券の株価 *2 ドイツテレコムが保有する株式購入オプションの対象となる株式数を含む。

*3 一定の条件下でTモバイル株式をSBGとその子会社が取得できる権利の公正価値

LTVの算出：SBG単体 保有株式価値

(L) 調整後 SBG単体 純有利子負債

1.75兆円

= 11.0%

(V) 調整後
SBG単体 保有株式価値*1

15.87兆円



アリババ	+4.84	SBKK	+2.93	Tモバイル	+1.62	SVF1	+2.80
アセットバック・ファイナンス	-4.13	アセットバック・ファイナンス	-0.56	アセットバック・ファイナンス	-0.38	SVF2	+3.52
アリババ (調整後)	+0.71	SBKK (調整後)	+2.37	Tモバイル (調整後)	+1.23	LatAmファンド [〃]	+0.79
ドイツテレコム	+0.73	アーム	+3.99				
アセットバック・ファイナンス	-0.45	アセットバック・ファイナンス	-1.13				
ドイツテレコム(調整後)	+0.28	アーム (調整後)	+2.87				

(注) 2023年3月末時点

*1 調整後SBG単体保有株式価値の各アセット別の詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細」を参照

LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細①

(兆円)

保有株式	金額	計算方法
(a) アリババ	0.71	
調整前	4.84	SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数×同証券の株価
アセットバック・ファイナンス調整	-4.13	複数の株式先渡し買契約（フロア契約・カラー契約・フォワード契約・コールスプレッド）のうち、未決済分の満期決済金額（2023年3月31日の同社株価（米国預託証券）で算出）の合計額（4兆1,276億円）
(b) SBKK	2.37	
調整前	2.93	SBGの保有株式数×同社株価
アセットバック・ファイナンス調整	-0.56	SBKK株式を活用したマージンローン負債残高相当額等（5,606億円）
(c) SVF1	2.80	SVF1の保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
(d) SVF2	3.52	SVF2の保有資産価値相当に対するSBGの持分等
(e) LatAmファンド	0.79	LatAmファンドの保有資産価値相当に対するSBGの持分+成功報酬の見込み金額
(f) アーム	2.87	
調整前	3.99	SVF1において算出されたアームの全株式の公正価値に基づくSBG持分の公正価値（希薄化前の発行済株式に対するSBGの持分：75.01%）
アセットバック・ファイナンス調整	-1.13	SBGが保有する同社株式を活用したアセットバック・ファイナンスによる借入の負債残高相当額（1兆1,266億円）

(注) 2023年3月末時点

LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細②

(兆円)

保有株式	金額	計算方法
(g) Tモバイル	1.23	
調整前	1.62	SBGの保有株式数（ドイツテレコムが保有する株式購入オプションの対象となる株式数（2023年3月末時点：34,971,809株）を含む）×同社株価 + 一定の条件下でTモバイル株式(48,751,557株)をSBGが無償で取得できる権利の公正価値 + Tモバイルによる現金強制転換証券を発行する信託へのTモバイル株式の売却取引に関連して受領した、一定の条件下でSBGの子会社がTモバイル株式を取得できる権利の公正価値
アセットバック・ファイナンス調整	-0.38	下記のアセットバック・ファイナンスの決済に必要な金額を控除 ・ドイツテレコムが保有する未行使の株式購入オプションに係るデリバティブ金融負債 ・Tモバイル株式を活用した株式先渡売買契約（カラー契約）の満期決済金額（同社株価で算出）（3,821億円）
(h) ドイツテレコム	0.28	
調整前	0.73	SBGの保有株式数×同社株価
アセットバック・ファイナンス調整	-0.45	2021年10月に実行した同社株式を活用したカラー取引の満期決済金額（4,454億円）
(i) その他	1.30	上場株式：SBGの保有株式数×各上場株式の株価 非上場株式：SBGが保有する未上場株式等の公正価値（公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価）に基づいて算出 SB Northstar（上場株投資）：SB NorthstarのNAVに対するSBGの持分 + SBGが保有するNVIDIA Corporation株式数×同社株価
SBG単体 調整後保有株式価値	15.87	財務編P39からの(a)～(i)までの合計額

(注) 2023年3月末時点

LTVの算出：SBG単体 純有利子負債

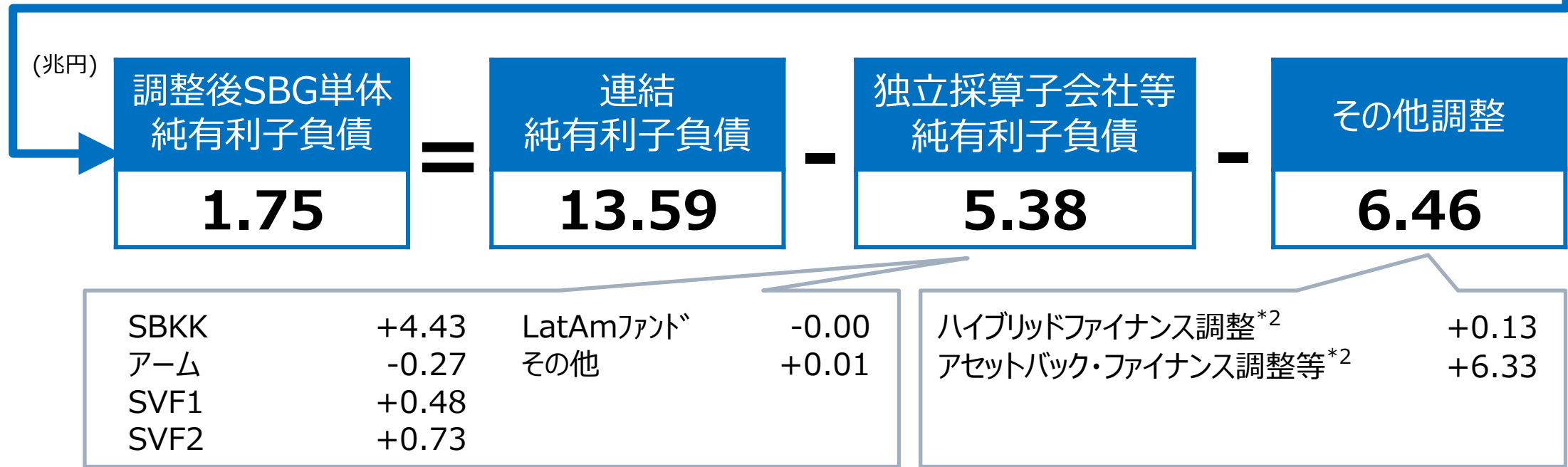
(L) 調整後
SBG単体 純有利子負債*1

1.75兆円

= 11.0%

(V) 調整後SBG単体 保有株式価値

15.87兆円



(注) 2023年3月末時点

*1 各事業の純有利子負債はSBG連結外部に対する有利子負債のみ。PayPay銀行の「銀行業の預金－手元流動性」は含まない。

*2 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照

LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細

(兆円)

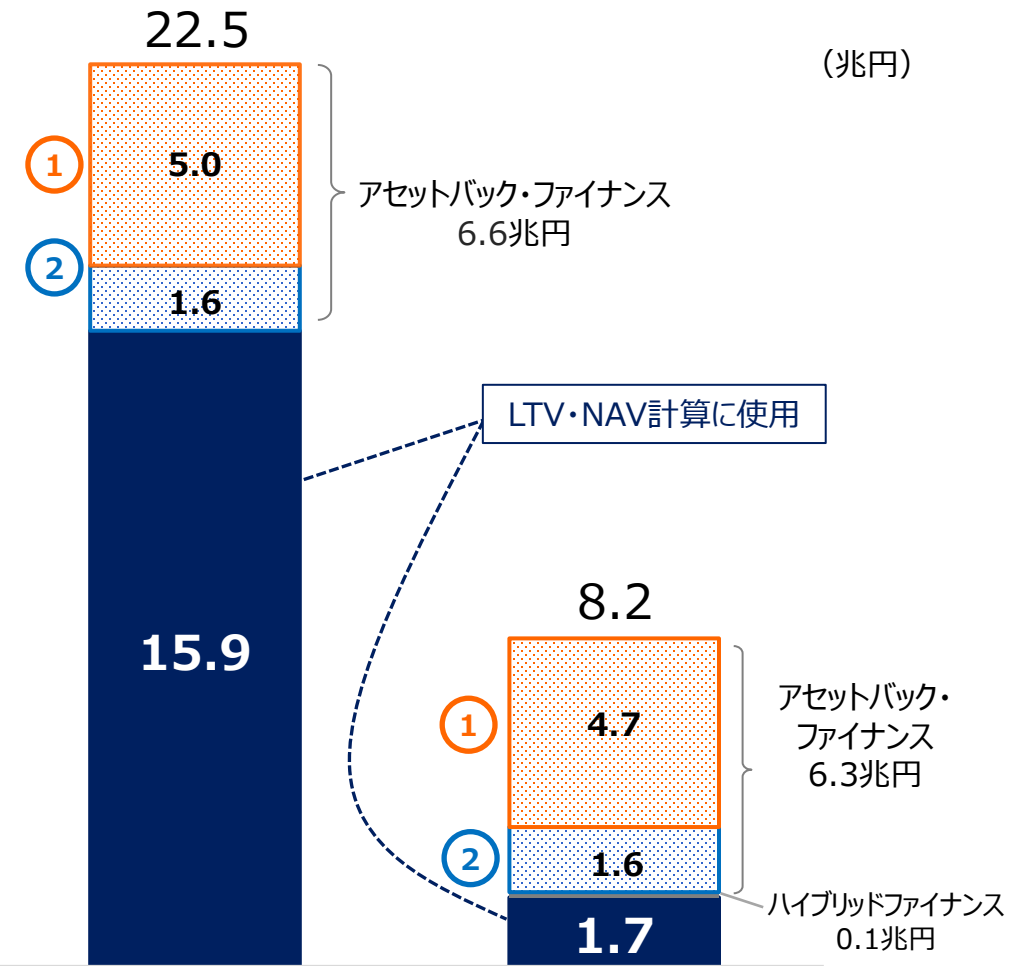
SBG単体 調整前純有利子負債		8.21	連結純有利子負債-独立採算子会社等の純有利子負債
ハイブリッドファイナンス調整	-0.13		・2017年7月発行のハイブリッド債は、連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入 ・2016年9月・2021年2月・2021年6月発行のハイブリッド債および17年11月実行のハイブリッドローンは、連結会計上、全額が負債計上されているため50%を有利子負債から控除
アセットバック・ファイナンス調整等	-6.33		
アリババ	-3.82		アリババ株式を活用した複数の株式先渡売買契約（フロア契約・カラー契約・フォワード契約）に係る株式先渡契約金融負債（3兆8,237億円）
アーム	-1.13		同社株式を活用したアセットバック・ファイナンスによる借入の負債残高相当額（1兆1,266億円）
Tモバイル	-0.38		Tモバイル株式を活用した株式先渡売買契約（カラー契約）に係る株式先渡契約金融負債（3,762億円）
ドイツテレコム	-0.44		2021年10月に実行したドイツテレコム株式を活用したカラー取引に係る負債残高相当額（4,413億円）
SBKK	-0.56		SBKK株式を活用したマージンローン負債残高相当額等（5,611億円）
SBG単体 調整後純有利子負債		1.75	

(注) 2023年3月末時点

LTV・NAV計算におけるアセットバック・ファイナンス調整

ノンリコースのアセットバック・ファイナンスはデットから控除
同時に、決済に必要となるアセット価値をアセットから控除

	① フォワード／カラー／プット	② マージンローン等
主な対象株式	アリババ	SBKK／アーム
内容	株式先渡契約* ¹ に基づく資金調達 (SBGにノンリコース)	株式を担保に借入を行う資金調達 (SBGにノンリコース)
デット控除額	<ul style="list-style-type: none"> ・バランスシート計上金額 ・株価に関係なく不変 	<ul style="list-style-type: none"> ・バランスシート計上金額 ・株価に関係なく不変
アセット控除額	<ul style="list-style-type: none"> ・期末株価を基に算出した満期決済金額の想定額 ・株価水準によって変動 	返済に必要なアセット相当額 (バランスシート上のデット計上額)
株価下落の影響	<ul style="list-style-type: none"> ・フロア価格を下回る株価では受渡金額が減少 ・追加担保等や期限前返済は不要 	<ul style="list-style-type: none"> ・一定の株価水準を下回る場合、追加担保や期限前返済が必要 ・返済金額は不変



(注) 2023年3月末時点
*1 あらかじめ合意された価格 (フォワード) または価格レンジ (カラー・プット) で満期に対象株式を売買する契約を締結する。

(参考) フォワード取引、カラー取引

<p>目的</p>	<p>デリバティブを活用したノンリコースの資金調達</p>
<p>概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 将来時点で、当初合意した価格もしくはレンジで決済する取引 • 株式担保とそれを参照するデリバティブを見合いに資金調達 • 原則、満期において現金と株式による決済のいずれも選択可 • 株価下落で満期時の決済金額が減少、株価上昇で増加する
<p>フォワード取引</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 担保株式を、あらかじめ合意した先渡価格で決済 • 決済価格は、担保株式の株価変動にかかわらず固定。よって将来の株価上昇によるアップサイドは享受できない
<p>カラー取引</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 担保株式を、あらかじめ合意した価格レンジで決済 • 株価下落時でも、価格レンジ下限で決済可。他方、株価上昇によるアップサイドは価格レンジ上限に限定

連結：有利子負債、手元流動性、純有利子負債

連結有利子負債*1

(単位:億円)

	Mar 2022	Jun 2022	Sep 2022	Dec 2022	Mar 2023
SBG単体	149,187	158,429	120,657	112,500	126,917
うち、SB Northstar	335	42	-	-	-
SVF1&2、LatAmファンド	10,773	14,134	14,811	13,199	13,227
ソフトバンク事業	59,994	62,202	61,350	62,096	61,347
その他（アーム等）	3,282	3,744	1,782	1,652	1,661
合計	223,236	238,509	198,600	189,448	203,152

連結手元流動性*2

(単位:億円)

	Mar 2022	Jun 2022	Sep 2022	Dec 2022	Mar 2023
SBG単体	30,799	39,448	36,374	31,734	45,284
うち、SB Northstar	3,300	1,271	766	356	419
SVF1&2、LatAmファンド	2,003	733	502	1,026	1,120
ソフトバンク事業	12,219	12,488	13,925	18,254	17,022
その他（アーム等）	7,208	6,671	6,478	3,661	3,830
合計	52,229	59,341	57,279	54,675	67,255

連結純有利子負債*3

(単位:億円)

	Mar 2022	Jun 2022	Sep 2022	Dec 2022	Mar 2023
SBG単体	118,388	118,981	84,283	80,766	81,633
うち、SB Northstar	-2,965	-1,229	-766	-356	-419
SVF1&2、LatAmファンド	8,770	13,401	14,310	12,174	12,107
ソフトバンク事業	47,775	49,713	47,425	43,842	44,325
その他（アーム等）	-3,927	-2,927	-4,696	-2,009	-2,168
合計	171,006	179,168	141,321	134,773	135,897

*1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計。PayPay銀行の銀行業の預金は含まない。

*2 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資。PayPay銀行の手元流動性は含まない。

*3 PayPay銀行の「銀行業の預金 - 手元流動性」は含まない。マイナス表記はネットキャッシュ



QUARTER ENDED MARCH 31, 2023

Investor Briefing

SoftBank Vision & LatAm Funds

NAVNEET GOVIL

CFO, Member of the Executive Committee, SB Global Advisers

Deputy CEO, SB Investment Advisers

Important Information (1 of 2)

This presentation (this “Presentation”) is furnished to you for informational purposes in connection with the interests of SoftBank Group Corp. (together with its affiliates, “SoftBank”) in SoftBank Vision Fund L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, the “Vision Fund I” or “SVF I”) or SoftBank Latin America Fund GP Ltd and SBLA Holdings II DE LLC (together with, as the context may require, any parallel funds, feeder funds, co-investment vehicles or alternative investment vehicles, the “LatAm Funds”) and is not, and may not be relied on in any manner as, legal, tax, investment, accounting or other advice or as an offer to sell or a solicitation of an offer to buy limited partnership or comparable limited liability equity interests in the Vision Fund I or any other fund, managed by SB Investment Advisers (UK) Ltd. (the “Manager” or “SBIA”), or SoftBank Vision Fund II-2 L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, “SVF II” or the “Vision Fund II”), managed by SB Global Advisers Limited (“SBGA”) and its affiliates thereof. This Presentation is not intended to be relied upon as the basis for any investment decision, and is not, and should not be assumed to be, complete. The contents of this Presentation are not to be construed as legal, business or tax advice.

None of Vision Fund I, Vision Fund II, the LatAm Funds, any successor fund managed by the Manager, SBIA, SBGA, SoftBank or their respective affiliates makes any representation or warranty, express or implied, as to the accuracy or completeness of the information contained herein and nothing contained herein should be relied upon as a promise or representation as to past or future performance of Vision Fund I, Vision Fund II, the LatAm Funds, any successor fund managed by the Manager, SBGA or any other entity referenced in this Presentation.

Recipients of this Presentation should make their own investigations and evaluations of the information contained in this Presentation and should note that such information may change materially.

For the avoidance of doubt, the Vision Fund I is a prior fund managed by SBIA which is not being offered to investors. Information relating to the performance of the Vision Fund I or any other entity referenced in this Presentation has been included for background purposes only and should not be considered an indication of the future performance of the Vision Fund I, any other entity referenced in this Presentation or any future fund managed by SBIA. References to any specific investments of the Vision Fund I, to the extent included herein, are presented to illustrate the Manager’s investment process and operating philosophy only and should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. The investment performance of individual investments in the Vision Fund I may vary and the performance of the selected transactions is not necessarily indicative of the performance of all of the applicable prior investments. The specific investments identified and described herein do not represent all of the investments made by the Manager, and no assumption should be made that investments identified and discussed herein were or will be profitable.

Statements contained in this Presentation (including those relating to current and future market conditions and trends in respect thereof) that are not historical facts are based on current expectations, estimates, projections, opinions and/or beliefs of the Manager. Such statements involve known and unknown risks, uncertainties and other factors, and undue reliance should not be placed thereon. In addition, no representation or warranty is made with respect to the reasonableness of any estimates, forecasts, illustrations, prospects or returns, which should be regarded as illustrative only, or that any profits will be realized. Certain information contained herein constitutes “forward-looking statements,” which can be identified by the use of terms such as “may”, “will”, “should”, “expect”, “project”, “estimate”, “intend”, “continue”, “target” or “believe” (or the negatives thereof) or other variations thereon or comparable terminology. Due to various risks and uncertainties, actual events or results or actual performance of the Vision Fund I or any successor fund managed by the Manager (or any other entity referred to herein) may differ materially from those reflected or contemplated in such forward-looking statements. As a result, investors should not rely on such forward-looking statements in making their investment decisions. Further, the targets stated herein are based on an assumption that economic, market and other conditions will not deteriorate and, in some cases, improve. These projections involve significant elements of subjective judgment. No representation or warranty is made as to future performance or such forward-looking statements. None of the information contained herein has been filed with the U.S. Securities and Exchange Commission, any securities administrator under any securities laws of any U.S. or non-U.S. jurisdiction or any other U.S. or non-U.S. governmental or self-regulatory authority. No such governmental or self-regulatory authority will pass on the merits of the offering of interests in the Vision Fund I, or any successor fund managed by the Manager or the adequacy of the information contained herein. Any representation to the contrary is unlawful. Except where otherwise indicated herein, the information provided in this Presentation is based on matters as they exist as of the date of preparation of this Presentation and not as of any future date, and will not be updated or otherwise revised to reflect information that subsequently becomes available, or circumstances existing or changes occurring after the date hereof.

Important Information (2 of 2)

Vision Fund I performance herein is based on unrealized valuations of portfolio investments. Valuations of unrealized investments are based on assumptions and factors (including, for example, as of the date of the valuation, average multiples of comparable companies, and other considerations) that the Manager believes are reasonable under the circumstances relating to each particular investment. However, there can be no assurance that unrealized investments will be realized at the valuations indicated herein or used to calculate the returns contained herein, and transaction costs connected with such realizations remain unknown and, therefore, are not factored into such calculations. Estimates of unrealized value are subject to numerous variables that change over time. The actual realized returns on the Vision Fund I's unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions and circumstances on which the Manager's valuations are based.

Vision Fund I performance is based in part on valuations of certain investments that were recently acquired by the Vision Fund I as a portfolio from SoftBank Group Corp; accordingly, the performance information herein, which is based in part on valuations of unrealized investments, is not indicative of future results. The selection of such investments, the timing of such acquisitions and the valuation and subsequent performance of those investments had a material and positive impact on the performance of the Vision Fund I. SoftBank Group Corp. is under no obligation to offer similar assets to the Vision Fund I in the future.

Past performance is not necessarily indicative of future results. The performance of the Vision Fund I or any future fund managed by the Manager may be materially lower than the performance information presented herein. There can be no assurance that the Vision Fund I, Vision Fund II or any successor fund managed by the Manager will achieve comparable results as those presented herein or that investors in the Vision Fund I, Vision Fund II or any successor fund managed by the Manager will not lose any or all of their invested capital.

Certain information contained in this Presentation has been obtained from published and non-published sources prepared by other parties, which in certain cases has not been updated through the date hereof. While such information is believed to be reliable for the purposes of this Presentation, none of the Vision Fund I, Vision Fund II, any successor fund managed by the Manager, the Manager, SoftBank, or their respective affiliates assumes any responsibility for the accuracy or completeness of such information and such information has not been independently verified.

Certain hypothetical illustrations set forth herein contain projections, targets, assumptions and expectations with respect to the performance of investments. These hypothetical returns, including the projections, targets, assumptions and expectations contained therein, have been prepared and are set out for illustrative purposes only, and do not constitute forecasts. They have been prepared based on the Manager's current view in relation to future events and various assumptions and estimations, including estimations and assumptions with respect to events that have not occurred, any of which may prove incorrect. Others may select other underlying assumptions or methodologies that would significantly affect the projected returns or performance information set forth herein, even materially.

Third-party logos and vendor information included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, the Vision Fund I's portfolio companies, any future portfolio companies of a successor fund managed by the Manager or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future.

Topics

01- Progress & Highlights

02- Performance & Impact on SoftBank Group (SBG)

03- In Focus: A Diversified Global Portfolio

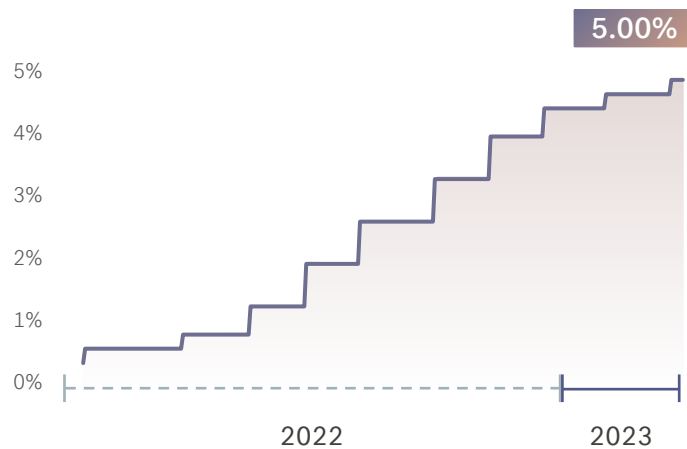
Progress & Highlights

Challenging Market Backdrop

As of March 31, 2023

Tightening Monetary Policy

Federal Funds Target Rate¹
January 2022 – March 2023



Sustained Market Volatility

Chicago Board Options Exchange's Volatility Index²
January 2022 – March 2023



Financial Sector Instability



Footnotes:

1. Source: Capital IQ. Closing price of the Federal Funds Target Rate. As of March 31, 2023.

2. Source: Capital IQ. Closing price represents the CBOE Volatility Index (VIX). As of March 31, 2023.

Impact of SVB Insolvency Mitigated by Regulatory Action

As of March 31, 2023

MARCH 12, 2023¹

The Treasury, Federal Reserve,
& FDIC jointly announced
all SVB depositors would
be fully protected

OUR RESPONSE



Immediate portfolio company engagement to support risk assessments and contingency planning



Evaluation of bridge financing options



Introduction to traditional and alternative banking partners



Continued emphasis on diversification of banking partners

Footnotes:

1. US Department of the Treasury Press Release. March 12, 2023.

Portfolio Companies Continue to Be Well-Capitalized

As of March 31, 2023

PORTFOLIO COMPANIES WITH 12+ MONTHS CASH RUNWAY

98%

SVF1

By Fair Value¹

90%

SVF2

84%

LATAM

Footnotes:

1. Source: SBIA Analysis. Based on the fair value of private portfolio companies with 12+ months runway compared to total unrealized fair value of private investments. Excludes portfolio companies where cash runway data is unavailable and investments in Funds.

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. Certain information was derived from data provided by a third party and SBIA makes no representation regarding the accuracy of the information. There can be no assurances that any plans described herein will be realized on the terms expressed herein or at all, and all such plans are subject to uncertainties and risks, as well as investor consents and regulatory approvals, as applicable. Cash runways of 12+ months do not guarantee future high performance of the portfolio company.

PROGRESS & HIGHLIGHTS

A Deliberate & Selective Approach to Investing...

As of March 31, 2023

SELECT NEW INVESTMENTS – LAST TWELVE MONTHS¹



Healthcare analytics software



The world's first SaaS buying platform²



Provides shoppable video and livestreaming commerce capabilities



AI-enabled and autonomous robotics-powered movement technology platform



Maker of electric hyper-cars & provider of technology solutions to automotive manufacturers



Programmable cell therapy company engineering advanced therapies



Applies deep learning technology to develop endoscopic AI



Developer of a point-of-care workflow tool intended to support primary care providers



A leader in building, managing, and supporting global, distributed workforces³

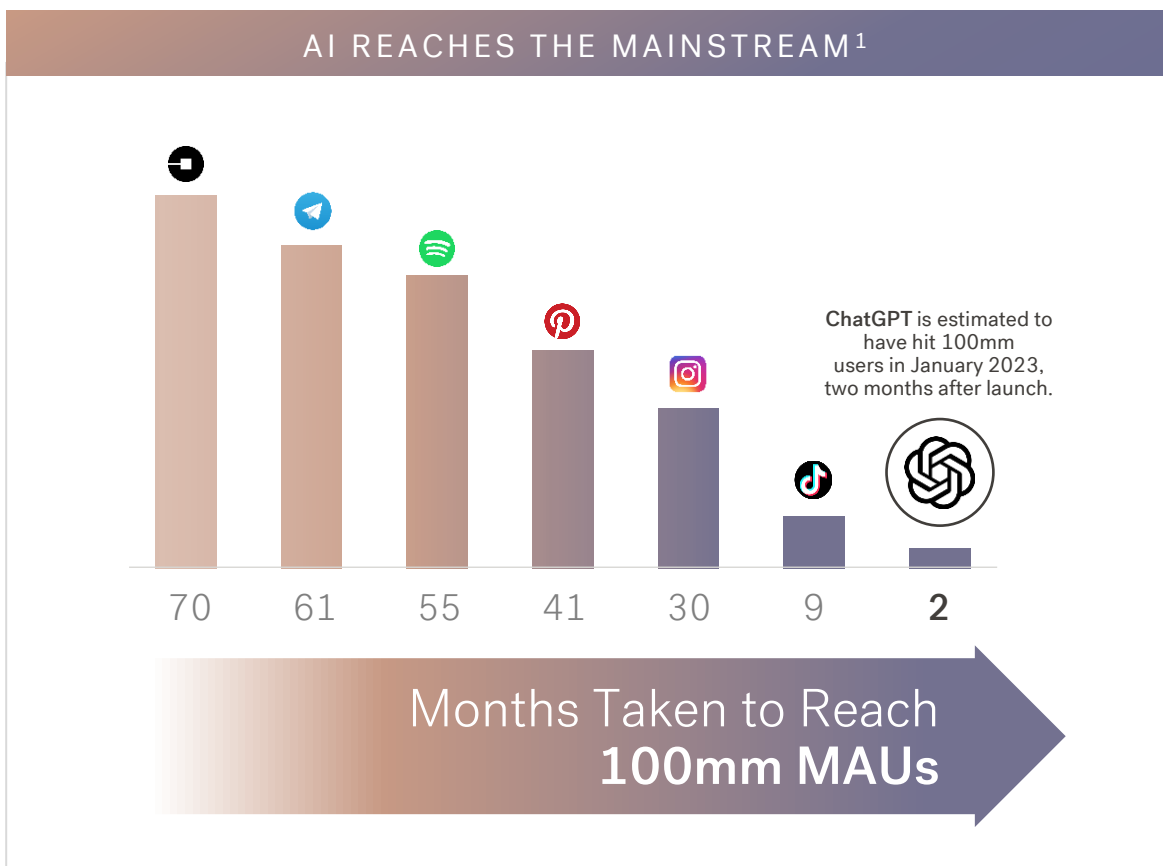
We Continue to Maintain a Defensive Posture

Footnotes:

1. Includes select new investments made between April 1, 2022, and March 31, 2023.
2. Business Wire. Vendr Raises \$150MM Series B to Help CFOs Reduce Software Expense. July 2022.
3. Remote Newsroom. Remote secures \$300 million Series C financing to power global employment. April 2022.

The information herein is presented for SoftBank Vision Fund 2. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments made by SBIA and do not purport to be a complete list of Vision Fund II investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of Vision Fund II's investments.

...While Remaining Steadfast Investors in the AI Revolution



SELECT INVESTMENTS BY AI LAYER²

Services Layer: Sector-spanning User Applications



Application Layer: SaaS & Infrastructure



Foundation Layer: Computational Power



Footnotes:

1. Reuters. ChatGPT sets record for fastest-growing user base - analyst note, February 2023.

2. Based on SBIA analysis. SVF1 Investments: Bytedance, VNLife, Cambridge Mobile Telematics, Arm. SVF2 Investments: Soul Machines, PayPay, Lenskart, Revolut, Flipkart, Agile Robots, Certik, Contentsquare, Eightfold.ai, Observe.ai, Pax8, Redis Labs, Vian.ai, Vendr, Wiliot, Cornami, Eigencomm and SambaNova.

The information is provided for illustrative purposes only. Certain information provided herein is provided by a third-party and SBIA makes no representation regarding its accuracy. Third-party logos included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. The success of such firms or businesses does not guarantee the success of SVF 1, SVF 2, or LatAm portfolio companies. There is no guarantee that the Manager, the Funds' portfolio companies, or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future. SVF 1, SVF 2, and the LatAm fund are not invested in third party companies list herein. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments made by SBIA that could be used in conjunction with AI technology companies. The select investment presented herein to be similar in nature to the third-party companies also presented herein and do not purport to use AI technology. The select investments presented herein are not a complete list of investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of investments.

SoftBank
Vision Fund 1SoftBank
Vision Fund 2SoftBank
LatAm Funds

Combined

Total Commitment

\$98.6B

\$60.0B

\$7.6B

\$166.2B

Effective May 10, 2023

Acquisition Cost¹

\$87.9B

\$49.9B

\$7.3B

\$145.1B

Cumulative Gross
Investment Gains/(Losses)¹

\$13.5B

\$(18.9B)

\$(1.7B)

\$(7.1B)

Total Fair Value²

\$101.3B

\$31.0B

\$5.7B

\$138.0B

Distributions³

\$44.8B

\$9.1B

\$0.1B

\$54.0B

PROGRESS & HIGHLIGHTS

Performance
Snapshot

As of March 31, 2023

Footnotes:

1. Acquisition Cost and Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) are cumulative from Fund Inception to March 31, 2023. Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) are before tax and expenses and include Unrealized and Realized gains and losses from Investments and their related hedges and dividend income received. Cumulative Gross Investment Gains does not take into account fees or expenses and should not be construed as indicative of actual or future performance. The Total Value to Paid in Capital (TVPI) of SoftBank Vision Fund 1 is 1.11x. The TVPI is defined as Distributions plus Net Asset Value plus Accrued Preferred Equity Coupon (PEC) divided by Paid-in Capital. Distributions and Paid-in Capital are cumulative from Fund Inception to March 31, 2023. Net Asset Value plus Accrued PEC are as of March 31, 2023.
2. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) as of March 31, 2023. Total figures may differ from the sum of parts due to rounding.
3. Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financings, and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partners from Fund Inception to March 31, 2023. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) and Total Fair Value include valuations of Unrealized Investments, do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.

SoftBank-Sponsored SPACs Update

Three SoftBank-sponsored SPACs redeemed during the quarter. Our fourth SPAC, SVFC, closed its business combination with Symbotic in June 2022.



NASDAQ: SYM

An AI-enabled and autonomous robotics-powered product movement technology platform

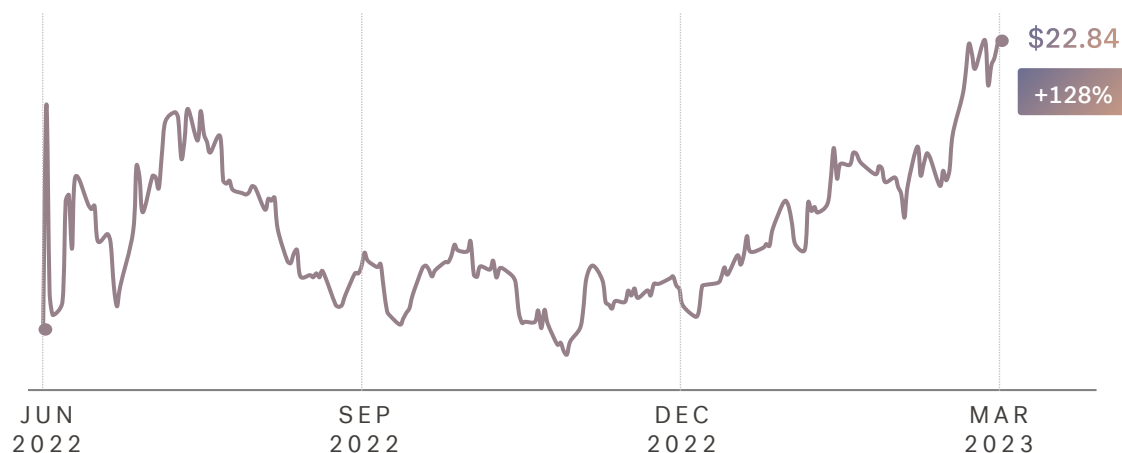
Gross MOIC¹

2.3x

Market Cap²

\$12.7B

SYMBOTIC SHARE PRICE PERFORMANCE³ June 2022 - March 2023



SOFTBANK-SPONSORED SPACS REDEEMED

TICKER

REDEMPTION DATE

SVFA

26-Jan-23

SVFB

09-Mar-23

LDHA

23-Mar-23

Footnotes:

1. Gross MOIC (Gross Multiple of Invested Capital) is measured by dividing the Investment's total Realized and Unrealized value as of March 31, 2023, by the total amount invested. It includes valuation changes that reflect Unrealized estimated amounts, does not take into account taxes or Fund-related expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Net performance for individual Investments cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein.
2. Market Cap represents Symbotic's market capitalization as of March 31, 2023. Source: Bloomberg.
3. Symbotic Trading Activity prices represent the closing price of Symbotic's publicly traded stock on the respective date indicated.

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof and are subject to various assumptions and risks. Certain information was provided by a third party and SBIA makes no representation regarding the accuracy of the information. The Investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to demonstrate examples of SoftBank Vision Fund 2 Investments, and do not purport to be a complete list thereof. References to individual Investments should not be construed as a recommendation of any specific Investment or security. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 2 Investments. Third-party logos included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, portfolio companies, or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future. Past performance is not necessarily indicative of future results. With respect to Symbotic, the quoted metrics presented herein are as of the end of March 2023.

Performance & Impact on SoftBank Group (SBG)

SVF 1

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests^{1,3}

Amounts in USD Billions

SVF1 Inception to

2023
Mar 31

Fund Net Profit ²	\$2.7
Less: Change in 3 rd Party Interests in Fund	(1.5)
SBG LP Income: Share of Fund Net Profit	1.2
SBG GP Income: Management & Performance Fees ³	1.0
Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests¹	\$2.2

Footnotes:

- Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests reflects the income or loss from SBG's Limited Partner interest and Manager's Management and Performance Fee entitlement. Contributions to SBG and Fund Net Profit include the impact of SBG's interests in the Fund through the Employee Incentive Scheme.
- Fund Net Profit includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
- Management Fees and Performance Fees earned by SBG through its subsidiary, SBIA UK reflect total Management Fees and Performance Fees earned by the Manager from Inception of the Fund through March 31, 2023.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank Vision Fund 1. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

SVF 1

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG

As of March 31, 2023

SBG Paid-In Capital¹

\$27.7B

SBG Total Value²

\$28.9B

Net Asset Value³

\$19.4B

Distributions⁴

\$9.5B

Footnotes:

1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recalable unutilized Contributions.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund together with SBG's interest in the Fund through the Employee Incentive Scheme and the Manager's Performance Fee entitlement.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financing and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partner from Fund Inception to March 31, 2023. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

SVF 2

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG

As of March 31, 2023

SBG Paid-In Capital¹

\$49.3B

SBG Total Value²

\$31.2B

Net Asset Value³

\$22.3B

Distributions⁴

\$8.9B

Footnotes:

1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recalable unutilized Contributions. SBG Paid-In Capital is net of the capital contributions receivable from MgmtCo as part of the Co-investment program of SoftBank Vision Fund 2.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realization and Financing distributed to Limited Partner from Fund Inception to March 31, 2023. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank Vision Fund 2. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

LATAM

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG

As of March 31, 2023

SBG Paid-In Capital¹

\$6.9B

SBG Total Value²

\$5.3B

Net Asset Value³

\$5.2B

Distributions⁴

\$0.1B

Footnotes:

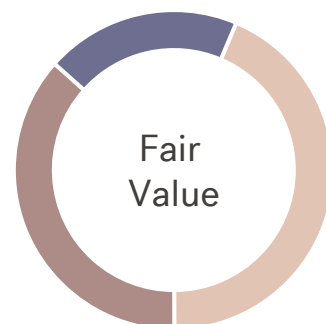
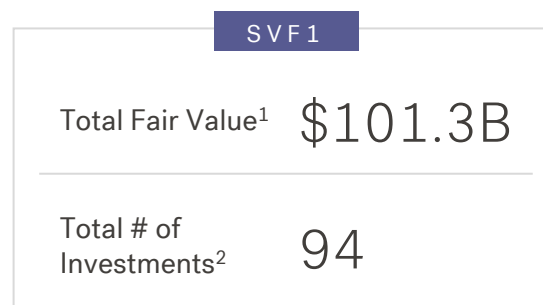
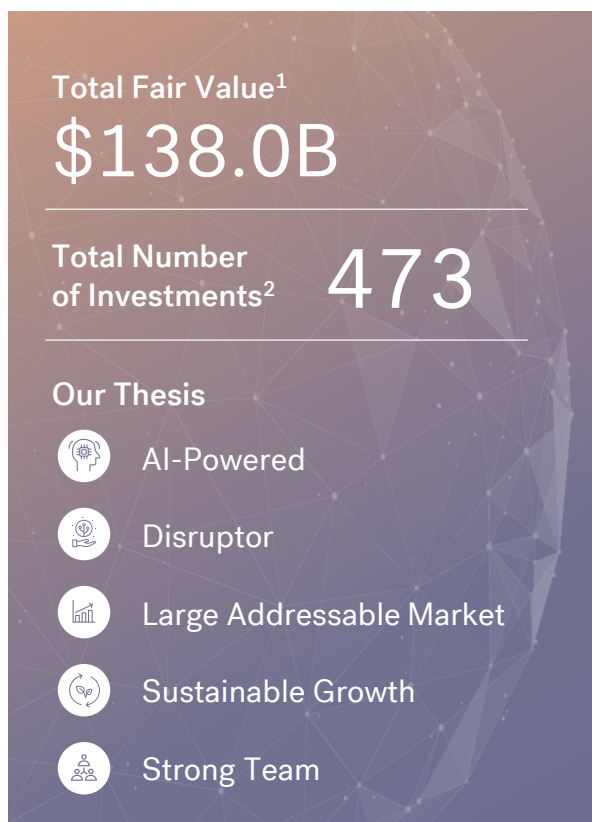
1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recalable unutilized Contributions. SBG Paid-In Capital is net of the capital contributions receivable from MgmtCo as part of the Co-investment program of SoftBank LatAm Funds.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund and the Manager's Performance Fee entitlement.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realization and Financing distributed to Limited Partner from Fund Inception to March 31, 2023. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank LatAm Funds. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

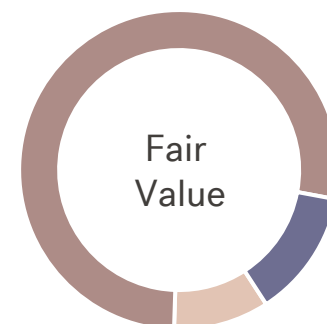
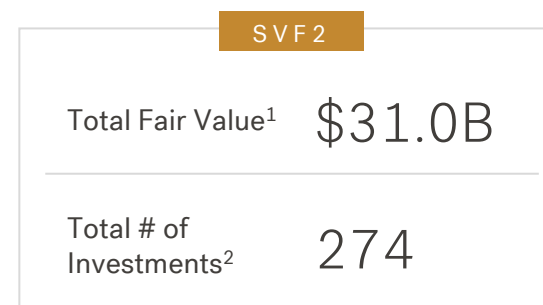
In Focus: A Diversified Global Portfolio

Our Platform

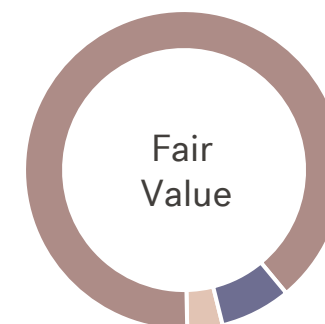
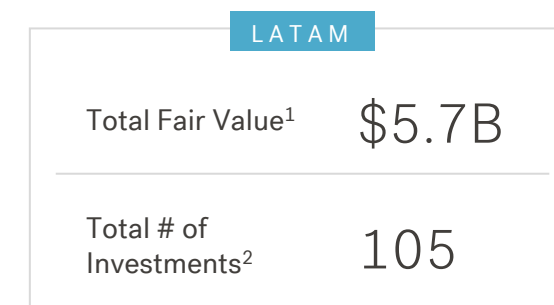
As of March 31, 2023



\$37.1B **\$20.6B** **\$43.6B**
 PRIVATE PUBLIC EXITED



\$23.9B **\$4.3B** **\$2.7B**
 PRIVATE PUBLIC EXITED



\$5.1B **\$0.4B** **\$0.2B**
 PRIVATE PUBLIC EXITED

Footnotes:

1. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus the Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) as of March 31, 2023. Total figures may differ from the sum of parts due to rounding.
2. Total Number of Investments includes Investments in portfolio companies made by SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, SoftBank Bank LatAm Funds, and joint-ventures with existing portfolio companies from Funds inception to March 31, 2023. It does not include hedges related to the Investments. Total Investments includes both current and fully exited investments.

Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by Vision Fund investors. There is no guarantee that historical trends will continue throughout the life of Vision Fund I, Vision Fund II, or the Latam Fund. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to investments described herein. References to specific investments should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. There can be no assurance that unrealized and partially realized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. Actual returns on unrealized and partially realized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein. Past performance is not indicative of future results.

QUARTERLY FAIR VALUE PERFORMANCE¹

-\$2.3B
COMBINED

+\$0.3B
SVF1

-\$1.9B
SVF2

-\$0.7B
LATAM

A DIVERSIFIED GLOBAL PORTFOLIO

Quarterly Performance

As of March 31, 2023

PERFORMANCE DRIVERS

Public investments demonstrating resilience and benefiting from modest recovery in global markets

Majority of private investment losses experienced in Consumer & Logistics sectors

Idiosyncratic developments in some larger positions impacting results



Footnotes:

1. Quarterly Fair Value Performance is the change in fair value of the SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, SoftBank LatAm Funds and Combined Funds between January 1, 2023, and March 31, 2023.

Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by Vision Fund investors. There is no guarantee that historical trends will continue throughout the life of Vision Fund I, Vision Fund II, or the LatAm Fund. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to investments described herein. References to specific investments should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. There can be no assurance that unrealized and partially realized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. Actual returns on unrealized and partially realized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein. Past performance is not indicative of future results.

A DIVERSIFIED GLOBAL PORTFOLIO

Public Markets Show Modest Gains As of March 31, 2023

Public Investments By Fair Value¹

\$25.3B
CURRENT FAIR VALUE²

+\$2.1B
QUARTERLY GAIN³

INVESTMENT ⁴	FAIR VALUE (\$MM)	QUARTERLY GAIN (\$MM)	INVESTMENT ⁴	FAIR VALUE (\$MM)	QUARTERLY GAIN (\$MM)
 coupang	\$6,819	+\$550	 RELAY	\$460	+\$43
 DiDi	\$3,680	+\$600	 symbotic	\$457	+\$218
 AutoStore	\$2,820	+\$431	 DELHIERY Small World	\$428	+\$7
 Grab	\$2,105	-\$147	COMPASS	\$428	+\$119
 海帮 Full Truck Alliance	\$1,452	-\$67	VIR	\$426	-\$33
 商汤 senseTime	\$1,243	+\$248	wework	\$359	-\$301
 DOORDASH	\$926	+\$302	 AUTO1 GROUP	\$273	-\$48
 goto	\$671	+\$151	zomato	\$178	-\$28
 paytm	\$623	+\$111	 policy bazaar <small>com</small>	\$178	+\$54
 ROIVANT SCIENCE	\$613	-\$51	 JDL 京东物流	\$173	-\$12
			Other Public Investments	\$1,003	-\$95

Footnotes:

- Investments listed in the table represent the top 20 largest public assets across SVF1, SVF2, and LatAm Funds by Unrealized Fair Value as of March 31, 2023.
- Current Fair Value is the Total Public Investment Acquisition Cost plus the Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) as of March 31, 2023. Excludes realized investments.
- Quarterly Gain is the change in the Total Public Investment Unrealized Fair Value between January 1, 2023, and March 31, 2023.
- SVF1 investments: Coupang, DiDi, Grab, SenseTime, Doordash, Goto, Paytm, Roivant, Relay Therapeutics, Delhiery, Compass, Vir Biotechnology, Auto1 Group, Zomato and PolicyBazaar. SVF2 investments: Autostore, Symbotic and JD Logistics. WeWork and Full Truck Alliance are both SVF1 and SVF2 investments.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) and Total Fair Value include valuations of Unrealized Investments, do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.

Asian Markets Continue to Demonstrate Resilience & Growth Prospects

Public Investments by Region | As of March 31, 2023

CHINA 9 Investments

INDIA 4 Investments

REST OF ASIA 3 Investments

\$6.7B

CURRENT FAIR VALUE¹

+\$0.7B

QUARTERLY GAIN²

\$1.4B

CURRENT FAIR VALUE¹

+\$0.1B

QUARTERLY GAIN²

\$9.6B

CURRENT FAIR VALUE¹

+\$0.6B

QUARTERLY GAIN²

KEY HIGHLIGHTS

Didi's ride-hailing app returns to digital stores³

China is strengthening oversight of its \$60T financial system⁴

Establishment of a new National Data Bureau, promoting digital economy development⁵

Paytm announced first-ever quarterly operating profit⁶

PolicyBazaar's share price reached a 5-month high following strong earnings announcement⁷

India's 2022 GDP growth was 7%, making it one of the world's best-performing economies⁸

Coupage reports second consecutive profitable quarter⁹

Grab's adjusted EBITDA breakeven guidance brought forward to the fourth quarter of 2023 from 2H 2024¹⁰

GoTo accelerates timeline for adjusted-EBITDA profitability to Q4 2023¹¹

INVESTMENTS

SVF1

SVF2

DiDi

滴滴
-JI Truck Alliance 100

创新奇智
AInnovation

叮咚买菜
DINGDONG NAICAI

金融壹账通
ONECONNECT

高汤
GOTANG

滴滴
-JI Truck Alliance 100

JDL 京东物流

掌门教育
zhangmen.com

SVF1

DELIVERY
Small World

paytm

policybazaar

zomato

SVF1

coupage

goto

Grab

Footnotes:

1. Current Fair Value is the Acquisition Cost plus the Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) as of March 31, 2023.
2. Quarterly Gain is the change in stated geographies Fair Value between January 1, 2023, and March 31, 2023.
3. Reuters. Didi Global's ride-hailing app back on Apple app stores in China. January 2023.
4. Bloomberg. China Overhauls Financial Regulatory Regime to Control Risks. March 2023.

5. Reuters. China to form a national bureau to manage its troves of data. March 2023.
6. Reuters. India's Paytm quarterly revenue up 42%, posts surprise operating profit. February 2023.
7. Economic Times. PolicyBazaar stock jumps over 12%, hits over 5-month high. February 2023.
8. World Economic Forum. India's GDP growth outpaced China last quarter. March 2023.

9. Tech in Asia. Coupage retains profitability in Q4 despite slowing growth. February 2023.
10. Grab. Grab Reports Fourth Quarter and Full Year 2022 Results. February 2023.
11. Tech in Asia. GoTo accelerates profitability goal by 1 year. February 2023.
12. Full Truck Alliance is an SVF1 and SVF2 investment.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by Vision Fund investors. There is no guarantee that historical trends will continue throughout the life of Vision Fund I, Vision Fund II, or the Latam Fund. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to investments described herein. References to specific investments should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. There can be no assurance that unrealized and partially realized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. Actual returns on unrealized and partially realized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein.

Mixed Performance Across Markets in the Americas & Europe

Public Investments by Region | As of March 31, 2023

AMERICAS
27 Investments

\$4.4B

CURRENT FAIR VALUE¹

+\$0.3B

QUARTERLY GAIN²

DoorDash reported an 11th consecutive quarter of EBITDA profitability, while beating estimates for revenue and orders but reporting a wider quarterly net loss than expected³

WeWork announced comprehensive agreement to significantly deleverage capital structure and bolster liquidity for continued growth⁴

Federal Reserve officials forecast a mild recession later in 2023⁵

SVF1

SVF2

LATAM



EMEA
4 Investments

\$3.2B

CURRENT FAIR VALUE¹

+\$0.4B

QUARTERLY GAIN²

AutoStore grew revenue by 58% year-on-year and achieved an adjusted EBITDA margin of 40% in the fourth quarter of 2022⁶

Energy Vault broke ground on its first U.S.-based EVx system, with current backlog and awarded contracts exceeding 5 gigawatt hours and ~\$2 billion⁷

EU inflation remains persistently high compared to the US, with the ECB hiking rates by 0.5% in March despite market volatility⁸

SVF1

SVF2



KEY HIGHLIGHTS

INVESTMENTS

Footnotes:
1. Current Fair Value is the Acquisition Cost plus the Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) as of March 31, 2023.
2. Quarterly Gain is the change in stated geographies Fair Value between December 31, 2022 and March 31, 2023.
3. MarketWatch. DoorDash stock surges on 'best quarter ever,' despite holiday losses more than doubling expectations. February 2023.
4. WeWork Website. WeWork Announces Comprehensive Agreement To Significantly Deleverage Capital Structure and Bolster Liquidity For Continued Growth. March 2023.

5. Axios. Federal Reserve staff projects "mild recession" after banking sector turmoil. April 2023.
6. Autostore Press Release. AutoStore: Q4 2022 financial results. February 2023.
7. Energy Vault Holdings Inc. earnings transcript, Mar 7, 2023. CapitalIQ
8. Reuters. ECB cuts through bank turmoil to keep rate hike pledge. March 2023.
9. WeWork is both an SVF1 and SVF2 investment.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by Vision Fund investors. There is no guarantee that historical trends will continue throughout the life of Vision Fund I, Vision Fund II, or the Latam Fund. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to investments described herein. References to specific investments should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. There can be no assurance that unrealized and partially realized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. Actual returns on unrealized and partially realized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein.

A Strong Pipeline for Future Listings

As of March 31, 2023

45

LISTINGS SINCE INCEPTION¹



3

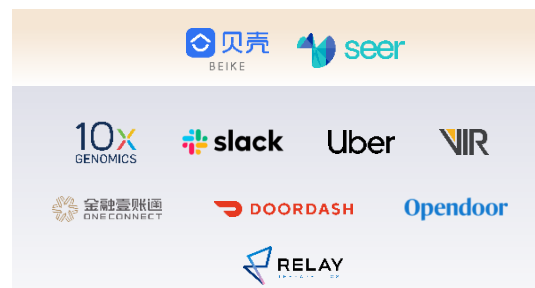
LISTINGS



2017 & 2018

10

LISTINGS



2019 & 2020

32

LISTINGS



2021 & 2022

\$37B+

Late-Stage Portfolio

Total FV, Series E or Later²

arm

ByteDance

Flipkart

KAVAK

PayPay

QuintoAndar

Looking Ahead

Footnotes:

1. Listings since inception includes companies invested in on IPO/public listing date. WeWork and Full Truck Alliance are both a SVF1 and SVF2 investments.

2. Source: SBIA/SBGA Analysis. As of March 31, 2022. Arm and ByteDance are SVF1 investments. FlipKart and PayPay are SVF2 investments. QuintoAndar and Kavak are LatAm Funds investments.

Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of investments made by SVF 1, SVF 2, and the LatAm Fund that have gone public or, in the opinion of SBIA, may go public in the future and do not purport to be a complete list of investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Past performance is not indicative of future results.

A DIVERSIFIED GLOBAL PORTFOLIO

25

A Diverse Portfolio of Private Investments

Private Investments | As of March 31, 2023

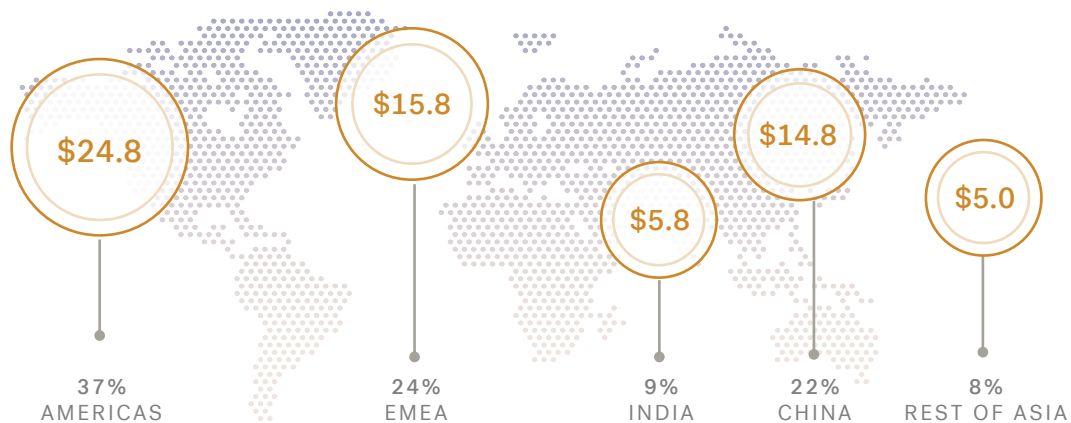
391

Current Private
Investments¹

\$66.1B

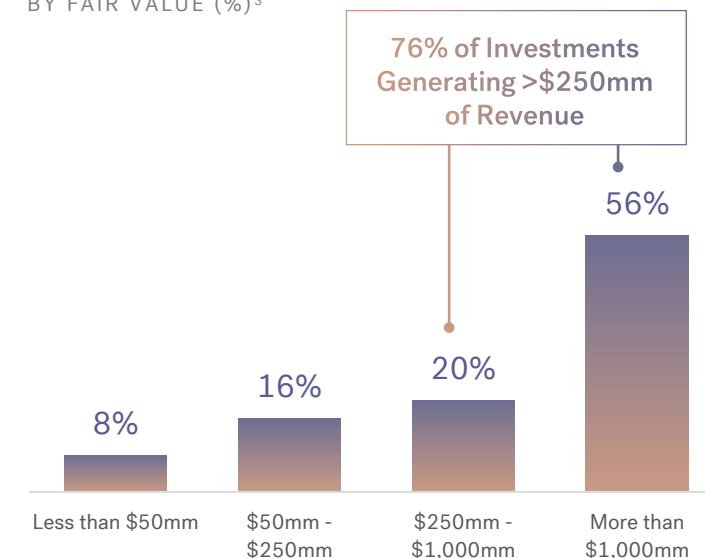
Current Fair
Value²

FAIR VALUE BY REGION (\$B)



INVESTMENTS BY REVENUE STAGE

BY FAIR VALUE (%)³



Footnotes:

1. Current Private Investments is the total number of portfolio company Investments made by SVF1, SVF2 and LatAm funds that have not been fully exited or publicly listed as of March 31, 2023. Current Fair Value includes derivatives.
2. Current Fair Value is the Acquisition Cost plus the Cumulative Gross Unrealized Investment Gains/(Losses) as of March 31, 2023. Total figures may differ from the sum of parts due to rounding.
3. Based on Fair Value of private investments as of March 31, 2023, and latest available LTM Revenue data as of March 31, 2023.

These highlights are provided solely for illustrative purposes. Past performance is not necessarily indicative of future results. The metrics regarding select aspects of the company's operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of the company's business, are incomplete, and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of Vision Fund I, Vision Fund II, or the LatAm Fund. Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized and partially realized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. The actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein.

Performance by Sector (1/3)

Private Investments by Sector | As of March 31, 2023

SECTOR	LARGEST INVESTMENTS BY TEQV ¹	SECTOR HIGHLIGHTS	KEY METRICS		
			# INVESTMENTS	FAIR VALUE	QUARTERLY FV GAIN
 <p>Consumer</p>	  	<p>Bytedance 2022 profits reach \$25B, outpacing Tencent, Kuaishou & Netflix², continues to face regulatory challenges</p> <p>Fanatics Acquired leading Italian football club merchandiser, EPI³, accelerating global growth</p>	78	\$22.5B	-\$1.4B
 <p>Enterprise</p>	  	<p>Sales cycles lengthening as macro environment impacts SaaS spending</p> <p>Contentsquare Named leader in digital experience analytics by G2⁵</p> <p>Icertis Announced alliance with KPMG⁴</p>	82	\$7.7B	-\$0.8B
 <p>Transportation</p>	  	<p>Kavak Strong focus on unit economics and profitability</p> <p>Ola To launch Ola Maps, an in-house navigation system⁶</p>	17	\$3.6B	-\$0.1B

Footnotes:

1. Top 3 largest investments by sector by Total Equity Value as of March 31, 2023. SVF1 Investments: ByteDance, Fanatics, Ola Cabs. SVF2 investments: Flipkart, Attentive Mobile, Icertis, Contentsquare, Rimac. LatAm Funds investments: Kavak.













2. The Economist - ByteDance, TikTok's Chinese parent, reports a record profit. April 2023.
3. Fanatics Press Release. Fanatics Acquires Leading Italian Sports Merchandise Business EPI. April 2023.
4. Icertis Press Release. KPMG and Icertis Collaborate to Unlock the Value of Contract Data. March 2023.

5. Yahoo Finance. Contentsquare Recognized as Leading Provider. April 2023.
6. Bhavish Aggarwal, Twitter. January 4, 2023.
7. Investments without a sector designation excluded from pages 26-28.

These highlights are provided solely for illustrative purposes. Past performance is not necessarily indicative of future results. Sector characterization has been determined by SBIA, and although SBIA believes that such determinations are reasonable, they are inherently subjective in nature. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments in each sector made by SVF1, SVF2 or the LatAm Fund and do not purport to be a complete list of investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized and partially realized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. The actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein.

Performance by Sector (2/3)

Private Investments by Sector | As of March 31, 2023

SECTOR	LARGEST INVESTMENTS BY TEQV ¹	SECTOR HIGHLIGHTS	KEY METRICS		
			# INVESTMENTS	FAIR VALUE	QUARTERLY FV GAIN
 <p>Frontier Tech</p>	  	<p>Arm Announced confidential submission of draft registration statement on Form F-1²</p> <p>Enpal Raised 215mm EUR Series D round, while quadrupling revenue growth and achieving profitability in 2022³</p>	24	\$12.6B	+\$0.4B
 <p>Logistics</p>	  	<p>Softer demand and elevated inventories drive industrywide challenges</p> <p>GoBrands Announced partnership with Drizly, expanding customer reach⁴</p> <p>Flexport Reduced 2023 shipping volume forecasts⁵</p>	27	\$4.3B	-\$1.2B
 <p>Health Tech</p>	  	<p>ElevateBio Moderna to partner with company to develop potentially permanent treatments for rare genetic diseases⁶</p> <p>Devoted Health Serves over 120,000 members, and now operates in 13 states⁷</p>	44	\$2.6B	-\$0.4B

Footnotes:

1. Top 3 largest investments by sector by Total Equity Value as of March 31, 2023. SVF1 Investments: Arm, Alibaba Local Services, Flexport, GoBrands. SVF2 investments: Enpal, Certik, Abogen, ElevateBio, Devoted Health.

2. SoftBank Group Press Release. Confidential Submission of Draft Registration Statement on Form F-1 by Arm. May 2023.

3. Enpal Press Release. Enpal to receive 215 million EUR in Series D round led by TPG Rise Climate. January 2023.

4. Press. Release. Drizly & Gopuff Join Forces. January 2023.

5. Flexport. Flexport Co-CEOs' Note to Employees. January 2023.












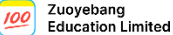
6. Elevate Bio. Moderna and Life Edit Therapeutics Enter Strategic Collaboration. February 2023.

7. Devoted Health. 2023 CEO Message. January 2023.

These highlights are provided solely for illustrative purposes. Past performance is not necessarily indicative of future results. Sector characterization has been determined by SBIA, and although SBIA believes that such determinations are reasonable, they are inherently subjective in nature. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments in each sector made by SVF1, SVF2 or the LatAm Fund and do not purport to be a complete list of investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized and partially realized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. The actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein.

Performance by Sector (3/3)

Private Investments by Sector | As of March 31, 2023

SECTOR	LARGEST INVESTMENTS BY TEQV ¹	SECTOR HIGHLIGHTS	KEY METRICS		
			# INVESTMENTS	FAIR VALUE	QUARTERLY FV GAIN
 FinTech	  	<p>PayPay 45% of the QR code payments market in Japan²</p> <p>Klarna US growth >70%, targeting profitability by mid-2023³</p>	69	\$6.8B	-\$0.6B
 PropTech	  	<p>Meaningful impact on sector from interest rate increases, with more resilience demonstrated outside of US markets</p> <p>Ziroom China to expand financial support for home rentals amid broader support for the property market⁴</p> <p>Yanolja Grew revenue by 83% in 2022 and continued to be profitable⁵</p>	18	\$4.1B	-\$0.2B
 EdTech	  	<p>Eruditus Posted revenues of ~\$250mm for FY22, representing 87% growth YoY⁶</p> <p>GoStudent Acquired Studienkreis, enabling hybrid virtual & in-person education offerings⁷</p>	13	\$1.3B	-\$0.1B

Footnotes:

1. Top 3 largest investments by sector by Total Equity Value as of March 31, 2023. SVF1 Investments: Ziroom, Zuoyebang. SVF2 investments: Revolut, PayPay, Klarna, Yanolja, Eruditus, GoStudent. LatAm Funds investments: QuintoAndar

2. Forbes. Big Tech Makes A Play For Japan's Fragmented Payments Market. February 2023.

3. Klarna - Klarna US growth surges with GMV up 71% YoY. CNBC - Payments firm Klarna posts smaller Q4 loss, eyes return to profit. February 2023.

4. South China Post. China to expand financial support for home rentals. February 2023.

5. Yanolja Newsroom. Yanolja records 83% YoY growth with consolidated revenue of KRW 604.5 billion in 2022. March 2023.

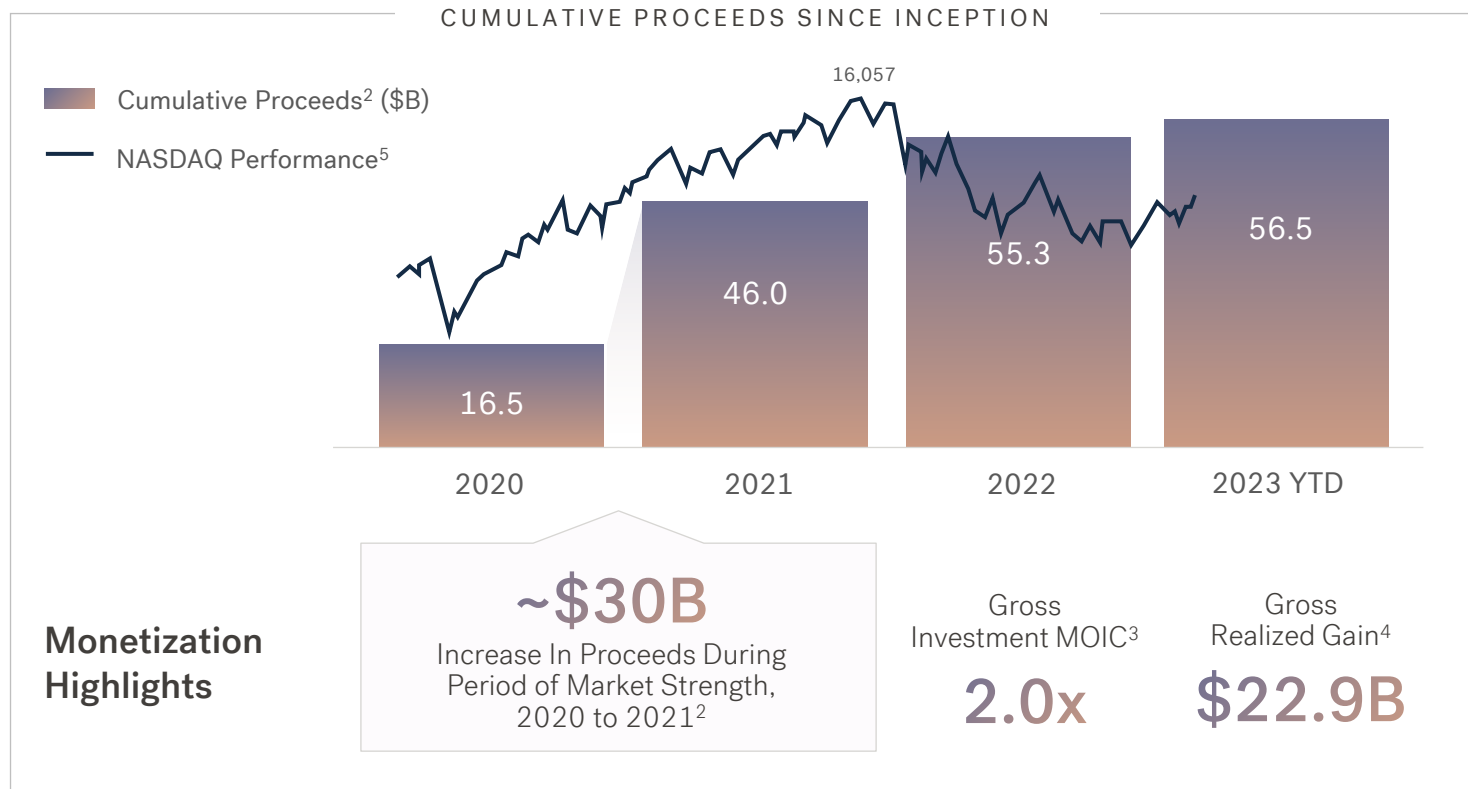
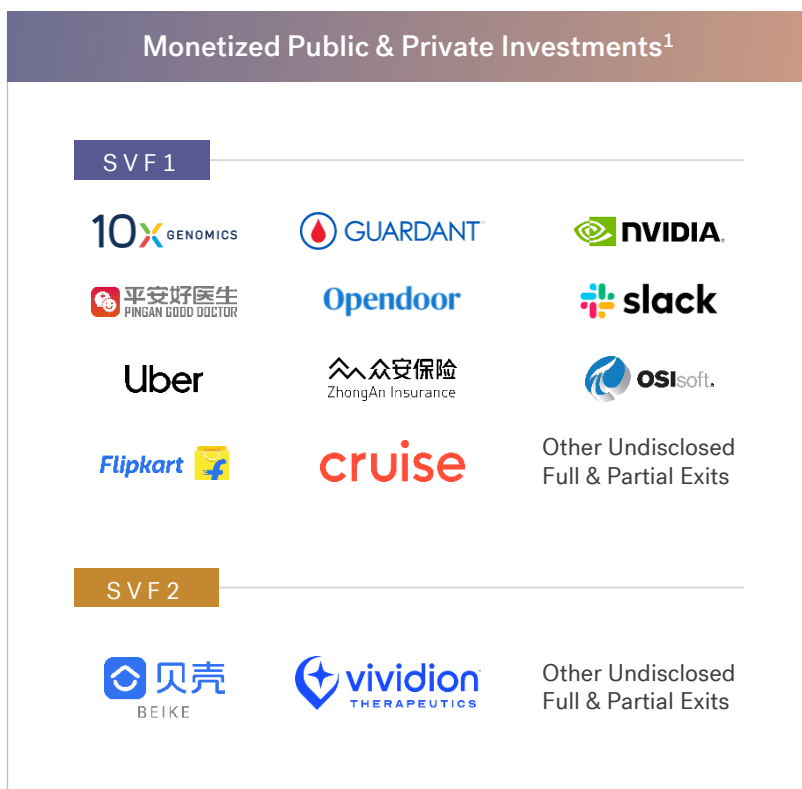
6. Deal Street Asia. Eruditus reports jump in revenue as losses widen. April 2023.

7. TechCrunch. GoStudent acquires large network of traditional tutoring centres. December 2022.

These highlights are provided solely for illustrative purposes. Past performance is not necessarily indicative of future results. Sector characterization has been determined by SBIA, and although SBIA believes that such determinations are reasonable, they are inherently subjective in nature. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments in each sector made by SVF1, SVF2 or the LatAm Fund and do not purport to be a complete list of investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized and partially realized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. The actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein.

Our Disciplined Approach to Monetization

Inception to March 31, 2023



Footnotes:

1. Monetized Public & Private Investments logos include fully exited portfolio companies and does not include undisclosed or partially exited portfolio companies.
2. Cumulative Gross Realized Proceeds represents proceeds received for full and partially Realized Investments, related hedges and dividend income from inception to March 31, 2023. \$30B figure represents growth in proceeds from December 31, 2020, to December 31, 2021.
3. Gross Investment Multiple of Invested Capital ("MOIC") is Gross Realized Proceeds divided by investment cost. Gross Realized Proceeds defined as the sum of all external cash flows derived from investments, gross of taxes, transaction fees, investment-related financing and other fund-related expenses. Investment Cost defined as the sum of all external cash flows directed towards Portfolio Companies, principal amounts borrowed as directly related to investments, and net premiums paid by SVF1 for investment-related hedges.
4. Gross Realized Gain represent the difference between Gross Realized Proceeds and Cost for fully and partially Exited investments as of March 31, 2023.
5. Source: S&P CapIQ

There can be no assurance that the operations and/or processes of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds described in this Presentation will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds or any successor Fund managed by the Manager, and such processes and operations may change. Select Investments presented herein are solely for illustrative purposes and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds Investments. References to Investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular Investment or security. It should not be assumed that Investments made in the future will be comparable in quality or performance to the Investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds Investments. Net performance for individual investments cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein. Past performance is not indicative of future results.

An Enduring Portfolio Positioned for the Future

As of March 31, 2023

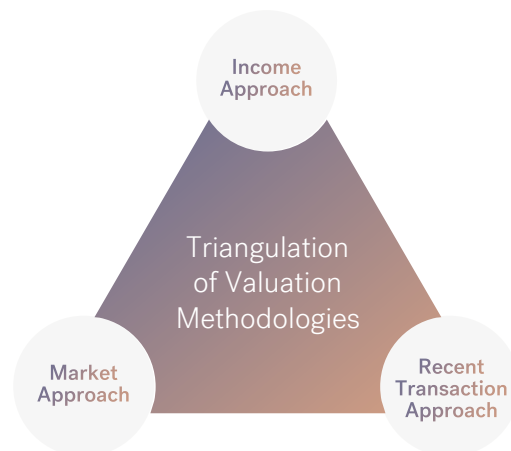
1

Invested in
Well-Capitalized
Companies

94%
Investments with
12+ Months Runway¹

2

Prudent Valuations
in-line with
IFRS 13



3

Portfolio Companies
Poised to
List Publicly

\$37B+
Fair Value
Late-Stage Portfolio²

4

Disciplined
and Consistent
Monetization Strategy

\$56B+
Cumulative Proceeds
Since Inception³

Footnotes:

1. Source: SBIA Analysis. Based on the fair value of private portfolio companies with 12+ months runway compared to total unrealized fair value of private investments. Excludes portfolio companies where cash runway data is unavailable. 94% represents SVF1, SVF2, and the LatAm Funds. As of March 31, 2023.
2. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) as of March 31, 2023. Late-stage portfolio investments are Series E or later investments.
3. Represents proceeds from inception of SVF1, SVF2, & LatAm Funds to March 31, 2023.

The information is provided for illustrative purposes only. Certain information provided herein is provided by a third-party and SBIA makes no representation regarding its accuracy. Cash runways of 12+ months do not guarantee future high performance of the portfolio company.

Thank You

